

発表日	所属	タイトル
2025/6/2		
2025/6/2	教育委員会静岡県立科学技術高等学校教頭 米田 哲也	科学技術高校定時制でドローン講習会
2025/6/2	教育委員会社会教育課地域家庭班	静岡県遊技業協同組合から寄付金の贈呈
2025/6/2	議会事務局政策調査課	議員提案政策条例「静岡県民の歯や口の健康づくり条例の一部を改正する条例（案）」に関する県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します
2025/6/2	議会事務局政策調査課政策調査課	静岡県議会だより表紙写真の募集
2025/6/2	議会事務局政策調査課政策調査課	静岡県議会だより題字作品の募集
2025/6/2	議会事務局議事課議会事務局議事課	令和7年度「ふれあい親子県議会教室」の参加者募集
2025/6/2	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	南アルプス市産「さくらんぼ」販売会を開催！～6月7日（土）南アルプス市長によるトップセールスを実施～
2025/6/2	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	【高校生募集】アントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」2期生を募集します！
2025/6/2	健康福祉部衛生課食品監視班	令和7年度流通食品の放射性物質検査結果（第1報）
2025/6/2	健康福祉部衛生課食品監視班	食品検査情報（第1報）
2025/6/2	健康福祉部福祉長寿政策課福祉長寿政策班	高齢化率の公表（高齢者福祉行政の基礎調査）
2025/6/2	健康福祉部健康福祉管理局企画政策課企画班 久保田	市町向け災害救助法等担当者会議を実施します
2025/6/2	くらし・環境部廃リサイクル課不法投棄対策班	「環境月間」に向けて、不法投棄防止統一パトロールを実施しました！
2025/6/2	くらし・環境部県民生活課消費者支援班	令和6年度消費生活相談の概要を作成しました！～SNSやネット広告をきっかけとしたデジタルを介したトラブルが増加しています!!～
2025/6/2	企画部知事政策課知事政策班	第122回中部圏知事会議の開催
2025/6/3		
2025/6/3	教育委員会社会教育課企画班	静岡県内Jリーグ4クラブが小学生親子を無料招待！「ふじのくにスポーツふれあいパスポート
2025/6/3	教育委員会義務教育課指導班	令和7年度第2回静岡県教科用図書選定審議会の開催
2025/6/3	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局大場	静岡県の選挙人名簿登録者数（6月定時登録）
2025/6/3	交通基盤部砂防課松村	梅雨期を前に市町担当者が土砂災害に関する防災気象情報を研修！
2025/6/3	経済産業部お茶振興課経済産業部農業局お茶振興課	世界お茶まつり2025 鎧塚シェフ審査員長「SweeTEAペアリングスイーツコンテスト」最終審査を開催
2025/6/3	経済産業部職業能力開発課技能振興班 富永	ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
2025/6/3	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	小中学生を対象に出前授業を行います！～デフリンピック学校観戦～
2025/6/3	くらし・環境部廃リサイクル課資源循環班	【訂正】産業廃棄物適正処理推進功労者への知事褒賞授与式
2025/6/3	企画部多文化共生課多文化共生班	【日本一の多文化共生県へ】静岡県多文化共生シンボルマークを募集中！
2025/6/4		
2025/6/4	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会令和7年6月定例会に係る議会運営委員会の開催
2025/6/4	交通基盤部技術調査課建設技術監理センター	新技術交流イベント in Shizuoka 2025への出展募集を開始します！
2025/6/4	交通基盤部建設課建設業班	「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を開催します！

発表日	所属	タイトル
2025/6/4	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市（広域都市圏型）」へ選定されました！
2025/6/4	経済産業部産業政策課	「第2回静岡県米関税対策連絡会議」の開催
2025/6/4	健康福祉部衛生課食品監視班	令和7年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査結果（第1報）
2025/6/4	健康福祉部疾病対策課難病対策班	難病患者の事前避難入院を試行実施します
2025/6/4	健康福祉部子ども政策課子ども政策班	令和7年度 第1回静岡県子ども・若者施策推進本部会議を開催します
2025/6/4	くらし・環境部環境局環境局	第7回リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議の開催
2025/6/4	財務部財政課計画班	静岡県令和7年度第5回公募公債の発行
2025/6/4	財務部財政課計画班	令和7年度第6回（5年）公募公債の発行
2025/6/4	総務部市町行財政課行政班	審決申請の受理及び今後の手続
2025/6/5		
2025/6/5	教育委員会静岡県立藤枝西高等学校副校長 和田めぐみ	「グローバルプログラム」の開催
2025/6/5	教育委員会静岡県立掛川東高等学校総合探究担当 福井大貴	掛川東高校学校祭での能登半島復興支援物産展の開催
2025/6/5	教育委員会裾野高校副校長 大石 友美	子どもたちの多様な学びを企業が支援します
2025/6/5	交通基盤部砂防課松村	全国治水砂防協会静岡県支部の須藤秀忠支部長（富士宮市長）が（一社）全国治水砂防協会の「功労者表彰」を受賞
2025/6/5	経済産業部新産業集積課技術振興班	【取材依頼】 本県発の次世代エアモビリティ産業創出に取り組みます！～県内実証フィールドの選定・開発推進コンソーシアムの立ち上げ～
2025/6/5	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「デジタル・イノベーション人材育成プログラムin静岡」第4期を開講します！
2025/6/5	健康福祉部障害福祉課身体障害福祉班	東京2025デフリンピックに向け、「手話サポーター」養成講座を開講します（取材依頼）
2025/6/5	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	令和5年度障害者虐待の状況等に関する調査結果
2025/6/5	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	ラグビーリーグワン「静岡ブルーレヴズ」による知事表敬訪問
2025/6/5	危機管理部危機情報課杉村	「静岡県ふじのくにジュニア防災士」ガバメントクラウドファンディング挑戦中
2025/6/5	企画部知事政策課知事政策班	静岡県と株式会社シニアライフクリエイトとの包括連携協定締結式
2025/6/6		
2025/6/6	経済産業部工科短期大学校学務課静岡キャンパス学務課、沼津キャンパス教務課	静岡県立工科短期大学校令和7年度オープンキャンパス
2025/6/6	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（5/30～6/5）
2025/6/6	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	【取材依頼】 静岡ウェルネスフォーラムキックオフセミナーを開催します！
2025/6/6	健康福祉部感染症対策課静岡県感染症管理センター	マダニに咬まれないように注意しましょう！（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
2025/6/6	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班 田平	東レアローズ静岡が中学生に直接指導を行います。
2025/6/6	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	スポーツの成長産業化を目指します！【第4回しずおかスポーツ産業ビジョン策定検討会議の開催】
2025/6/6	くらし・環境部廃リサイクル課資源循環班	【訂正】 産業廃棄物適正処理推進功労者への知事褒賞授与式
2025/6/6	くらし・環境部住まいづくり課企画班	新設住宅着工統計令和7年4月の主な動向

発表日	所属	タイトル
2025/6/6	危機管理部危機政策課政策班	県の新たな地震被害想定を策定するため、危機管理連絡調整会議を開催します。
2025/6/6	総務部東部地域局地域課地域班	～インバウンド客を静岡県へ～ 「第1回三島駅インバウンド誘客検討会」を開催します
2025/6/9		
2025/6/9	総務部東部地域局、交通基盤部河川砂防局砂防課東部地域局地域課 花木	土砂災害防止月間～SNSや企画展で過去の教訓を発信します～
2025/6/9	交通基盤部砂防課砂防班 久木田 高井	みんなで防ごう土砂災害～砂防フェスティバル2025～開催
2025/6/9	経済産業部森林計画課森林計画班	令和7年度第1回静岡県森林審議会を開催します
2025/6/9	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	6/11「子ども見守り強化の日」に見守り活動を実施します！
2025/6/9	財務部税務課税務課 下田財務事務所管理課	下田財務事務所における県税滞納情報の漏洩
2025/6/9		
2025/6/10	交通基盤部公園緑地課公園緑地班	【追加】第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会
2025/6/10	交通基盤部港湾振興課ポートマーケティング推進班	(取材依頼) 御前崎港において新造自動車運搬船の命名式を開催
2025/6/10	経済産業部商工金融課商工金融班	企業のサステナブルファイナンスに関する最新事例の紹介
2025/6/10	経済産業部マーケティング課ブランド戦略班	県内セブン-イレブンで「静岡うまいものフェア」開催
2025/6/10	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会を開催します
2025/6/10	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	青島航空による静岡-青島線の新規就航
2025/6/10	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口の開設
2025/6/10	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	県内最大の総合芸術祭ふじのくに芸術祭2025作品・参加募集をスタートします！
2025/6/10	スポーツ・文化観光部文化政策課静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局	【静岡国際オペラコンクール】実行委員会を開催します
2025/6/10	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	「静岡県さくら写真コンクール」表彰式を開催します
2025/6/10	くらし・環境部環境政策課くらし・環境部 環境局 環境政策課	しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムが環境省が実施するモデル事業への参加団体に採択されました！
2025/6/10	くらし・環境部環境政策課企画班	令和7年度子ども環境作文コンクールの募集を開始します！
2025/6/10	企画部地域外交課地域外交戦略班	「全米さくらの女王」による知事表敬
2025/6/10		
2025/6/11	教育委員会社会教育課青少年育成班	県立青少年教育施設「安全確認の日」
2025/6/11	議会事務局議事課議会事務局 議事課	県議会令和7年6月定例会議事日程
2025/6/11	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	日本人で唯一、世界的デザイン賞の最高位を受賞したことに係る知事への表敬報告
2025/6/11	経済産業部経済産業管理局経理課経理班	森林整備工事請負契約に係る入札参加停止
2025/6/11	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興課	本県への団体バス旅行にバス1台につき最大7万円を支援
2025/6/11	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	令和7年度「文化の国際交流活動における助成」助成金贈呈式が開催されます！
2025/6/11	スポーツ・文化観光部文化政策課政策調整班	ふじのくに子ども芸術大学の参加者を募集します。

発表日	所属	タイトル
2025/6/11	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定に基づく環境保全活動を行います！
2025/6/11	くらし・環境部県民生活課企画班	私たち学生が静岡県のユニバーサルデザインの「今」を取材!! ～「ふじのくにUD特派員」委嘱状交付式及び研修会の実施～
2025/6/11	危機管理部危機情報課地震防災センター	企画展「豪雨災害に備えよう！」を開催中です！
2025/6/11	危機管理部危機政策課調整班	令和7年度第1回緊急地震速報訓練（6/18）の実施
2025/6/11	総務部広聴広報課県民のこえ班	カスタマーハラスメント防止啓発ポスター、チラシを作成しました
2025/6/11	企画部多文化共生課多文化共生班	令和7年度静岡県多文化共生審議会の開催（取材案内）
2025/6/12		
2025/6/12	教育委員会静岡県立駿河総合高等学校学校魅力推進課主任 遠藤 健	地域防災コミュニティプロジェクト学習～多様な価値観で、まちの未来創造を地域とともに～
2025/6/12	教育委員会静岡県立沼津聴覚特別支援学校副校長 山下 智美	デフリンピック出前授業開催
2025/6/12	教育委員会中央図書館企画振興課中央図書館企画振興課	子ども図書研究室講演会「豊かな心を育む絵本の世界」参加者募集
2025/6/12	議会事務局政策調査課政策調査課	県議会特別委員会の開催
2025/6/12	経済産業部経営支援課団体支援班	小規模企業経営力向上事業費補助金の公募開始
2025/6/12	経済産業部産業人材課多様な人材活躍推進班	静岡県ジョブコーチ養成研修参加者募集
2025/6/12	健康福祉部こども政策課こども政策班	しずおかマリッジ大型マッチングイベントの参加者募集中！！
2025/6/12	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	子ども観光大使認定講座を開催します
2025/6/12	スポーツ・文化観光部文化財課文化財保存班	伊豆の国市韮山城跡附付城跡が新たに国史跡に指定されます！
2025/6/12	危機管理部危機情報課地震防災センター	第174回ふじのくに防災学講座を開催します。
2025/6/12	危機管理部危機政策課調整班	住家被害認定調査研修の実施
2025/6/12	企画部企画課企画班	静岡県と株式会社PoliPoliとの連携協定締結式
2025/6/13		
2025/6/13	交通基盤部道路企画課企画班	第6回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会の開催
2025/6/13	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（6/6～6/12）
2025/6/13	経済産業部新産業集積課技術振興班	ふじのくにCNFプロジェクトによる支援で製品化した商品が全国のセブン-イレブンで販売されます
2025/6/13	健康福祉部健康増進課地域支援班	6月は食育月間です！ ～県内各地で、体験活動や料理教室等の食育の取組が行われます～
2025/6/13	健康福祉部感染症対策課静岡県感染症管理センター	マダニに咬まれないように注意しましょう！（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
2025/6/13	健康福祉部健康福祉管理局企画政策課企画班 久保田	【変更】市町職員を対象に個別避難計画意見交換会を開催します！
2025/6/13	総務部総務部総務課	【訂正】テレビ放送受信機のNHK放送受信未契約について
2025/6/13	企画部地域外交課海外交流班	朴振前韓国外交部長官が平木副知事を表敬訪問します。
2025/6/13	企画部地域外交課地域外交戦略班	本県のUCLG(世界都市自治体連合)への加盟承認
2025/6/13	企画部統計活用課管理・普及班、人口就業班、商工・経済班	令和7年6月公表予定の統計データ

発表日	所属	タイトル
2025/6/16		
2025/6/16	教育委員会静岡県立静岡城北高等学校教頭 山田光俊	アメリカ・ロスアラミトス高校と国際交流事業
2025/6/16	交通基盤部道路保全課維持舗装班	富士山登山道（富士宮ルート）五合目～六合目の冬期閉鎖の解除
2025/6/16	経済産業部水産振興課経済産業部 水産・海洋局水産振興課	2年目の取組がはじまります！ -令和7年度第1回 静岡県海業推進本部 開催-
2025/6/16	経済産業部お茶振興課お茶振興班	静岡茶ブランディングプロジェクト 総合プロデューサーが知事を表敬訪問、並びに県内茶業の現場を視察します
2025/6/16	経済産業部産業人材課労働政策班 渡邊・矢野	静岡県カスタマーハラスメント防止条例骨子案に係る意見の募集
2025/6/16	健康福祉部こども政策課こども政策班	全国初の「男性育児休業長期取得応援手当」を創設!
2025/6/16	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	富士登山ルール・マナー動画およびポスター
2025/6/16	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・バラスポーツ班	週に1度はスポーツをしよう！ニュースポーツふれあいフェスタin吉田の開催
2025/6/16	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	静岡ブルーレヴズ応援ポロシャツを一斉着用【6月23日実施】
2025/6/16	暮らし・環境部環境政策課企画班	ビジネスを通じた環境課題解決に向けた取組事例等をご紹介します！～静岡県SDGs×ESGウェビナーを開催～
2025/6/16	暮らし・環境部県民生活課消費者支援班	令和7年度第1回静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します
2025/6/16	財務部税務課課税班	逢初川土石流災害に係る不動産取得税の災害減免適用期間の延長
2025/6/16	総務部市町行財政課静岡県選挙管理委員会 速報担当（総務部市町行財政課）	第27回参議院議員通常選挙速報事務担当者会議
2025/6/17		
2025/6/17	教育委員会静岡県立吉原工業高等学校教頭 石川 好宏	富士商工会議所支援事業「第1回吉原工業高校キャリアカフェ」開催
2025/6/17	議会事務局政策調査課議会事務局 政策調査課	県議会広報委員会の開催（取材案内）
2025/6/17	がんセンター局がんセンタ事務局管理課管理課施設管理班	がんセンターにおけるテレビ放送受信機のNHK放送受信未契約について
2025/6/17	健康福祉部健康増進課地域支援班、健康増進班	県庁食堂で月に1度のしずおか健幸惣菜～しずおか健康づくりサポーターも登場しています～
2025/6/17	健康福祉部健康増進課健康増進班	【7月1日副知事表敬訪問】熱中症による救急搬送が急増する7月に官民連携による熱中症対策普及啓発を強化します！
2025/6/17	企画部総合教育課総合教育班	中国浙江省への短期留学生募集！
2025/6/17	企画部地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	静岡県台湾事務所が訪日教育旅行現地セミナーに出展 過去最高の商談件数を記録
2025/6/18		
2025/6/18	教育委員会教育総務課、高校教育課勤務条件・監察班	教職員の懲戒処分
2025/6/18	教育委員会西部特別支援学校教諭 井上 敦子	子どもたちの多様な学びを企業が支援します
2025/6/18	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会の開催
2025/6/18	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	遠鉄百貨店と連携して、県外百貨店で静岡フェアを開催します！
2025/6/18	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	国内初開催の「Japan Health」に静岡県×山梨県で共同出展
2025/6/18	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	『温泉×タイ』で新たなビジネスを創出！！ICOIプロジェクト実証事業公募開始！
2025/6/18	健康福祉部地域医療課看護師確保班	医療機関向け勤務環境改善研修会を開催します！

発表日	所属	タイトル
2025/6/18	健康福祉部地域医療課看護師確保班	静岡県医療機関等職場環境整備等事業費補助金の申請受付を開始します！
2025/6/18	健康福祉部こども政策課こども政策班	しずおかマリッジ 県と市町との連携による婚活イベントの開催
2025/6/18	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班 田平	駿河男児ボクシングジム会長及び選手による知事表敬
2025/6/18	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	スポーツの成長産業化を進めるため「プロスポーツチーム×他産業」の取組を進めるワークショップを開催します！
2025/6/18	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	「令和7年度富士山ごみ減量大作戦（山麓・前期）」を開催します！
2025/6/18	くらし・環境部男女共同参画課男女共同参画班	令和6年度あざれあ相談の状況
2025/6/18	危機管理部危機政策課調整班	令和7年度第1回緊急地震速報訓練（6/18）の実施結果
2025/6/18	財務部財政課財政課（決算全般）、税務課（税収関連）	令和6年度一般会計決算見込額
2025/6/18	企画部地域外交課地域外交戦略班	【参加者募集】インド・ネパール高度人材と県内企業との就職面接会の事前説明会を開催します
2025/6/19		
2025/6/19	経済産業部農業戦略課革新支援班	農畜産業における「暑さ対策事例集」を作成しました
2025/6/19	経済産業部産業人材課労働政策班	令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（第1報 6月10日現在）
2025/6/19	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	民間企業との連携により、富士登山の入山証となるリストバンドが無償提供されます。
2025/6/19	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課スポーツコミッション班	陸上短距離オリンピックの飯塚翔太選手（スポーツコミッションShizuokaスポーツアンバサダー）が「Japan Sports Week 2025」に登場します！
2025/6/20		
2025/6/20	静岡県中国駐在員事務所スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	中国・天津市の日系商業施設で本県観光プロモーションを実施
2025/6/20	教育委員会教育政策課政策推進班	海外に留学し、探究活動に挑戦する高校生等の壮行会等を行います！
2025/6/20	交通基盤部河川砂防管理課河川砂防管理班	岩石・砂利採取場（洗浄場）立入検査日程表の紛失について
2025/6/20	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（6/13～6/19）
2025/6/20	経済産業部地域産業課地域産業班 勝俣	「下請取引適正化推進講習会」を開催します
2025/6/20	経済産業部商工振興課	「令和7年度静岡県科学技術振興表彰」の受賞候補者を募集します！
2025/6/20	経済産業部産業人材課労働政策班 伊藤	【一部開催中止】労働法セミナー受講者募集！
2025/6/20	健康福祉部薬事課薬物対策班	令和7年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動ヤング街頭キャンペーンを実施します。
2025/6/20	健康福祉部地域福祉課援護恩給班	～令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ～戦争を体験された方々が、御自身の体験を語ります
2025/6/20	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	富士山五合目手続小屋の設置及び現地スタッフ研修会の開催
2025/6/20	くらし・環境部水資源課水資源班	「田代ダム取水抑制案におけるリスク管理フロー」の修正について
2025/6/20	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例施行規則の一部を改正する規則（案）に係る県民意見提出手続を実施します
2025/6/20	企画部統計活用課人口就業班	静岡県推計人口 前月比1,673人の減少で350万人を下回る
2025/6/23		
2025/6/23	教育委員会高校教育課指導第2班	令和7年度第3回静岡県産業教育審議会の開催

発表日	所属	タイトル
2025/6/23	企業局経営課・水道企画課経営管理班 企画調査班	水道事業における課題解決を目指し、スタートアップ等から技術やサービスの提案を募集します！～ウォーターイノベーション共創支援事業～
2025/6/23	経済産業部農地保全課農村振興班	富士市大淵笹場で「桜の植樹活動」を実施～株式会社伊藤園と大淵二丁目ささば景観保存会の連携活動～
2025/6/23	経済産業部農業ビジネス課	メール誤送信による個人情報漏えい
2025/6/23	経済産業部経営支援課経営革新班	経営革新計画の承認（令和7年5月分）
2025/6/23	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代	日本語研修を通じて外国人技能実習生の県内での活躍を支えます
2025/6/23	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	「BLUE ECONOMY EXPO @Suruga Bay」出展団体決定！
2025/6/23	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「TECH BEAT Shizuoka 2025」来場登録開始！
2025/6/23	健康福祉部こども家庭課こども家庭班	令和6年度児童虐待相談対応件数の公表
2025/6/23	健康福祉部こども家庭課こども家庭班	児童福祉法第33条の16の規定に基づく被措置児童等虐待件数の公表
2025/6/23	健康福祉部こども未来課保育・教育班	保育所等利用待機児童数（令和7年4月1日現在）速報
2025/6/23	健康福祉部介護保険課介護人材班	【取材依頼】～副知事から委嘱状を交付します！～令和7年度介護の未来ナビゲーター委嘱状交付式
2025/6/23	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	静岡ユニバーサルMaaS実証事業を行うモデル地域を選定しました
2025/6/23	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい課	県内2つの花の会が環境大臣賞「地域環境美化功績者表彰」を受賞！
2025/6/23	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	【芝生文化創造プロジェクト】クラウドファンディングを活用した研究資金の募集を開始
2025/6/23	危機管理部危機情報課渡邊・最賀	令和7年度災害ボランティア研修会の開催
2025/6/23	企画部総合教育課総合教育班	留学生の静岡県大学進学フェアを開催！
2025/6/24		
2025/6/24	教育委員会静岡県立浜松視覚特別支援学校高等部専攻科主任 五十嵐正吾	令和7年度浜松視覚特別支援学校高等部専攻科 授業公開
2025/6/24	人事委員会事務局職員課平形、大瀧	静岡県職員（職務経験者）採用試験の受験資格年齢の訂正について
2025/6/24	議会事務局議会総務課議会事務局 総務課	政務活動費収支報告書等の閲覧開始
2025/6/24	経済産業部職業能力開発課技能振興班	夏休みに「小学生職場体験講座」を開催します ★現在受講者募集中！★
2025/6/24	経済産業部職業能力開発課技能振興班 富永	ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
2025/6/24	健康福祉部薬事課薬事課	Jリーグサッカー試合会場（IAIスタジアム日本平）において薬物乱用防止啓発活動を実施します
2025/6/24	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	～「こどもたちを交通事故から守る！」～交通指導員等による「夏の一斉街頭指導」を実施します
2025/6/24	企画部地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	静岡県台湾事務所がFOOD TAIPEI 2025に出展、輸入業者と連携して県産日本酒を販売 商談会にも参加
2025/6/25		
2025/6/25	教育委員会教育政策課政策企画班	県・政令市教育委員会意見交換会を開催します
2025/6/25	監査委員事務局監査課監査班	住民監査請求の受理
2025/6/25	議会事務局議事課議会事務局 議事課	県議会令和7年12月定例会の日程
2025/6/25	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「ICT・サービス関連企業進出事業費等補助金」における個人情報漏えい事案の発生

発表日	所属	タイトル
2025/6/25	健康福祉部健康福祉管理局企画政策課企画班 久保田	【変更】市町職員を対象に個別避難計画意見交換会を開催します！
2025/6/25	スポーツ・文化観光部空港管理課、富士山静岡空港株式会社静岡空港管理課/富士山静岡空港株式会社	富士山静岡空港「ふじのくに 空のしおり-3776-」 いよいよ7月1日から、県内プロサッカー4チームの展示がスタート！
2025/6/25	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	小中学生を対象に出前授業を行います！～デフリンピック学校観戦～
2025/6/25	くらし・環境部廃リサイクル課不法投棄対策班	山梨県・静岡県・神奈川県 富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡会議を開催します
2025/6/25	危機管理部消防保安課静岡県水難事故防止対策協議会事務局（消防保安課 産業保安班）	大学生に向けて水難事故防止の啓発活動を実施します！
2025/6/25	危機管理部危機政策課調整班	本県の即時応援隊である富山県が住家被害認定調査研修に参加
2025/6/25	企画部地域外交課地域外交戦略班	駐日バングラデシュ大使が知事を表敬訪問します
2025/6/26		
2025/6/26	監査委員事務局監査課監査班	監査結果の公表（令和7年度第1回）
2025/6/26	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会令和7年6月定例会常任委員会の開催
2025/6/26	交通基盤部漁港整備課漁港整備班	福田漁港・浅羽海岸サンドバイパスシステム機能回復検討委員会（第1回）の開催
2025/6/26	交通基盤部港湾企画課港湾計画班	田子の浦港を脱炭素化！～協議会開催～
2025/6/26	交通基盤部建設課建設班	中高生インフラツーリズムの参加者を募集します！
2025/6/26	経済産業部農業局お茶振興課、志太榛原農林事務所お茶振興課、志太榛原農林事務所総務課	メール誤送信による企業情報漏えい
2025/6/26	経済産業部お茶振興課世界緑茶班	世界お茶まつり2025「静岡茶の絶景フォトコンテスト」最終審査会を開催します！
2025/6/26	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代	「技能マイスター出前講座」がスタート！マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます。
2025/6/26	経済産業部産業人材課多様な人材活躍推進班	海外高度人材（モンゴル・インドネシア・ベトナム対象）との合同面接会の参加企業を募集！
2025/6/26	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	しずおか食の仕事人地域活動支援事業補助金の申請募集中！
2025/6/26	スポーツ・文化観光部空港振興課 富士山静岡空港株式会社空港振興課 西垣、高橋	【訂正】令和7年5月の富士山静岡空港利用状況
2025/6/26	スポーツ・文化観光部観光政策課施設班	南アルプスの山小屋が営業を開始します
2025/6/26	くらし・環境部廃リサイクル課不法投棄対策班	人工衛星とAIを活用し、不法投棄懸念箇所を抽出しました！
2025/6/26	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	高濃度PCB廃棄物に係る行政代執行を実施します
2025/6/26	危機管理部危機情報課情報班	【一部中止】富士山火山防災情報伝達訓練の実施
2025/6/26	企画部統計活用課商工・経済班	定期給与3か月連続で前年同月を下回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和7年4月分）
2025/6/26	企画部統計活用課商工・経済班	生産・出荷ともに対前月比で上昇 静岡県鉱工業指数（令和7年4月分速報）
2025/6/27		
2025/6/27	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局選挙管理委員会	参議院静岡県選出議員選挙の立候補届出受付及びリハーサル
2025/6/27	経済産業部工科短期大学校静岡キャンパス河合、平賀	【参加者募集及び取材依頼】静岡県立工科短期大学校「開校5年記念講演会」の開催
2025/6/27	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（6/20～6/26）
2025/6/27	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代	2025アビリンピック静岡大会の開催（県下No.1を決定！全国大会へ！）

発表日	所属	タイトル
2025/6/27	経済産業部エネルギー政策課エネルギー政策班	静岡県エネルギー戦略推進会議令和7年度第1回会議
2025/6/27	スポーツ・文化観光部世界遺産課富士山世界遺産課	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」カードラリー2025を開催します！
2025/6/27	スポーツ・文化観光部文化政策課事業推進班	第2回和食展しずおか実行委員会を開催します
2025/6/27	くらし・環境部生活環境課環境影響評価班	静岡県環境影響評価条例に基づく事後調査報告書の公表
2025/6/27	総務部人事課給与班	期末・勤勉手当の支給
2025/6/27	総務部人事課勤務条件班	ふじのくにワーク・ライフ・バランス推進計画の取組状況を公表
2025/6/27	企画部知事政策課知事政策班	【初開催】（静岡・石川・富山連携）#三霊山が好きすぎる Instagram投稿コンテストの開催
2025/6/27	企画部企画課企画部企画課企画班 経済産業部産業革新局新産業集積課新産業集積第2班	野村アセットマネジメント(株)からの寄附金寄贈と感謝状贈呈式の開催
2025/6/30		
2025/6/30	教育委員会静岡県立三島南高等学校教頭 戸上 高志 (とのうえ たかし)	制服・私服登校「カジュアル・デー」の実施
2025/6/30	経済産業部水産・海洋局水産・海洋局、水産・海洋技術研究所	調査船駿河丸のカメラロボットの亡失と横移動用プロペラの損傷
2025/6/30	経済産業部お茶振興課経済産業部農業局お茶振興課	世界お茶まつり2025 鎧塚シェフ審査員長「SweeTEAペアリングスイーツコンテスト」最終審査結果
2025/6/30	経済産業部企業立地推進課産業国際班	【インド・台湾から3名が来静！】 ビジネスインターンプログラム研修生が知事を表敬訪問します
2025/6/30	健康福祉部地域医療課医師確保班	県医学修学研修資金利用者の県内勤務状況
2025/6/30	くらし・環境部生活環境課大気水質班	令和7年度の海水浴場の水質調査結果
2025/6/30	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第172報）
2025/6/30	危機管理部消防保安課静岡県水難事故防止対策協議会事務局（消防保安課 産業保安班）	7、8月は「水難事故防止強化月間」です！
2025/6/30	総務部広聴広報課県民広報班	「ふじのくに」（静岡県総合情報誌）が、「しずおかWELL-BE+（ウェルビー プラス）」に生まれ変わりました！
2025/6/30	企画部統計活用課管理・普及班	景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年4月分）～
2025/6/30	企画部知事政策課知事政策班	静岡県と中北薬品株式会社との包括連携協定締結式〔一部訂正〕
2025/6/30	企画部企画課企画班	令和7年度第1回静岡県国土利用計画審議会の開催
2025/6/30	企画部企画課企画班	令和7年度第1回静岡県総合計画審議会の開催
2025/6/30	企画部企画課企画班	県民幸福度調査の結果を発表します！

提供日 2025/06/02  
タイトル 科学技術高校定時制でドローン講習会  
担当 教育委員会 静岡県立科学技術高等学校  
連絡先 教頭 米田 哲也  
TEL 054-267-1100



## 科学技術高校定時制にドローンが寄贈され、 講習会が行われます！

科学技術高校定時制に、SORA TECH 様から、ドローンの寄贈をしていただくことになりました。寄贈にあわせてドローン講習会も実施します。

寄贈していただいたドローンや、講習会で学んだことは将来の職業選びに生かしていきます。また今回の経験をもとに「高校生ビジネスプラン・グランプリ」に応募することを予定しています。

- 日時  
令和7年6月3日(火)午後5時40分から午後6時40分まで
- 会場  
静岡県立科学技術高等学校 パソコン室  
(静岡市葵区長沼500-1)
- 内容  
SORA TECH 様より、ドローン講習  
(1)ドローンの活用方法  
(2)ドローンの各種資格について  
(3)ドローン操作方法  
(4)ドローン寄贈
- 参加者  
生徒 17人 教員 3人
- その他  
(1)取材を希望される場合は、本日(6月2日)午後5時までに御連絡ください。  
(2) SORA TECHについて  
静岡をドローン最先端の地とし、ドローンが実装された社会を目指して、静岡県の学生へのドローン寄贈事業を進めている。  
<https://www.soratech-donation.com/>  
(3) 高校生ビジネスプラン・グランプリについて  
活力ある日本を創り、地域を活性化するためには次世代を担う若者の力が必要であると考え、将来を担う若者の創業マインド向上を目的に、日本政策金融公庫が2013年度から毎年開催している。  
<https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/>
- 問合せ先  
静岡県立科学技術高等学校(定時制)  
電話 054-267-1100  
担当 教頭 米田 哲也  
メール [kagakugijutsu-h@edu.pref.shizuoka.jp](mailto:kagakugijutsu-h@edu.pref.shizuoka.jp)

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/02  
タイトル 静岡県遊技業協同組合から寄付金の贈呈  
担当 教育委員会 社会教育課  
連絡先 地域家庭班  
TEL 054-221-3162



## 静岡県遊技業協同組合から寄付金が贈呈されます

静岡県遊技業協同組合から静岡県に対して、「未来を担う人づくりや青少年の健全育成の推進」という理念の下、平成17年以来、長年にわたり寄付いただいております。その総額は102,700千円となっています。

令和7年度も計3,000千円の寄付の申出をいただきました。

今回、静岡県遊技業協同組合の総会の冒頭において、教育監が寄付金の目録を受領し、知事感謝状を贈呈します。

### ○静岡県遊技業協同組合総会

- ・開催日時: 令和7年6月12日(木) 午後4時00分から  
(目録の贈呈等は総会の冒頭に行われます)
- ・会場: ホテルグランヒルズ静岡 5階センチュールーム(静岡市駿河区南町18-1)

### ○令和7年度寄付金活用予定事業

- 1 体験寺子屋事業(充当額: 2,350,000円)  
子供の豊かな人間性や社会性を育み、自己有用感や自らの役割を認識させるとともに、社会総がかりで子供を育む体制づくりの推進を図るため、地域において様々な体験活動や異学年・異世代との交流の場を創設する地域の民間団体に対し、補助金を交付する。
- 2 静岡県青少年育成会議事業(充当額: 400,000円)
  - (1)わたしの主張推進事業  
青少年の健全育成に対する県民の理解と関心を深めるため、中学生が日常の生活の中で考えていることを広く県民に訴える大会を開催する。
  - (2)子供・若者育成支援推進強調月間静岡県大会  
11月を「静岡県子供・若者育成支援推進強調月間」と定め、家庭、学校、職場、地域社会が一体となった子供・若者育成支援県民運動の一層の充実と定着化に取り組む。
- 3 ふじのくにグローバル人材育成事業(充当額: 250,000円)  
グローバル教育の充実を図り、静岡県で育ち、学び、将来国内外で活躍できる人材を育成するため、寄付金及び県拠出金により創設した「ふじのくにグローバル人材育成基金」を活用し、県内高校生の海外留学や海外研修等を社会総がかりで支援する。

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/02

タイトル 議員提案政策条例「静岡県民の歯や口の健康づくり条例の一部を改正する条例（案）」に関する県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します

担当 議会事務局 政策調査課

連絡先

TEL 054-221-2559



---

## 議員提案政策条例「静岡県民の歯や口の健康づくり条例の一部を改正する条例（案）」に関する意見を募集します。

県議会は、静岡県民の歯や口の健康づくり条例改正案検討委員会において、関係団体や市町からの意見を踏まえ、「静岡県民の歯や口の健康づくり条例の一部を改正する条例（案）」をとりまとめました。

この改正条例案について、広く県民の皆様から御意見を募集します。

なお、改正条例案及び意見募集の趣旨等は、県議会ホームページ「条例案への意見募集」にて御案内しています。

<県議会ホームページ>

(<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1030687.html>)

<概要>

- 1 募集期間 令和7年6月2日（月）から令和7年6月30日（月）まで
- 2 提出方法 電子メール、FAX、郵送、持参（様式自由）
- 3 提出先 静岡県議会事務局政策調査課

郵便番号 420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

静岡県議会事務局政策調査課（県庁本館3階）

FAX 054-221-3572


メールアドレス [gikai\\_chousa@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/02  
タイトル 静岡県議会だより表紙写真の募集  
担当 議会事務局 政策調査課  
連絡先 政策調査課  
TEL 054-221-2388



## 県議会だよりの表紙写真を募集します！

県議会では、年4回開催される定例会後に、本会議の質問・答弁などを掲載した「県議会だより」を、新聞折り込みによる各戸配布等で県民の皆様にお届けしております。  
この県議会だよりの表紙に使用する写真として、「静岡県の四季」をテーマに、それぞれの季節の自然、暮らし、イベントなど、県内の春・夏・秋・冬を感じる作品を募集します。

募集部門	春、夏、秋、冬の4部門
応募方法	◎四つ切またはA4サイズのカラープリント（横向きのみ） ◎全部門を通じてお一人4点以内。未発表作品に限る。 ◎作品ごとに、タイトル、撮影場所、応募する部門、住所、氏名、電話番号、学生の場合は学校名を記入した応募票を作品の裏面に貼付すること。 ※応募票は県議会ホームページからダウンロード可。 （必要事項が記載されていれば任意様式でも可） ◎応募にあたっては、必ず県議会ホームページに掲載されている注意事項を確認すること。 <県議会ホームページ> <a href="https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1003738/1030702.html">https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1003738/1030702.html</a> 
応募受付期間	令和8年1月30日（金）まで（当日消印有効）
賞	特選4点（各部門1点ずつ） 静岡県議会だよりの表紙に掲載 入選8点（各部門2点ずつ） 静岡県議会だよりに掲載
発表	令和8年3月に入賞者へ通知 静岡県議会だよりおよび静岡県議会ホームページで発表
応募先 (問い合わせ先)	〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県議会事務局 政策調査課あて TEL (054)-221-2388 FAX (054)-221-3572 <a href="mailto:gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp">gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp</a>


提供日 2025/06/02  
タイトル 静岡県議会だより題字作品の募集  
担当 議会事務局 政策調査課  
連絡先 政策調査課  
TEL 054-221-2388



## 静岡県議会だよりの題字作品を募集します。

県議会では、年4回開催される定例会後に、本会議の質問・答弁などを掲載した「静岡県議会だより」を、新聞折り込みによる各戸配布等で県民の皆様にお届けしております。

この静岡県議会だよりの題字について、県内高校生を対象に題字コンクールを実施します。

課題	「しずおか県議会だより」または「静岡県議会だより」 (上記2つの横書きに限ります。)
対象	・静岡県内の学校に通学している高校生相当年齢の者 ・静岡県内在住の高校生相当年齢の者
募集期間	令和7年6月2日(月)から令和8年1月30日(金)まで ※当日消印有効
応募方法	・書道用紙(34.5cm×136cm) ※半切サイズで横書きとする。 ・毛筆で作成してください。 ・書体は自由。 ・行数の指定なし。 ・1人1作品の応募に限る。 ・氏名、電話番号、学校名、学年を記入した応募票(別様式)を作成し、作品の右下に貼付してください。応募票の様式は県議会ホームページからダウンロードできます。 ・静岡県議会ホームページに掲載されている注意事項を御確認のうえ、御応募ください。 <a href="https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1003738/1043094.html">https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1003738/1043094.html</a> 
賞	・特選4点:「静岡県議会だより」の表紙に題字として掲載します。 ・入選4点:「静岡県議会だより」に掲載します。 ◎入賞者には賞状および副賞を授与します。
発表	令和8年3月に入賞者へ通知するとともに、「静岡県議会だより」および静岡県議会ホームページで発表します。
応募先 (問合せ先)	〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県議会事務局 政策調査課 電話番号:054-221-2388 FAX:054-221-3572 メール: <a href="mailto:gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp">gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp</a>

提供日 2025/06/02  
タイトル 令和7年度「ふれあい親子県議会教室」の参加者募集  
担当 議会事務局 議事課  
連絡先 議会事務局議事課  
TEL 054-221-3482



## 令和7年度「ふれあい親子県議会教室」の参加者募集

夏休み中の社会学習の一環として、小学4～6年生を対象に「県議会教室」を開催し、県議会の役割や仕組みを学習し、議員との交流や議場探検等を行うことを通じて、保護者とともに県議会に関する知識を育み、広く県議会をPRする。

- 日時 令和7年7月31日（木）9時15分～12時15分
- 会場 静岡県議会（県庁本館）
- 募集対象 県内の小学校に通う4～6年生の児童及びその保護者
- 定員 40組（定員を超える場合は地域バランスを考慮して抽選）
- 申込方法 県議会ホームページ内の「ふじのくに電子申請サービス」から申込み  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1030668.html>  
または参加申込書に必要事項を記載して郵送  
※申込書は県総合庁舎またはホームページからダウンロード可
- 申込期間 令和7年6月13日（金）まで  
※郵送の場合は必着
- 主要内容 議員との交流、議場探検などを通じた県議会の役割や仕組みの学習

令和6年度の様子



提供日 2025/06/02  
タイトル 南アルプス市産「さくらんぼ」販売会を開催！～  
6月7日（土）南アルプス市長によるトップセー  
ルスを実施～  
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課  
連絡先 マーケティング企画班  
TEL 054-221-3713



**南アルプス市産「さくらんぼ」販売会を開催！  
～6月7日（土）南アルプス市長によるトップセールスを実施～**

(要旨)

- 6月7日（土）、8日（日）の2日間、静岡伊勢丹において、南アルプス市の特産品である「さくらんぼ」の販売会が行われます。
- 販売会開催にあたり、7日（土）午前中に同市の金丸一元（かねまる かずもと）市長が静岡伊勢丹にてトップセールスを実施します。

<南アルプス市産「さくらんぼ」販売会の概要>

開催日	令和7年6月7日（土）・8日（日）の2日間（各日午前10時から午後3時まで） ※無くなり次第終了。							
開催場所	静岡伊勢丹（静岡市葵区呉服町1-7）1階正面玄関入口前							
主催者	（一社）南アルプス市観光協会、（株）静岡伊勢丹							
後援	静岡県、南アルプス市							
内容	・南アルプス市産さくらんぼの販売 ・南アルプス市の観光情報（さくらんぼ狩り等）の提供							
販売商品	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>金額</th></tr></thead><tbody><tr><td>さくらんぼ（佐藤錦）</td><td>1,200円（1パック）</td></tr><tr><td>さくらんぼ（紅秀峰）</td><td>1,600円（1パック）</td></tr></tbody></table>	区分	金額	さくらんぼ（佐藤錦）	1,200円（1パック）	さくらんぼ（紅秀峰）	1,600円（1パック）	※天候や生育状況によっては、購入制限をする可能性があります。
区分	金額							
さくらんぼ（佐藤錦）	1,200円（1パック）							
さくらんぼ（紅秀峰）	1,600円（1パック）							
備考	金丸一元南アルプス市長トップセールスの実施 （6月7日（土）午前10時から11時まで（予定））							
当日取材	前日までに、下記担当へ連絡をお願いします。 株式会社静岡伊勢丹 営業統括部 営業戦略担当 販売促進 山川（やまかわ） TEL:054-273-4606							

提供日 2025/06/02

タイトル 【高校生募集】アントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」2期生を募集します！

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課

連絡先 産業イノベーション推進班

TEL 054-221-2609



幸福度日本一の静岡県

## アントレプレナーシップ育成プログラム「FuJI」2期生を募集します！

ーキミが、日本の中心から世界を変えていく。ー



※3 コンテンツ・スケジュール(2)を訂正しました。(6月4日14時訂正済)

### 1 要旨

県では、昨年度好評だった、高校生向けアントレプレナーシップ(起業家精神)育成プログラム「FuJI」の2期生を募集します。国内外で活躍する起業家の講義、宿泊型のキャンププログラム、東京へのスタートアップツアーなど豪華プログラムを提供します。起業や社会課題の解決について関心・意欲のある高校生の応募をお待ちしています。

### 2 概要

事業ネーミング	FuJI(Future Japan Innovator:フジ)
実施期間	令和7年8月～令和8年3月
参加対象	県内在住もしくは県内の高校に在籍する高校生(高専1～3年生を含む)
募集人数	10チーム程度(個人又は3人までのチームによる応募・選考)
参加費	無料

### 3 コンテンツ・スケジュール(内容は予告なく変更になる可能性があります)

#### (1)年間スケジュール

日程	内容	会場等
7/12(土)	事前イベント(対面での応募相談会)	SHIP(静岡市)
8/19(火)～22(金)	スタートアップキャンプ(3泊4日)	SHIP(静岡市)
9月～2月 (月3回程度)	起業体感プログラム実施 ・起業家等による講義、個別相談等	SHIP(静岡市) ※オンライン受講可
10/11(土)	ミートアップ(集合研修)	SHIP(静岡市)
12/6(土)～7(日)	スタートアップツアー(1泊2日) ・スタートアップ関連施設の訪問など	東京都内の施設等
3/20(金)	成果報告会	あざれあ(静岡市)

#### (2)登壇予定講師(五十音順)

講師	役職等
岩元 美智彦	株式会社JEPLAN 会長
小林 大河	Potlatch,Inc 代表取締役
鈴木 啓太	AuB株式会社 代表取締役/元サッカー日本代表
田所 雅之	株式会社ユニコンファーム 代表取締役CEO
土井 寛之	株式会社SPLYZA 代表取締役
土井 雄介	株式会社ユニッジ 執行役員Co-CEO
豊間根 青地	シリョサク株式会社 代表取締役
藤本 あゆみ	一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事

### 4 応募方法

(1)募集期間:令和7年6月1日(日)～7月23日(水)

(2)応募方法:FuJI専用ウェブサイトの応募フォームからお申し込みください。  
募集要項・応募相談会等の最新情報についても同サイトを御覧ください。  
(<https://fuji-innovator.shizuoka.jp/>)



提供日 2025/06/02  
タイトル 令和7年度流通食品の放射性物質検査結果（第1報）  
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課  
連絡先 食品監視班  
TEL 054-221-3708



県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました（第1報）  
－令和7年4月分：8品目10検体－

1 要旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。  
令和7年4月は8品目10検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

2 検査結果

食品区分	品目	検体数	製造所、産地等所在地	検査結果
一般食品	豆腐	2	群馬県（製造所）	すべて 基準値以下
	ゆでうどん	1	群馬県（製造所）	
	こんにやく	1	群馬県産（原料原産地）	
	干しめん	2	山形県、宮城県（製造所）	
	干しそば	1	長野県（製造所）	
	つゆ	1	千葉県（製造所）	
	みそ	1	長野県（製造所）	
	焼肉のたれ	1	千葉県（製造所）	
	合計	10		

- ・検査機関：静岡県中部保健所化学検査課
- ・検出機器：ゲルマニウム半導体検出器
- ・食品区分別の基準値：一般食品 100Bq/kg 牛乳50Bq/kg 乳児用食品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

提供日 2025/06/02  
タイトル 食品検査情報（第1報）  
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課  
連絡先 食品監視班  
TEL 054-221-3708



## 食品の検査情報をお知らせします (4月分)

### 1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合が確認された食品は、回収命令など行政処分を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

### 2 検査結果

以下のとおり、本年4月に検査を実施した307検体については、行政処分を行ったものはありませんでした。

検査項目	対象食品	4月 検体数	4月 行政処分数
規格基準等検査 (微生物)	発酵乳、乳飲料	25	0
	輸入清涼飲料水、冷凍食品	38	
規格基準等検査 (添加物等)	発酵乳、乳飲料	25	0
	輸入清涼飲料水、菓子、冷凍食品等	55	
添加物等表示検査	発酵乳、乳飲料	25	0
	輸入清涼飲料水、菓子、冷凍食品等	44	
残留農薬	国内農産物(ほうれんそう、ちんげんさい)	14	0
	輸入農産物(ほうれんそう)	1	0
放射性物質	県内流通食品(豆腐、ゆでうどん等)	10	0
腸管出血性大腸菌、 腸炎ビブリオ等	発酵乳、乳飲料、そうざい、生食用鮮魚介類、輸入清涼飲料水等	67	0
衛生規範を参考とする E.coli検査	そうざい	3	0
合計		307	0

提供日 2025/06/02  
 タイトル 高齢化率の公表（高齢者福祉行政の基礎調査）  
 担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課  
 連絡先 福祉長寿政策班  
 TEL 054-221-2844



## 高齢化率の公表（高齢者福祉行政の基礎調査）

（要旨）

高齢社会対策を推進する上での基礎資料とするため、住民基本台帳に基づき、昭和53年度から毎年4月1日現在の高齢者（65歳以上）人口の状況を調べており、本県の令和7年4月1日現在の高齢化率等がまとまったので報告する。

（概要）

- ・高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は、**30.9%**（過去最高）
- ・後期高齢化率（総人口に占める75歳以上人口の割合）は、**17.9%**（過去最高）
- ・75歳以上人口は引き続き増加しているが、65歳以上人口は調査開始以来初めて、前年度より減少（▲2,601人）

### 1 高齢化の状況（県計）

（各年4月1日現在）	平成27年	令和5年	令和6年	令和7年
総人口※	3,775,243人	3,619,571人	3,591,533人	3,559,305人
高齢者人口（65歳以上人口）	1,011,691人	1,102,096人	1,103,916人	1,101,315人
うち75歳以上人口	485,098人	598,526人	619,940人	637,169人
内訳				
75～79歳	188,871人	223,444人	234,773人	247,705人
80～89歳	242,754人	295,056人	303,408人	306,205人
90～99歳	51,684人	77,286人	78,830人	80,346人
100歳以上	1,789人	2,740人	2,929人	2,913人
高齢化率（65歳以上）	26.8%	30.4%	30.7%	<b>30.9%</b>
後期高齢化率（75歳以上）	12.8%	16.5%	17.3%	<b>17.9%</b>
65歳以上人口の対前年度増減	30,620人	118人	1,820人	<b>▲2,601人</b>

※各市町の住民基本台帳に基づく報告であり、推計人口と基礎データが異なり数値が一致しない。

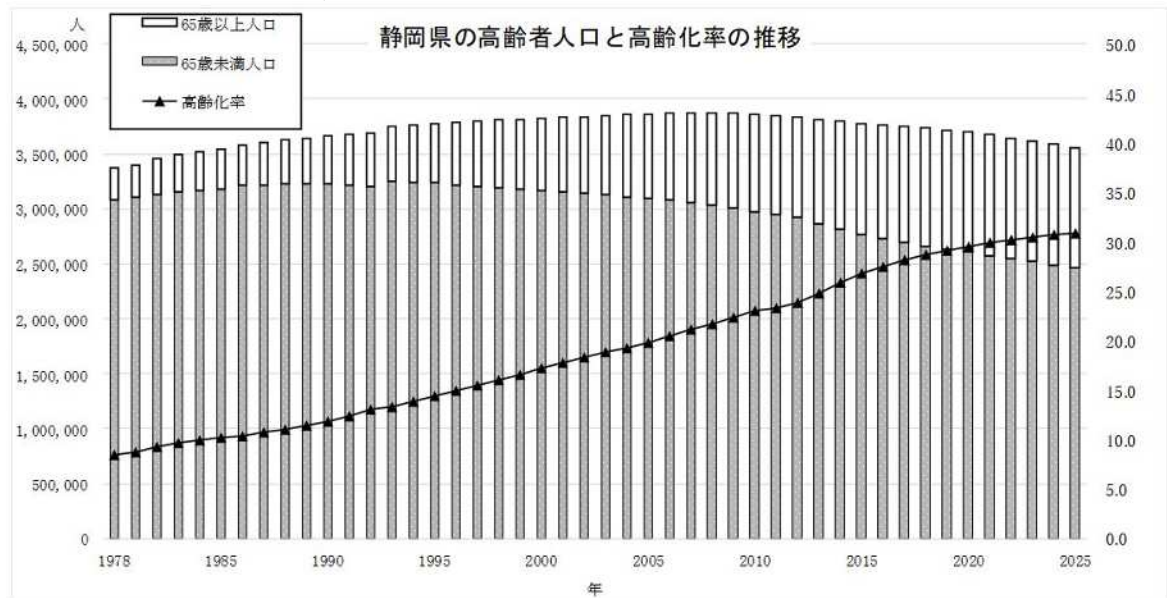
### 2 市町別高齢化率及び後期高齢化率

区分	順位	高齢化率				区分	順位	後期高齢化率			
		令和6年		令和7年				令和6年		令和7年	
		市町名	率	市町名	率			市町名	率	市町名	率
高位	1	西伊豆町	53.2%	西伊豆町	53.1%	高位	1	西伊豆町	32.8%	西伊豆町	33.7%
	2	川根本町	51.8%	川根本町	52.1%		2	川根本町	32.5%	川根本町	33.0%
	3	松崎町	50.7%	松崎町	50.8%		3	熱海市	31.2%	熱海市	31.9%
低位	1	長泉町	22.5%	長泉町	22.5%	低位	1	長泉町	12.8%	長泉町	13.0%
	2	袋井市	25.5%	袋井市	25.8%		2	袋井市	13.0%	袋井市	13.6%
	3	吉田町	26.5%	御殿場市	26.8%		3	吉田町	13.7%	吉田町	14.4%
県平均		30.7%	—	30.9%	県平均		17.3%	—	17.9%		

### 3 高齢者福祉圏域別高齢化率及び後期高齢化率

圏域名	高齢化率		後期高齢化率	
	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年
賀茂圏域	46.6%	46.8%	27.9%	29.0%
熱海伊東圏域	45.8%	45.8%	28.3%	29.2%
駿東田方圏域	30.8%	31.0%	17.4%	18.0%
富士圏域	29.5%	29.8%	16.2%	16.9%
静岡圏域	31.1%	31.2%	18.0%	18.6%
志太榛原圏域	31.4%	31.7%	17.5%	18.2%
中東遠圏域	28.9%	29.1%	15.2%	15.9%
西部圏域	28.8%	29.0%	16.1%	16.6%
県平均	30.7%	30.9%	17.3%	17.9%

#### 4 高齢者人口と高齢化率の推移



提供日 2025/06/02  
タイトル 市町向け災害救助法等担当者会議を実施します  
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課  
連絡先 企画班 久保田  
TEL 054-221-2363



## 令和7年度災害救助法等市町担当者会議

- 1 概要 出水期前に、災害救助法等関係法令に係る市町担当者の制度理解を深めるため、下記会議を実施します。
- 2 日時 令和7年6月5日（木）13：30～16：30
- 3 会場 Web開催  
※報道機関の皆さまは、県庁別館5階危機管理センター東へお越しください。
- 4 対象 県内市町行政職員（危機管理部門、住民窓口部門、福祉部門等）
- 5 内容

内容	担当部・課	時間
(1) 基調講演 弁護士 永野 海 氏 「被災者が真に求める支援とは？ ～令和3年熱海土石流、令和4年台風第15号、 令和6年能登半島地震の事例から～」	くらし・環境部 県民生活課	13：30～14：00
(2) 災害救助法の適用について	危機管理部 危機対策課	14：00～14：20
(3) 災害救助法適用後の救助事務について	健康福祉部 企画政策課	14：20～15：00
休憩		15：00～15：05
(4) 被災者生活再建支援制度について	健康福祉部 企画政策課	15：05～15：25
(5) 災害弔慰金、災害援護資金貸付金について	健康福祉部 企画政策課	15：25～15：45
休憩		15：45～15：50
(6) 各部局からの連絡事項について	県関係課	15：50～16：20
(7) その他情報提供や意見交換		16：20～16：30

### 【講師プロフィール】永野 海（ながの かい）氏

弁護士（静岡県弁護士会・静岡県災害対策士業連絡会）／防災士／  
ふじのくに防災士／日本弁護士連合会災害復興支援委員会副委員長 ほか  
東日本大震災での避難所支援を契機に、全国の被災地で被災者の生活再建を支援する活動に従事。  
本県においても、令和3年熱海土石流や令和4年台風第15号などの災害発生時に、被災者の生活再建に資する法律相談に従事している。

### 6 備考

「(5)災害弔慰金、災害援護資金貸付金について」のパートにて、災害弔慰金の支給等に関する法律で規定される「市町における災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を調査審議するための審議会その他合議制の機関」（いわゆる災害関連死を判定する審査会）の県内市町における設置状況等を調査した結果を公表いたします。

提供日 2025/06/02  
タイトル 「環境月間」に向けて、不法投棄防止統一パトロールを実施しました！  
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課  
連絡先 不法投棄対策班  
TEL 054-221-3810



「環境月間」に向けて、不法投棄防止統一パトロールを実施しました！

5月30日(金)に県全域で実施した「不法投棄防止統一パトロール」の結果は、次のとおりです。  
本パトロールは、富士箱根伊豆国立公園を中心とした交流圏である山梨県・神奈川県との広域連携施策も兼ねて行っており、両県においても不法投棄の早期発見・未然防止を図るため、同日にパトロールを行いました。

1 県内のパトロール状況

◎「陸」のパトロール

県内の各健康福祉センター、県空港管理課空港調整室、県内各市町のパトロール車両等による巡回・探索  
(44コース 151人参加)

◎「海」のパトロール

清水海上保安部の「巡視艇」及び静岡県警察の「警備艇」による沿岸部の巡回・探索  
(2コース 12人参加)

◎「空」のパトロール

静岡県警察のヘリコプターによる富士山麓を中心とした上空からの巡回・探索  
(1ルート 5人参加)

2 県内の実施結果

合計168人参加

廃棄物 発見件数	発見量	主な廃棄物
59件	42.96092 立方メートル	廃家電、廃プラスチック、廃タイヤ、空き缶、空き瓶、ペットボトル

3 他県の担当

山梨県 森林環境部環境整備課 055-223-1517

神奈川県 環境農政局環境部資源循環推進課 045-210-4154

提供日 2025/06/02

タイトル 令和6年度消費生活相談の概要を作成しました！  
～SNSやネット広告をきっかけとしたデジタルを介したトラブルが増加しています!!～

担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課

連絡先 消費者支援班  
TEL 054-221-2175



### 令和6年度消費生活相談の概要を作成しました！

～SNSやネット広告をきっかけとした健康食品や化粧品などの定期購入をはじめ、デジタルを介したトラブルが増加しています!!～

- ・SNS関連の相談件数は、令和2年度の約2倍！
- ・ネット広告に関する相談件数は直近5年間で最多！

県・市町の消費生活相談窓口では、消費生活相談員が様々な消費者トラブル等の相談に対応し、助言や情報提供を行うとともに、必要に応じて相談者と事業者の交渉の支援を行うなど公平な立場で解決を図っています。

この度、県では、令和6年度に県内の相談窓口で受け付けた消費生活相談について集計を行いました。

#### 1 令和6年度の消費生活相談の受付状況

令和6年度に県と市町の消費生活相談窓口に寄せられた消費生活相談の件数は26,637件で、前年度から918件(3.6%)増加しました。

(単位:件)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比
消費生活相談件数	26,479	23,312	26,109	25,719	26,637	103.6%

#### 2 令和6年度の消費生活相談の特徴

##### (1) SNS関連の相談件数の推移

SNS上で知り合った人から投資、副業を紹介されトラブルになったなどの、SNS関連の相談件数は2,717件でした。相談件数は年々増加しており、令和6年度は令和2年度の約2倍となっています。

(単位:件)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比
SNS関連の相談件数	1,369	1,541	2,074	2,458	2,717	110.5%

##### (2) ネット広告に関する相談件数の推移

ネット広告に関する相談件数は令和4年度から急増しており、令和6年度は直近5年間で最も多くなっています。なかでも、ネット広告をきっかけとした健康食品や化粧品の定期購入に関する相談が依然として多くみられます。

(単位:件)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比
ネット広告の相談件数	2,538	2,330	3,388	3,518	4,017	114.2%

##### (3) 投資などの儲け話に関する相談件数の推移

投資などの儲け話に関する相談件数は1,084件であり、前年度から257件(19.2%)減少しています。

(単位:件)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比
投資などの儲け話の相談件数	916	1,135	1,089	1,341	1,084	80.8%

##### (4) 定期購入に関する相談件数の推移

「初回無料」「お試し」など通常より低価格で購入できることを広告する一方で、定期購入が条件となっている健康食品や化粧品等に関する、令和6年度の相談件数は2,476件であり、前年度に比べて511件(26.0%)増加しました。

(単位:件)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比
定期購入の相談件数	1,458	1,322	2,498	1,965	2,476	126.0%

※(1)～(4)の件数は、重複する相談を含む。

#### 《消費者トラブルに遭わないために注意するポイント》

○ネット広告をきっかけとした健康食品や化粧品などの購入の際、定期購入が条件となっていないかなど、契約内容をしっかり確認して契約しましょう。

○SNS上で知り合った人から投資、副業を紹介されトラブルになる事例が急増しています。「自分は大丈夫」と過信するのは危険です。

○デジタル化が加速し、悪質商法の手口が複雑化・巧妙化しているため、不安に思ったり不審に思ったりした時は、その場ですぐに契約をせず、周りの誰かや消費者相談窓口にご相談しましょう！

消費者トラブルで困った時や被害に遭った時は、

**消費者ホットライン「188（局番なし）」**に御連絡ください。

郵便番号の入力で、お住まいの地域の消費生活相談窓口につながります。

受付時間外で相談窓口に繋がらない場合は、自動音声で受付時間や連絡先を御案内します。



消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター イヤヤン

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ [調査結果等の公表](#)

提供日 2025/06/02  
タイトル 第122回中部圏知事会議の開催  
担当 企画部 知事政策課  
連絡先 知事政策班  
TEL 054-221-3769



(要旨)

静岡県など、中部圏の10県市の知事・市長で構成する中部圏知事会議が、愛知県で開催されます。  
本県からは鈴木知事が出席し、国の施策等に関する提案・要望事項等を協議します。会議終了後、合同記者会見を行います。

(概要)

1 日時

令和7年6月9日(月)  
現地視察：午前11時から正午まで  
知事会議：午後1時30分から午後4時15分まで  
(知事会議終了後、合同記者会見(15分))  
※時間は、会議の進行状況により前後する場合があります。

2 場所

現地視察：STATION Ai  
(愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号)  
知事会議：ヒルトン名古屋  
(愛知県名古屋市中区栄1丁目3番3号)

3

出席予定者		
富山県知事	新田	八朗
石川県副知事	徳田	博
福井県知事	杉本	達治
長野県知事	阿部	守一
岐阜県知事	江崎	禎英
静岡県知事	鈴木	康友
愛知県知事	大村	秀章
三重県知事	一見	勝之
滋賀県副知事	岸本	織江
名古屋市長	広沢	一郎

4 内容

国への提言「米国による関税措置について」ほか

5

取材について  
取材を希望される場合は、会場整理の都合上、取材申込書(別紙様式)を事前に愛知県政策企画局企画調整部政策調整課あて御提出ください。  
(提出期限：6月4日(水)午後5時)

※富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市でも同時発表しています。

提供日 2025/06/03  
タイトル 静岡県内Jリーグ4クラブが小学生親子を無料招待！「ふじのくにスポーツふれあいパスポート」  
担当 教育委員会 社会教育課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3160



静岡県内Jリーグ4クラブの代表者が、教育委員会後援事業「ふじのくにスポーツふれあいパスポート」を実施するにあたり、池上教育長を敬訪問します。

1 日時  
令和7年6月10日(火) 午前11時から11時30分まで

2 場所  
県庁西館7階 教育長室(静岡市葵区追手町9-6)

3 訪問者

アスルクラロスルガ(株)	高島 雄大 代表取締役社長
(株)エスパルス	山室 晋也 代表取締役社長
(株)藤枝MYFC	徳田 航介 代表取締役
(株)ジュビロ	浜浦 幸光 代表取締役社長
静岡県民共済生活協同組合	沖 努 理事長

4 内容(予定)  
クラブ側から事業内容の報告、写真撮影

5 参考(ふじのくにスポーツふれあいパスポート事業)

(1) 趣旨

県内4クラブによるスポーツ振興の一環として実施し、Jリーグのチーム・選手を身近に感じ、プロスポーツへの夢や憧れを抱いてもらうことで、子どもの健全育成に貢献する。

(2) 主催

(株)エスパルス、(株)ジュビロ、(株)藤枝MYFC、アスルクラロスルガ(株)

(3) 後援

静岡県教育委員会、静岡県青少年育成会議

(4) 特別協賛

静岡県民共済生活協同組合

(5) 内容

4クラブの各ホームゲームへ、県内の小学生親子を無料招待

(6) 申込方法

- ・Jリーグ4クラブから県内各小学校の児童に対してチラシを配布
- ・チラシに記載する観戦希望試合のコードを読み込みの上、申込み

(7) 招待組数

清水エスパルス:1,500組、ジュビロ磐田:500組、藤枝MYFC:700組、アスルクラロ沼津:500組

(8) 試合日程

- ・7月20日(日)18:30 清水エスパルス VS 横浜FC
- ・7月26日(土)18:00 アスルクラロ沼津 VS ギラヴァンツ北九州
- ・8月2日(土)19:30 ジュビロ磐田 VS ブラウブリッツ秋田
- ・8月23日(土)19:00 藤枝MYFC VS 愛媛FC

提供日 2025/06/03  
タイトル 令和7年度第2回静岡県教科用図書選定審議会の開催  
担当 教育委員会 義務教育課  
連絡先 指導班  
TEL 054-221-3143



## 令和7年度第2回静岡県教科用図書選定審議会の開催

県教育委員会は、市町教育委員会等が教科書採択に関する事務を適正に行えるよう、教科用図書選定審議会の意見に基づき、指導、助言等を実施します。  
このたび、第2回審議会を以下のとおり開催し、対象図書の内容の調査研究を行う専門調査委員会の研究経過及び調査研究報告書の取りまとめ等について審議を行います。

- 日時  
令和7年6月5日（木）午後1時30分から3時まで
- 場所  
県庁西館8階 教育委員会議室（静岡市葵区追手町9番6号）
- 議題  
専門調査委員会の研究経過と調査研究報告書の取りまとめ
- 委員
  - 校長・教員等 7人
    - 市町立小学校長（2人）
    - 市町立中学校長
    - 県立特別支援学校長
    - 市町立小学校教頭
    - 市町立中学校教頭
    - 市町立小学校教員
  - 行政機関職員 7人
    - 静岡県都市教育長協議会代表
    - 静岡県町教育長会代表
    - 静岡州市町教育委員会連絡協議会代表
    - 静岡県総合教育センター参事兼総合支援部小中学校支援課長
    - 沼津市教育委員会教職員研修センター指導主事
    - 掛川市教育委員会教育政策課指導主事
    - 静岡県立中央図書館教育主幹
  - 学識経験者等 6人
    - 静岡大学教育学部教授
    - 静岡ガス株式会社役員
    - 常葉大学附属常葉中学校教頭
    - P T A代表（3人）

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/03  
タイトル 静岡県の選挙人名簿登録者数（6月定時登録）  
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局  
連絡先 大場  
TEL 054-221-2050



## 静岡県の選挙人名簿登録者数（6月定時登録）

静岡県選挙管理委員会が、令和7年6月2日（基準日6月1日）現在で、県内の選挙人名簿に登録されている者の数（在外選挙人名簿登録者数を除く。）について、下記のとおり取りまとめた。

選挙人名簿登録は、公職選挙法第22条の規定に基づき、毎年3月、6月、9月及び12月の各1日並びに選挙を行う場合に、各市区町選挙管理委員会において行うものである。

なお、今回の定時登録基準日の6月1日が休日であるため、各市区町選挙管理委員会は登録日を6月1日又は6月2日のいずれかとすることができる。

### 記

#### 1 県全体の状況（前回定時登録日（R7.3.1）との比較）

区分	今回定時登録 A	前回定時登録 B	増減数（人） （A-B）	増減率（%） （A/B×100）
男	1,460,980	1,462,837	△1,857	99.9
女	1,512,092	1,514,152	△2,060	99.9
計	2,973,072	2,976,989	△3,917	99.9

#### 2 市区町ごとの増減状況（前回定時登録日（R7.3.1）との比較）

##### （1）増加した市区町

順位	市区部	増加数	順位	町部	増加数
1	袋井市	87	1	清水町	22

##### （2）減少した市区町

順位	市区部	減少数	順位	町部	減少数
1	静岡市清水区	△443	1	東伊豆町	△85
2	沼津市	△378	2	森町	△67
3	浜松市中央区	△272	3	南伊豆町	△59
4	伊東市	△227	4	吉田町	△51
5	熱海市	△182	5	川根本町	△49

提供日 2025/06/03  
タイトル 梅雨期を前に市町担当者が土砂災害に関する防災  
気象情報を研修！  
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課  
連絡先 松村  
TEL 054-221-3382



## 梅雨期を前に市町担当者が土砂災害に関する防災気象情報を研修！ ～県と静岡地方気象台が連携した「住民の早期避難」を目指す実務研修会～

梅雨シーズンを迎え、土砂災害が発生しやすい時期となることから、市町等の砂防・防災担当者を対象に、「土砂災害に関する防災気象情報」や「土砂災害の危険度分布」が確認できる県や気象庁のウェブサイトなどを活用した実践的な研修を開催します。

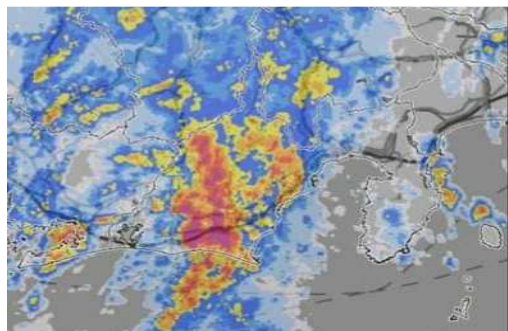
- 日時：令和7年6月6日(金) 県庁会場  
午前の部 9:00～12:00 午後の部 13:30～16:30  
令和7年6月13日(金) 下田会場  
午後の部 13:30～16:30
- 会場：(県庁) 静岡県庁東館16階OA研修室  
(下田) 下田総合庁舎2階賀茂キャンパス
- 対象：市町等の砂防・防災の担当職員(新任等)計42名
- 研修内容：
  - 『土砂災害と砂防事業』  
(講師) 県砂防課職員
  - 『静岡県の気象と防災気象情報』  
(講師) 気象庁静岡地方気象台職員
  - 『土砂災害警戒情報補足情報システム等の防災演習』  
(講師) 県砂防課職員
- 主催：全国治水砂防協会静岡県支部(事務局：静岡県交通基盤部砂防課)

### 「土砂災害警戒情報」について

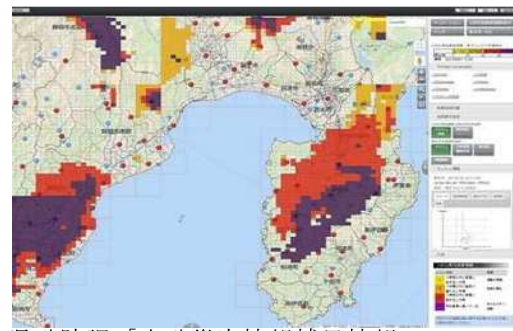
大雨警報が発表され、過去の事例から土砂災害が発生するおそれが一層高まった時に、県と静岡地方気象台が共同で「土砂災害警戒情報」を発表します。

今回の研修では、気象台から情報サイトをはじめ、「前線」や「台風」などが発生する仕組み、大雨に注意すべき気象状況について説明します。

県担当者からは、土砂災害警戒情報の発表基準等を説明するとともに、県の「補足情報システム」についてパソコンを使いながら避難を判断する材料となる補足情報をどのように調べるのか演習していただきます。



気象庁情報サイト(雨雲レーダー)



県砂防課「土砂災害情報補足情報システム」

提供日 2025/06/03  
タイトル 世界お茶まつり2025 鎧塚シェフ審査員長  
「SweeTEAペアリング スイーツコンテスト」最終  
審査を開催  
担当 経済産業部 農業局お茶振興課  
連絡先 経済産業部農業局お茶振興課  
TEL 054-202-1488



## 【世界お茶まつり2025】 「SweeTEAペアリング2025スイーツコンテスト」 最終審査を開催

～ Toshi Yoroizukaオーナーシェフ 鎧塚シェフが審査員長～

第9回世界お茶まつり実行委員会は、令和7年6月13日(金)に、「SweeTEAペアリング2025 スイーツコンテスト」の最終審査を静岡市で開催します。

コンテストでは、「世界お茶まつり2025 秋の祭典」のメインプログラムの1つで、お茶とスイーツのペアリングからお茶の魅力を発信する「SweeTEAペアリング2025」で提供するスイーツを選定します。

今回の最終審査では、4月に実施した書類審査を通過したプロ部門10点、アマチュア部門14点について、テレビ出演でもおなじみのToshi Yoroizukaオーナーシェフ 鎧塚俊彦氏を審査長に食味審査を行い、各部門の最優秀賞1点、優秀賞2点などを決定します。

また、世界お茶まつり公式PR大使「静岡お茶推し隊」の當間ローズ氏も特別ゲスト審査員として参加します。

- 日時 令和7年6月13日(金) 14:00～15:30 (審査実施時間)
- 場所 鈴木学園 中央調理製菓専門学校静岡校 (静岡市葵区七間町15-1)

### 3 審査員

審査員長 鎧塚 俊彦 氏	Toshi Yoroizukaオーナーシェフ
小杉 彰宏 氏	中央調理製菓専門学校 製菓学科長
望月 通喜 氏	静岡県洋菓子協会副会長
若月 正章 氏	静岡県和菓子協会会長
特別ゲスト審査員 當間ローズ 氏	歌手、モデル、華道家 「静岡お茶推し隊」代表として特別ゲスト審査員

### 4 審査

項目	プロ部門	アマチュア部門
募集テーマ	静岡県産のお茶を使用した商品	日本茶を使用したスイーツレシピ
応募数	75	179
1次審査通過数 (最終審査数)	10	14
最終審査	各部門から計5点を決定 (内訳)最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞2点 最優秀賞、優秀賞は、秋の祭典で販売	

- 参考<一次審査結果発表><https://www.ocha-festival.jp/news/1079>

提供日 2025/06/03  
タイトル ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催  
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課  
連絡先 技能振興班 富永  
TEL 054-221-2823



## ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」 6月は8校で277人の児童・生徒が体験します。

「WAZAチャレンジ教室」は、技能士が小・中学校、特別支援学校等に出向き、「ものづくり体験」を通じて「ものづくり」の楽しさや面白さを伝える事業です。

県では、この体験を通じて、ひとりでも多くの子ども達に「ものづくり」の技術や技能に関心を持ってもらいたいと考えています。

6月は8校で277人が「ものづくり」を体験します。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	体験メニュー	人数
6月3日(火) 10:00-12:00	静岡市立東豊田中学校 054-262-1231	渡辺	玉子焼き・鶏のくわ焼き	8
6月4日(水) 10:30-11:30	中央特別支援学校 054-246-5504	高木	フラワーアレンジメント	4
6月4日(水) 10:35-12:15	静岡市立森下小学校 054-286-3105	梶原	アートモザイク	27
6月5日(木) 13:20-15:40	浜松市立光が丘中学校 053-925-3041	内山	アートモザイク,盆景(ミニチュア造園),篆刻(落款印)	47
6月6日(金) 12:30-15:30	城南静岡中学校 054-285-6156	松下	アートモザイク	24
6月9日(月) 10:30-12:00	中央特別支援学校 054-246-5504	阿部	フラワーアレンジメント	11
6月10日(火) 13:50-15:25	静岡市立森下小学校 054-286-3105	梶原	アートモザイク	27
6月25日(水) 9:30-11:00	沼津特別支援学校 055-966-0980	村松	銅板へら出し	14
6月26日(木) 9:00-12:00	浜松市立葵西小学校 053-436-6652	西村	紋様こて砂絵,銅板へら出し, フラワーアレンジメント,篆刻(落款印)	74
6月27日(金) 13:25-15:15	湖西市立湖西中学校 053-578-0033	鈴木	銅板へら出し,盆景(ミニチュア造園), フラワーアレンジメント,篆刻(落款印)	41



アートモザイク



玉子焼き・鶏のくわ焼き

### ○技能士とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定する技能検定(国家検定)に合格した方を技能士と呼びます。技能士は確かな技能を有する者として各職場において高く評価されています。企業は技能士が所属することにより高い技術力を持つ証明となり顧客からの信頼を得られます。

### ○報道機関の方へのお願い

取材される際には、必ず事前に学校へ連絡をお願いします。

提供日 2025/06/03  
タイトル 小中学生を対象に出前授業を行います！～デフリンピック学校観戦～  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課  
連絡先 生涯・パラスポーツ班  
TEL 054-221-3284



## ＼ 東京2025デフリンピックを観戦しよう！ ／ 学校観戦参加校を対象に出前授業を行います

### 1 概要

今年11月に日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)で自転車競技が開催される東京2025デフリンピックについて、県では開催地周辺の小中学校や特別支援学校を対象に観戦招待を行います。

観戦に先立ち、デフリンピックやデフスポーツ、ろう者など障害への理解促進のため、学校観戦参加校のうち希望校を対象に地元ろう者等による出前授業を行います。なお、沼津聴覚特別支援学校では、本県ゆかりのデフアスリートである高橋遥佳選手(デフサッカー、浜松市出身)によるサッカー体験を行います。

### 2 出前授業

日程	学校名	受講者数	内容
6月12日(木) 10:20～12:00	大仁北小学校 住所：伊豆の国市 守木312 教室：視聴覚室	4年生 37人	講師：中目光子氏（ろう者、伊豆の国市） 土屋桂子氏（手話通訳、伊豆の国市） 10:20～11:05 デフリンピック概要、ろう者の理解など 11:15～12:00 手話講座、サインエールについて
6月17日(火) 9:00～12:30	沼津聴覚 特別支援学校 住所：沼津市 泉町4-1 教室： 視聴覚室他	幼稚部 ～高等部 24人	学年に応じてデフリンピック概要に係る講座のあと、デフアスリートによるサッカー体験を行います。 講師：中川みゆき氏（ろう者、三島市） 佐久間寿恵氏（手話通訳、函南町） デフアスリート：高橋遥佳選手（デフサッカー） <デフリンピック概要について> 9:00～9:40 中高等部 9名（視聴覚室） 10:00～10:40 幼稚部8名+保護者8名(遊戯室) 11:00～11:40 小学部 7名（視聴覚室） <デフアスリートによるサッカー体験（体育館）> 12:00～12:30 小学部～高等部 16名 （幼稚部・保護者は見学）

### <高橋遥佳(たかはし はるか)選手プロフィール>

浜松市出身 27歳 だもんで遠州Mandarina所属  
デフリンピック2大会出場  
2013年 デフリンピック(ブルガリア大会)6位  
2018年 第4回アジア太平洋ろう者サッカー選手権大会 優勝  
2022年 デフリンピック(ブラジル大会)4位

### 3 取材について

取材いただける場合には、別紙取材申込書を各授業日の2日前までにメールにて県スポーツ振興課あて送付願います。(スポーツ振興課：sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp)

### 4 今後の授業予定

授業日	授業時間	学校名	対象者	生徒数

6月12日(木)	10:20~12:00	大仁北小学校	4年生	37
6月17日(火)	9:00~12:30	沼津聴覚特別支援学校	幼稚部~高等部 幼稚部保護者有	24
7月3日(木)	13:45~15:35	土肥小中一貫校	1~9年生	93
7月3日(木)	13:05~14:55	蕪山中学校	2年生	173
7月10日(木)	13:20~15:10	伊豆中学校	1~3年生	445
9月16日(火)	13:35~15:15	蕪山南小学校	4年生	57
9月22日(月)	10:00~12:00	沼津特別支援学校	高校2年生	24
10月3日(金)	13:45~15:25	修善寺東小学校	4~6年生	46
11月4日(火)	10:30~12:10	天城小学校	4~6年生	94
合計				993

※7月以降の授業については、順次別途記者提供予定

## 5 観戦事業について

- ・ロード競技平日開催種目に対し会場周辺市町の小中学校や特別支援学校を観戦招待
- ・各学校から競技会場まで県がバスを手配する。
- ・観戦予定者:全11校1,287人(うち児童・生徒1,167人、引率者120人)

### (参考)東京2025デフリンピックについて

- ・4年に1度開催されるきこえない、きこえにくい人のための国際総合スポーツ競技大会
- ・開催期間:2025年11月15日(土)~26日(水)(12日間)
- ・全21競技のうち、自転車競技(ロード・MTB)の2競技が日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)にて開催されます。

提供日 2025/06/03  
タイトル 【訂正】産業廃棄物適正処理推進功労者への知事  
褒賞授与式  
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課  
連絡先 資源循環班  
TEL 054-221-2426



## 産業廃棄物適正処理推進功労者への知事褒賞授与式

産業廃棄物の減量化や再生利用の推進、これらに関連する技術開発、不法投棄の防止など、産業廃棄物の適正処理の推進に功績を挙げた者に対し、知事褒賞を授与します。

※1 (2) 主な功績を訂正しました。(6月6日14時訂正済)

### 1 知事褒賞受賞者

(1) 受賞者 簗 威頼 (みの たけより) 氏 (富士市)

(2) 主な功績

- ・平成26年から公益社団法人静岡県産業廃棄物協会理事兼食品廃棄物部会長を務め、会員向け勉強会・講習会の開催や関係部局との意見交換などの取組を通じて、本県における食品廃棄物の適正処理の確保及びバイオマス資源の利活用の推進に寄与。
- ・株式会社アサギリにて、余剰牛糞やバイオ炭を活用した広域連携による持続可能な循環型システムの構築による環境課題の解決に貢献する事業アイデアが評価され、令和6年3月、静岡県SDGsビジネスアワード優秀賞を受賞。
- ・令和2年から静岡県リサイクル推進委員を務め、静岡県循環型社会形成計画に基づくごみ減量・リサイクルを推進。

### 2 授与式

(1) 日時 令和7年6月11日(水) 午後2時15分から2時30分まで

(2) 場所 グランディエールブuketーカイ 4階「シンフォニー」  
(静岡市葵区紺屋町17-1)

(3) 授与者 静岡県暮らし・環境部長 縣 茂樹

(4) 備考

ア 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会の令和7年度定時総会に先立って開催します。

イ 当日取材を希望される場合は、午後2時00分までに会場4階受付へお越しください。

提供日 2025/06/03  
タイトル 【日本一の多文化共生県へ】静岡県多文化共生シンボルマークを募集中！  
担当 企画部 多文化共生課  
連絡先 多文化共生班  
TEL 054-221-3316



- 1 目的  
静岡県は、2025年に新たに多文化共生月間(Shizuoka Intercultural Month)を設け、「日本一の多文化共生県」を目指して取組を展開していきます。  
月間の設定に合わせて、静岡県の目指す国籍や文化、年齢を超えて皆が一緒に創る新しい「多文化共生県」を表現したシンボルマークを募集しています。
- 2 募集テーマ  
国籍や文化、年齢を超えて、皆が一緒に創る新しい「多文化共生県」  
アルファベットで「Intercultural Shizuoka」の文字が入っているもの
- 3 応募締切  
2025年7月4日(金)
- 4 応募方法  
メール、郵送または電子申請  
※静岡県ホームページで募集要項をよくお読みいただいたうえで、応募用紙をダウンロードし、メール等でご応募ください。  
ホームページは「静岡県多文化共生シンボルマーク」で検索！  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/tabunkachiiki/1072672/1072929.html>
- 5 賞  
最優秀賞(1点) 賞状・ギフト券(クオカード)3万円分  
優秀賞(2点) 賞状・ギフト券(クオカード)6,000円分
- 6 審査及び結果発表  
一次審査:県広報アドバイザーによる審査  
二次審査:外国人県民を含む審査委員会による審査  
最終審査:県民によるWEB投票  
結果発表:2025年9月末頃(予定)に県HP等で発表  
表彰式:2025年12月頃
- 7 応募先・問合せ先  
静岡県企画部多文化共生課(静岡県庁東館3階)  
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号  
電話:054-221-3316  
メール:[intercultural@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:intercultural@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/04  
タイトル 静岡県議会令和7年6月定例会に係る議会運営委員会の開催  
担当 議会事務局 議事課  
連絡先 議会事務局 議事課  
TEL 054-221-2555



下記のとおり議会運営委員会を開催する。

記

- 日時 令和7年6月11日(水) 午前10時30分から
- 場所 議会運営委員会室(静岡県庁本館3階)
- 協議事項 令和7年6月定例会について

—参考—

**【議会運営委員会の概要】**

- ・議会を円滑かつ効率的に運営することを目的として設置
- ・構成員：13人

議長	竹内良訓(自民改革会議)
副議長	中田次城(自民改革会議)
委員長	鳥澤由克(自民改革会議)
副委員長	河原崎 聖(自民改革会議) 伊藤和子(ふじのくに県民クラブ)
委員	加畑 毅(自民改革会議) 野田 治久(自民改革会議) 植田 徹(自民改革会議) 良知 淳行(自民改革会議) 市川 秀之(自民改革会議) 田中 照彦(ふじのくに県民クラブ) 田口 章(ふじのくに県民クラブ) 早川 育子(公明党静岡県議団)

提供日 2025/06/04  
タイトル 新技術交流イベント in Shizuoka 2025への出展募集を開始します！  
担当 交通基盤部 建設経済局技術調査課  
連絡先 建設技術監理センター  
TEL 054-268-5004



建設現場が抱えるニーズと企業等が保有する技術シーズのマッチングを図り、現場が抱える課題の解決や生産性の向上に繋げる「新技術交流イベント in Shizuoka2025」の開催を予定しており、このたび出展募集を開始します。

#### 1 「新技術交流イベント in Shizuoka 2025」の出展募集について

- (1) 募集期間：令和7年6月9日（月）～7月18日（金）
- (2) 募集技術：5つの技術分野に沿った技術を募集
- (3) 応募方法等：詳細は静岡県HPより。  
ふじのくに 電子申請システムにて申請。  
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kokyokoji/shingijutsu/1073162.html>
- (4) 出展料：35,000円（1小間）

#### 2 開催概要

- (1) 日時：令和7年11月14日（金）10：00～16：00（予定）
- (2) 会場：グランシップ 大ホール・海、屋外広場  
（静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号）
- (3) 内容：「建設現場の生産性向上」をテーマにした講演と80を超える団体によるブース展示

建設現場の生産性向上につながる、以下の5つの技術分野で募集  
分野1：ICTを活用した効率化・省力化  
分野2：設計・施工の効率化・省力化  
分野3：インフラメンテナンスの効率化・省力化  
分野4：工事現場の作業環境改善、自然環境の保全  
分野5：ふじのくに活用促進技術

提供日 2025/06/04  
タイトル 「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を開催します！  
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課  
連絡先 建設業班  
TEL 054-221-3058



**県内の若手建設従事者が、学びと交流を深める  
「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を開催します！**

若手の建設従事者が、座談会と大沢川遊砂地工の見学を通して、企業の枠を超えて学びと交流を深める「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を開催します。

- 1 実施日時 令和7年6月10日（火）午前9時00分～午後5時00分
- 2 実施場所 朝霧野外活動センター（〒418-0101 静岡県富士宮市根原1） 大沢川遊砂地（静岡県富士宮市）
- 3 実施内容  
(1) レクリエーション：若手職員同士が交流するレクリエーションを実施します。  
(2) 座談会：若手職員同士がテーマに沿って座談会を実施します。  
(3) 現場見学会：大沢川遊砂地工は、富士山大沢崩れより発生する土石流から下流域を守る要となっています。  
日本で最大級の砂防施設を見学します。

静岡どぼくらぶ若手交流会 行程		
時間	内容	場所
09:00～ 10:00	J R富士駅出発（午前8時50分受付開始） バスで移動	J R富士駅南口
10:00～ 10:15	開会、トイレ休憩	朝霧野外活動センター
10:15～ 12:00	レクリエーション 晴天時：屋外で地図とコンパスを使ったゲーム 雨天時：体育館でニュースポーツ	朝霧野外活動センター 晴天時：屋外 雨天時：体育館
12:00～ 13:00	昼食（あさぎり食堂）	朝霧野外活動センター あさぎり食堂（本館棟1F）
13:00～ 14:30	座談会、トイレ休憩	朝霧野外活動センター 研修室（本館棟2F）
15:00～ 16:00	大沢川遊砂地工見学	大沢川遊砂地
17:00	J R富士駅解散	J R富士駅南口

4 主催  
静岡県、（一社）静岡県建設業協会、（一社）静岡県建設産業団体連合会

5 参加者  
県内建設企業に勤務している概ね30歳までの建設従事者29名  
(募集は締め切りました。)

6 取材について  
当日取材をいただける場合は、6月9日（月）正午までに以下の連絡先まで御連絡ください。  
建設業課建設業班 054-221-3058

提供日 2025/06/04

タイトル 「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市(広域都市圏型)」へ選定されました！

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課

連絡先 産業イノベーション推進班

TEL 054-221-2609



「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市(広域都市圏型)」へ選定されました！



中部圏の持続的な成長のため、静岡県は、愛知県、名古屋市、浜松市等が組成する「Central Japan Startup Ecosystem Consortium(以下、コンソーシアム)」に参画し、内閣府が募集した「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」に対し拠点形成計画を提出しました。令和7年6月4日、内閣府から当コンソーシアムが「第2期スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市(広域都市圏型)」として選定されましたのでお知らせします。

### 1 「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」の概要

内閣府が、「スタートアップ・エコシステム拠点都市」をグローバル水準まで引き上げることを目的に、新たな拠点形成計画について選定を行い、国による必要な支援などを図るもの。選定結果は、以下の通り。

○グローバル拠点都市:8か所

・広域都市圏型(複数都市の量的なポテンシャルを集積・発揮し、多層的な産学官金で構成するエコシステム)

:Central Japan Startup Ecosystem Consortium(当コンソーシアム)、仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム、大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム の4か所

・中核都市型(核となる都市の特異なポテンシャルを発揮し、多様な産学官金で構成するエコシステム)

:札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会、広島地域イノベーション戦略推進会議、北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム、福岡 RAMEN TECH コンソーシアム の4か所

○NEXTグローバル拠点都市(地域の尖った産業構造やリソースを活かして、地域経済を活性化しながら海外エコシステムにも繋がるエコシステム)

:北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、REGIONAL NEXUS HUB ~NAGANO・NIIGATA~、瀬戸内コンソーシアム、くまもと版スタートアップ・エコシステムコンソーシアム、おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム の5か所

### 2 当コンソーシアムの拠点形成計画について

(1) 計画主体

1名称:Central Japan Startup Ecosystem Consortium

2代表者:一般社団法人中部経済連合会 会長 水野 明久

3構成組織:一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市(事務局)、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県をはじめ327企業・団体・大学等

(2) ビジョン

「世界における最先端のものづくりイノベーションの中心地」

ものづくり技術や生産ノウハウなどを世界のスタートアップの革新的な技術やビジネスモデルと融合させ、イノベーションをリードするグローバルな拠点に。



(3) 取組の特徴

「ものづくり産業の世界的な集積地であるCentral Japanの競争力で世界への道を拓く」

- ・中部圏全域の広域な産業界、大学、行政による多層的かつ強力なエコシステム
- ・世界的なものづくり産業の集積地という強みを活かした事業戦略やブランディング
- ・中部圏の産学官金を持つ世界各国との広域ネットワークを活かした事業展開
- ・グローバル企業の産業集積を生かしたオープンイノベーションの推進
- ・小学生から大学生、社会人まで成長段階に応じた多様なプログラムによる人材育成

※具体的な内容については別紙をご参照ください。

(4) ALL CENTRALによる体制強化

第1期の中心メンバーであった中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市に加え、新たに岐阜県、三重県、静岡県が参画することで、中部4県の産学官金が広く連携するとともに、域内のアセットを最大限活用し、広域なネットワークハブを形成します。

### 3 選定後の国等の支援について

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市に選定されたことにより、以下のような集中支援を受けることができる。

(1) 拠点都市での支援実績のあるスタートアップ等に対する加点措置

・グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム(内閣府)

(2) 拠点都市域内の各ステークホルダーに対する支援

・拠点都市海外連携機能強化プログラム(内閣府)

・大学発新産業創出基金事業スタートアップ・エコシステム共創プログラム及び大学発新産業創出プログラム(START)スタートアップ・エコシステム形成支援(文部科学省)

・地域大学のインキュベーション・産学融合拠点の整備事業(経済産業省)

### 4 選定を受けた当コンソーシアム関係者によるコメント

一般社団法人中部経済連合会 会長 水野 明久

当コンソーシアムが、内閣府の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 グローバル拠点都市(広域都市圏型)」に選定されたことを大変喜ばしく思います。今回、岐阜県、三重県、静岡県が仲間に加わったことは、中部圏全体に「イノベーションのうねり」を起こす上で弾み

をつける「新たな一歩」であると考えています。

第1期の選定を受けて、当地には多くのスタートアップが生まれ、挑戦を続けているほか、本年2月にグローバルイベント「TechGALA Japan」が初開催されるなど、イノベーション創出に向けた土壌が整いつつあります。

第2期計画の推進にあたっては、より広域的なエリアで裾野を拡大していくとともに、ものづくり産業の世界的な集積地であるCentral Japanの求心力を通じて、当地が国内外から多様なスタートアップが集まるネットワークハブとなることを目指します。

#### 国立大学法人東海国立大学機構 機構長 松尾 清一

中部圏の産業界、行政、大学で構成する『Central Japan Startup Ecosystem Consortium』がこの度「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市」の「広域都市圏型」に選定されました。第2期では、第1期より広域化を図り、中部4県に拡大して連携していくこととなりました。

大学連合では既に中部4県の27大学2機関が一体となって、アントレプレナーシップ教育と研究シーズの事業化支援を進める『Tongali』を推進しております。本学は、中部圏の大学連合を主導し、更なるイノベーション人材の教育・育成、ディープテックを活かしたスタートアップの創出を強力に進めていきます。

中部圏内外の産学官連携を推し進め、「世界における最先端のものづくりイノベーションの中心地」として、スタートアップが集まっていく地域となることを目指して参ります。今後とも格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

#### 愛知県知事 大村 秀章

世界における最先端のものづくりイノベーションの中心地である中部圏のCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumが、第2期スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市「広域都市圏型」に選定され、大変嬉しく思います。

中部圏の主力である自動車産業を始め、当地域が競争力を引き続き維持・強化していくためには、革新的ビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップを起爆剤としたイノベーションの創出が不可欠です。

昨年10月に本県において開業した日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」には、現在800を超えるスタートアップと事業会社、大学、金融機関を始めとしたパートナー企業が会員となっています。この「STATION Ai」を中核に、スタートアップの創出・育成・展開を図り、国内外から優れたスタートアップや優秀な人材をこの地域に呼び込み、地域のものづくり企業との連携・融合を推進します。

Central Japan Startup Ecosystem Consortiumの地域が一丸となって、世界に類例のない国際的なイノベーション創出の拠点形成を目指してまいります。

#### 名古屋市長 広沢 一郎

2020年に組成されて以来、当地域のスタートアップ・エコシステムの形成に大きな役割を果たしてきたCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumが、この度、第2期グローバル拠点都市に選定されたことを光栄に思います。

第2期では中部圏全域に広がることで、ものづくり産業の集積を活かした世界的に発信力のある取り組みを進めてまいります。

本市は中部圏の中核都市として、コンソーシアムの事務局を担うとともに、スタートアップと事業会社との共創や社会実証の促進、若い世代からの人材育成等に取り組むことで、スタートアップが生まれ、成長できる環境を構築していきます。

中部圏の産学官が強固に連携することで、世界で活躍するスタートアップが集積する唯一無二のエコシステムの形成を目指していきます。

#### 浜松市長 中野 祐介

この度、本市を含むCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumが「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」の第2期の選定を受けたことを、大変嬉しく思います。

本市は、輸送用機器や楽器など、グローバルに活躍する企業が創業したまちであり、まずはなんでもやってみよう、新しいことに果敢にチャレンジしよう、という「やらまいか精神」が深く根付いています。

この「やらまいか精神」のもと、ものづくり企業の集積地である当地域の産業と、スタートアップの革新的なアイデアとのオープンイノベーションを強力に進めるほか、次世代を担うイノベーション人材を育成するためのアントレプレナーシップ教育の充実などにも力を入れてまいります。

引き続き中部圏全域で、それぞれの強みを活かした取り組みを、より一層強固な連携のもと展開し、世界に伍するスタートアップ・エコシステムの形成を目指してまいります。

#### 岐阜県知事 江崎 禎英

この度、ものづくり産業の世界的な集積地である中部圏が、第1期に引き続き「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に選定され、岐阜県も新たに参画して中部圏の取組みの一翼を担えることを大変光栄に思います。

本県では、スタートアップの創出・成長を、金融機関、大学、商工団体、行政などが一体となって後押しするため、令和5年6月に「ぎふスタートアップ支援コンソーシアム」を立ち上げ、関係機関のネットワーク強化、資金調達支援、県内企業とのオープンイノベーション促進といった地域を挙げたエコシステム形成の取組みを進めており、県内スタートアップが海外をフィールドに事業拡大するなどのグローバルな活躍の好事例も生まれています。

本県としましても、中部圏での連携をさらに深め、優れたものづくり技術や研究開発力といった強みを活かして、世界に誇れるスタートアップ・エコシステムの形成に貢献してまいります。

#### 三重県知事 一見 勝之

この度、三重県が第2期スタートアップ・エコシステムグローバル拠点都市（広域都市圏型）に選定されたCentral Japan Startup Ecosystem Consortium（中部圏）に参画できたことを大変光栄に思います。

本県では、地域資源を活用したスタートアップの成長段階に応じた支援に取り組むとともに、三重県全体で取り組む産学官金の「みえスタートアップ支援プラットフォーム」を設立し、イノベーション促進に関する学びの機会や多様な人材の交流機会を提供するイベントの開催等、更なる支援の充実に取り組んでまいりました。今回の参画を契機に、より広域でのスタートアップの創出・成長及びイノベーションの創出を加速することができると期待しております。

今後本県は、中部圏を含め全国の拠点都市と連携したネットワークを通して、オープンイノベーションの促進と起業家マインドの機運醸成を図りながら、国内外を問わず多様なスタートアップが集まるネットワークハブの形成に貢献してまいります。

※本リリースは、浜松市政記者クラブ、愛知県政記者クラブ、名古屋経済記者クラブ、名古屋教育記者会からも同日提供いたします。

#### 【知事コメント】

「第2期スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に静岡県を含む中部圏域が選定されたことを大変光栄に思います。

人口減少が進む中でも、未来に向けて本県経済を牽引する産業を創出するため、静岡県では、スタートアップ支援や企業誘致等の産業施策を重点的に推進しております。

世界的に見ても、スタートアップが集積する都市は、ほぼ例外なく経済成長を遂げています。これは、スタートアップが既存の産業に革新をもたらす存在であると同時に、社会課題の解決や多様な人材の交流による地域活性化に一役買っているからであります。

今回の選定を契機として、ものづくり産業をはじめとする中部圏域の特色やポテンシャルを最大限活用し、国内外からスタートアップが集積するとともに、世界を舞台に活躍するスタートアップがこの地域から次々と生まれる、世界に伍するエコシステムの形成を目指して、県境を越えた連携の取組を一層推進してまいります。

提供日 2025/06/04  
タイトル 「第2回静岡県米国関税対策連絡会議」の開催  
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課  
連絡先  
TEL 054-221-2634



米国の関税措置をめぐる状況の確認や県の取組状況の報告を行うため、「第2回静岡県米国関税対策連絡会議」を開催します。

- 日時  
令和7年6月11日（水） 14時00分から15時30分
- 場所  
静岡県庁本館4階 特別会議室
- 出席予定者  
知事、平木副知事、国・経済界・金融界・産業支援機関の代表者
- 次第  
・県からの報告  
・関係機関からの状況説明
- 参考  
構成機関

項目	構 成 員
国 (3機関)	経済産業省関東経済産業局、財務省東海財務局静岡財務事務所、厚生労働省静岡労働局
経済界 (5団体)	一般社団法人静岡県経営者協会、一般社団法人静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会、静岡県中小企業団体中央会、静岡県農業協同組合中央会
金融界 (6団体)	静岡県信用保証協会、日本銀行静岡支店、日本政策金融公庫静岡支店、商工中金静岡支店、一般財団法人静岡県銀行協会、一般社団法人静岡県信用金庫協会
産業支援機関 (5団体)	公益財団法人静岡県産業振興財団、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、公益社団法人静岡県国際経済振興会、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）静岡貿易情報センター、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）浜松貿易情報センター

提供日 2025/06/04  
タイトル 令和7年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査結果(第1報)  
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課  
連絡先 食品監視班  
TEL 054-221-3708



## 1 要旨

原子力災害対策本部の対応方針により策定した「令和7年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査計画」に基づき、静岡県内産の野生きのこ、山菜、野生鳥獣の肉及び原木しいたけの検査を実施しています。

このたび、4月及び5月に実施した検体の検査結果が判明しましたので、報告します。

検査結果は、**基準値を下回る値で、安全性を確認しました。**

## 2 検査結果

(1) 今回判明した検査結果(1品目、4検体)

番号	品目	採取市町等	採取日	放射性セシウム検査結果 (Bq/kg)		
				134	137	セシウム合計
1	山菜類 (ワラビ)	小山町	4/30	8.2 未満	8.1 未満	16 未満
2	山菜類 (ワラビ)	富士市	4/30	8.3 未満	24.9	25
3	山菜類 (タラノメ)	富士宮市	4/30	6.5 未満	8.7 未満	15 未満
4	山菜類 (ワラビ)	裾野市	5/1	8.8 未満	7.5 未満	16 未満

- ・検査機関: 静岡県中部健康福祉センター化学検査課
- ・検出機器: ゲルマニウム半導体検出器
- ・検査結果の「〇〇未満」: 検出限界未満(検出せず)の意味
- ・一般食品の基準値: 放射性セシウム100Bq/kg以下

(2) 令和7年度分類別予定件数及び実施済み件数

品目	予定件数		実施済み件数	
	品目数	検体数	品目数	検体数
野生きのこ類	1	15	0	0
山菜類・野生鳥獣の肉類	2	8	1	4
原木しいたけ	1	20	0	0
計	4	43	1	4

### 【問い合わせ先】

検査について  
衛生課 054-221-3708

採取品目、採取場所等について  
林業振興課 054-221-2667

提供日 2025/06/04  
タイトル 難病患者の事前避難入院を試行実施します  
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課  
連絡先 難病対策班  
TEL 054-221-3393



県では、在宅難病患者の事前避難入院制度により、人工呼吸器等を使用して療養する方の安全確保を図っています。風水害が発生しやすい時期を控え、実際に患者の搬送や入院の試行を実施し、制度の検証と周知を図ります。

○試行入院の概要

日時	入院 令和7年6月5日(木)午後2時 退院 令和7年6月6日(金)午前10時30分
場所 (入院先)	医療法人徳洲会 静岡徳洲会病院 (静岡市駿河区下川原南11-1)
患者	静岡市在住 66歳男性 筋萎縮性側索硬化症(ALS) <指定難病> 人工呼吸器を使用

※取材について

- ・入院先医療機関(静岡徳洲会病院)における取材はお控え下さい。
- ・患者家族に対する取材は可能ですが、氏名は非公開とします。  
(取材を希望される方は、当課にて患者家族にお取り次ぎします。)

(参考)一時入院支援制度の概要

対象者	県内在住の指定難病患者又は特定疾患患者
対象となる 状況	在宅において人工呼吸器を使用し又は気管切開により頻回に吸引が必要で、次の入院をする場合 ・介護する家族の負担軽減のための入院 ・風水害時の事前避難入院
入院先 医療機関	難病診療連携拠点病院、難病診療分野別拠点病院、難病医療協力病院など (要件) ・72時間以上連続稼働可能な非常用自家発電設備を有すること ・常勤の医師を配置していること
県補助	難病患者等の一時入院の受入に要する経費の一部を助成 (対象期間:年14日以内)

提供日 2025/06/04  
タイトル 令和7年度 第1回静岡県子ども・若者施策推進  
本部会議を開催します  
担当 健康福祉部 子ども若者局子ども政策課  
連絡先 子ども政策班  
TEL 054-221-2608



## 令和7年度 第1回 静岡県子ども・若者施策推進本部会議を開催します ～ 3つのプロジェクトチームを新設 ～

令和6年度末に策定した「しずおか子ども幸せプラン」に基づき、全庁・全県を挙げて子ども・若者施策を実行していくため、塚本副知事を本部長とする庁内組織「静岡県子ども・若者施策推進本部会議」の令和7年度第1回会議を開催します。

昨年度中は、プランの策定協議を進めてきた本会議ですが、今年度からはプランを着実に推進していくため、推進本部内に新たに3つのプロジェクトチームを立ち上げ、庁内横断的な施策の推進を図ってまいります。

### (概要)

- 日時  
令和7年6月9日(月) 午前10時00分から午前11時00分まで(予定)
- 場所  
静岡県庁西館4階第1会議室ABC
- 内容  
<議事>  
(1) 令和7年度子ども・若者施策推進本部の展開(プロジェクトチームの設置)  
◆共働き・共育での推進プロジェクトチーム  
◆いじめ防止と不登校の子ども支援プロジェクトチーム  
◆外国につながる子ども・若者支援プロジェクトチーム  
  
(2) プロジェクトチームの取組方針(案)について  
  
(3) 各部局の子ども・若者に関わる重点取組について
- 出席者  
本部長: 塚本副知事  
副本部長: 健康福祉部子ども若者政策部長  
構成員: 各部長(11人)  
陪席者: 子ども・若者施策推進本部幹事課(全46課)課長 他

提供日 2025/06/04  
タイトル 第7回リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議の開催  
担当 暮らし・環境部 環境局  
連絡先 環境局  
TEL 054-221-2421



第7回リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議が開催されます。  
本県からは、平木副知事がオブザーバーとして会議に参加します。

#### 1 日時

令和7年6月6日（金）13時00分から14時30分まで

#### 2 場所

中央合同庁舎3号館4階 幹部会議室（WEB併用開催）  
住所：東京都千代田区霞が関2丁目1-3

#### 3 議事

リニア中央新幹線静岡工区について

#### 4 構成員

- ・委員7名（本県の生物多様性専門部会委員1名を含む）
- ・オブザーバー…県、静岡市、大井川流域市町、関係省庁（文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省）
- ・説明責任者…JR東海
- ・事務局…国土交通省鉄道局

#### 5 取材等

- ・報道関係者を対象に冒頭のみ撮影可能です。（冒頭以降の議事は撮影不可）  
冒頭以降の議事に関しては、WEB配信にて傍聴可能です。
- ・取材希望の方は、12時45分までに4階エレベーターホールにお越しください。
- ・会議終了後、以下のとおり、記者ブリーフィングが行われます。記者ブリーフィングから参加を希望される場合は、会議終了までにお集まりください。  
開始時間：14時30分開始予定  
場所：中央合同庁舎3号館5階 会見室
- ・記者ブリーフィングのWEB配信はありません。
- ・また、記者ブリーフィングにおけるカメラ撮影は「不可」とのことです。
- ・取材を希望される方は、6月5日（木）12時までに、以下のとおりメールにて国土交通省に御連絡ください。

件名：【取材希望】リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）、  
随行者氏名

- 1 会議の冒頭撮影 : 希望する or 希望しない
- 2 ブリーフィング参加 : 希望する or 希望しない
- 3 国土交通記者会への所属の有無

送付先：[hqt-rsyjimukyoku@ki.mlit.go.jp](mailto:hqt-rsyjimukyoku@ki.mlit.go.jp)

#### 6 その他

- ・会議の様子は下記URLでWEB配信される予定であり、一般の方の視聴も可能です。  
配信用URL<<https://youtube.com/live/C8xRa27DG7I?feature=share>>  
予備用URL<<https://youtube.com/live/Xz1ZWeLuz-8?feature=share>>  
※希少種情報等を扱う機微な議論となる場合もあることから、WEB配信についてはミュート等の操作を行う場合があるとのことです。
- ・会議資料等は、以下のURL（国土交通省HP）で公開される予定です。  
[https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo\\_tk9\\_000025.html](https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_tk9_000025.html)

提供日 2025/06/04  
タイトル 静岡県令和7年度第5回公募公債の発行  
担当 財務部 財政課  
連絡先 計画班  
TEL 054-221-2033



- ・市場公募債のうち、シンジケート団（シ団）方式による定例発行とは別に、主幹事方式により発行する10年債の発行条件を決定しました。
- ・本日午後、格付投資情報センター（R&I）からAA+、ムーディーズからA1の個別債務格付けが付与される予定です。

銘柄名	静岡県令和7年度第5回公募公債
発行額	300億円
表面利率	1.674%
発行額 (100円につき)	100円00銭
応募者利回り	1.674%
払込（発行）日	令和7年6月20日（金）
償還方法 (最終償還日)	10年満期一括 (令和17年3月20日（火）)
引受会社	野村証券株式会社 34% 大和証券株式会社 33% SMBC日興証券株式会社 33%

提供日 2025/06/04  
タイトル 令和7年度第6回(5年)公募公債の発行  
担当 財務部 財政課  
連絡先 計画班  
TEL 054-221-2036



6月に発行する公募公債の発行条件を決定しました。  
6月20日(金)に5年債100億円を発行します。  
なお、本日、本債に対し、格付投資情報センター(R&I)からAA+,ムーディーズからA1の個別債務格付けが付与される予定です。

1. 発行条件

区分	発行条件
表面利率、応募者利回り	1.185%
発行価格	100円につき100円

2. 発行債券の募集概要

区分	概要
銘柄名	静岡県令和7年度第6回公募公債(5年)
償還方法	5年満期一括(償還日 令和12年3月19日)
利払日	毎年3月20日及び9月20日に支払
募集期間 ※1	令和7年6月4日(水)から6月10日(火)まで
募集単位	額面1万円から1万円単位
募集取扱い機関 ※2	別途指定する金融機関(下記参照)

※1 募集期限は、6月10日(火)となっているが、売り切れの場合もある。

※2 募集に係る問い合わせは、下記募集取扱い機関にて受け付けている。

●募集取扱い機関一覧

銀行	証券会社
静岡銀行	SMB C日興証券
スルガ銀行	大和証券
清水銀行	野村証券
みずほ銀行	みずほ証券
三井住友銀行	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
	岡三証券
	東海東京証券
	ゴールドマン・サックス証券
	丸三証券
	パークレイズ証券
	BNPパリバ証券
	BofA証券
	しんきん証券
	SBI証券

提供日 2025/06/04  
タイトル 審決申請の受理及び今後の手続  
担当 総務部 市町行財政課  
連絡先 行政班  
TEL 054-221-2630



#### 1 要旨

焼津市議会議員石原孝之氏から、令和7年4月8日に同市議会における懲罰処分の取消しを求める審決の申請があり、申請書の補正を経て5月1日に申請を受け付けた。  
当該審決事件を審理する自治紛争処理委員（3名）の任命が完了したため、今後、審理手続を進める。

#### 2 申請人

焼津市議会議員 石原 孝之（いしはら たかゆき）

#### 3 申請の内容

焼津市議会令和7年2月定例会の本会議一般質問における同市長中野弘道氏に対する発言を発端とする、令和7年3月19日付けで焼津市議会が行った「一定期間の出席停止」の処分を、取り消す審決を求める。

#### 4 これまでの経過

3月5日	本会議の一般質問の中で、石原市議が中野市長に対し、「どこか忘れちゃいましたよ。市長が変なことをいうもんで」と発言
3月14日	同発言に対する懲罰動議を懲罰特別委員会に付託
3月19日	本会議において「議場での陳謝」の懲罰を可決 議場での陳謝文の読み上げを求められた石原市議が、これを拒んだため、再び懲罰動議が出され、議会への1日の出席停止の懲罰処分を可決 石原市議はこれを受け入れ議場から退席
4月8日	石原市議が県に審決の申請を提出（補正を経て5月1日に申請を受け付け）
6月2日	自治紛争処理委員の就任（弁護士2名、学識経験者1名）

#### 5 取材に対する注意事項

- ・事件を取り扱う性質上、審理は非公開で行います。
- ・知事の審決後に審決の概要を公表します。

#### 6 参考（審決の制度概要）

制度概要	普通地方公共団体の事務について、地方自治法の規定により、当該地方公共団体の機関がした処分によって違法に権利を侵害されたとする者は知事等に審決の申請をすることができるとする制度
申請先	都道府県の機関がした処分 ⇒ 総務大臣 市町村の機関(議会を含む)がした処分 ⇒ 都道府県知事
審決等の手続	自治紛争処理委員を任命し、その審理を経た上で知事が審決 (委員は3名、事件ごと任命される非常勤の知事の附属機関)

提供日 2025/06/05  
タイトル 「グローバル プログラム」の開催  
担当 教育委員会 静岡県立藤枝西高等学校  
連絡先 副校長 和田めぐみ  
TEL 054-641-0207



## 藤枝西高「グローバル プログラム」の開催について

藤枝西高校は、地域に根ざした国際社会で活躍できる人材育成に向け、他国の言語や文化を学び、視野を広げる「グローバル プログラム」を開催しています。

全5回のプログラムの初回となる今回は、「インドネシアについて学ぼう！」を実施します。インドネシア出身の方をお招きし、日本とインドネシアの友好的な関係や、日本在住の体験談を話していただきます。

なお、今回のイベントは地域回覧にて周知し、地域の皆様も参加予定です。

- 日時  
令和7年6月12日(木) 午後3時40分から午後4時40分まで
- 会場  
藤枝西高等学校(藤枝市城南2-4-6)
- 内容  
インドネシアについて学ぼう！  
インドネシア出身の方をお招きし、日本とインドネシアの友好的な関係や、日本在住の体験談を通して、異文化について学ぶ。
- 参加者  
国際理解に興味を持つ生徒、教職員、近隣の方等 約40人
- 「グローバルプログラム」について  
留学生の訪問、イングリッシュキャンプなどを以下の日程で実施予定です。異文化交流を楽しみ、視野が広がる機会となるように企画しております。(1)(3)(5)の3回は藤枝西高校で実施し、地域の皆様の参加も予定しております。  
(1) インドネシアについて学ぼう！(今回)  
(2) 静大留学生と交流しよう！(7月16日(水))  
(3) ネパールについて学ぼう！(10月16日(木))  
(4) ALTと英語で料理をしよう！(11月または12月)  
(5) コスタリカについて学ぼう！(2月12日(木))
- 問合せ先  
静岡県立藤枝西高等学校  
担当 副校長 和田めぐみ  
電話番号 054-641-0207

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/05  
タイトル 掛川東高校学校祭での能登半島復興支援物産展の開催  
担当 教育委員会 静岡県立掛川東高等学校  
連絡先 総合探究担当 福井 大貴  
TEL 0537-22-3155



## 掛川東高校学校祭での能登半島復興支援物産展の開催について －総合的な探究の時間に震災復興をテーマに学習した生徒が復興支援物産展を開催します－

静岡県立掛川東高等学校では、「生徒が主体となって外部と連携して取り組む学び」をカリキュラム・ポリシーとして、総合的な探究の時間を実施しています。

この度、震災復興に関する探究テーマを設定して活動する生徒が、学校祭の中で能登半島復興支援物産展を開催します。実際に能登半島の復興ボランティアにも参加した生徒が、物産展と並行して被災地の状況を伝えるパネル展示も実施します。準備から当日の販売まで、生徒が主体になって活動しています。

### 1 日時

令和7年6月7日(土)午前9時30分～午後2時

### 2 会場

掛川東高校(掛川市南西郷1357) ※当日は本校の学校祭も開催しております

### 3 内容

(1)能登半島復興支援物産展(輪島市、七尾市、珠洲市の特産品を取り扱う)

※「七尾市」の特産品として、大豆飴「福来 Fucco」を販売します。この商品は、5月にオンラインで交流した鵬(おおとり)学園高校の生徒が、七尾市の企業と協働で開発したものです。

(2)能登半島の被災の状況を伝えるパネル展示

### 4 主催

本校生徒 2人他

### 5 その他

取材いただける場合には、6月6日(金)午後3時までに掛川東高校へ御連絡ください。

### 6 お問い合わせ先

静岡県立掛川東高等学校

担当 総合探究担当 福井 大貴

電話 0537-22-3155

メール [kakegawahigashi-h@edu.pref.shizuoka.jp](mailto:kakegawahigashi-h@edu.pref.shizuoka.jp)

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/05  
タイトル 子どもたちの多様な学びを企業が支援します  
担当 教育委員会 裾野高等学校  
連絡先 副校長 大石 友美  
TEL 055-992-1125



## 子どもたちの多様な学びを企業が支援します ～株式会社ジンジブによる裾野高校への出張講座～

県教育委員会は、連携する企業・団体等(包括連携協定企業等)に御協力いただき、学校に無償の出張講座を提供し、子どもたちの探究的な学び等を支援する、「企業等による教育プログラム提供事業」を実施しています。  
下記のとおり、株式会社ジンジブによる裾野高校への出張講座を実施します。

### 記

- 日時  
(1) 令和7年6月11日(水) 午後2時25分から3時15分まで  
(2) 令和7年6月18日(水) 午後2時25分から3時15分まで
- 学校名(会場)  
静岡県立裾野高等学校(裾野市佐野900-1)
- 協力企業  
株式会社ジンジブ
- 内容  
(1) 「世の中にはどんな仕事がある？」業種、職種、おにぎりワーク等  
(2) 「働く上での大切な心構え」レンガ職人の話、グループワーク等
- 参加者  
静岡県立裾野高等学校1年生114人
- その他  
取材の際、事前連絡は不要です。
- お問合せ先  
静岡県立裾野高等学校  
副校長 大石 友美  
電話番号 055-992-1125

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/05  
タイトル 全国治水砂防協会静岡県支部の須藤秀忠支部長（富士宮市長）が（一社）全国治水砂防協会の「功労者表彰」を受賞  
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課  
連絡先 松村  
TEL 054-221-3382



## 全国治水砂防協会静岡県支部の須藤秀忠支部長（富士宮市長）が（一社）全国治水砂防協会の「功労者表彰」を受賞しました

（一社）全国治水砂防協会は、砂防の促進により土砂災害の防止を図ること等を目的とし、全国1,404市町村等を会員とする団体です。

令和7年5月29日（木）に砂防会館（東京都千代田区永田町）において当協会の通常総会が開催され、会議後に行われた協会表彰において、本県支部長の須藤秀忠富士宮市長が、多年にわたる砂防事業の推進への功績を讃える「功労者表彰」を受賞し、森山裕会長から表彰されました。

### 記

#### 1 表彰の概要

##### （一社）全国治水砂防協会が行う功労者表彰

- ・砂防事業の推進に関し、多年にわたり功績があった場合に表彰
- ・令和7年度は別添の8名が受賞

#### 2 表彰者

##### 須藤秀忠 全国治水砂防協会静岡県支部長（富士宮市長）

須藤支部長は平成23年5月に当支部副支部長に就任以降、14年の長きにわたり当支部役員として県内の砂防事業の促進に貢献

- ・平成23年5月 全国治水砂防協会静岡県支部 副支部長に就任
- ・令和3年5月 同 支部長に就任

#### 3 参考

##### （1）（一社）全国治水砂防協会について

設立…昭和10年に任意団体として「全国治水砂防協会」が発足  
昭和15年に社団法人化

会員…市町村会員1,404、個人会員等34

会長…森山 裕（衆議院議員）

##### （2）全国治水砂防協会静岡県支部について

設立…昭和15年（前身の「静岡県砂防協会」は昭和10年に設立）

支部長…須藤秀忠（富士宮市長）



提供日 2025/06/05

タイトル 【取材依頼】本県発の次世代エアモビリティ産業創出に取り組みます！～県内実証フィールドの選定・開発推進コンソーシアムの立ち上げ～

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 技術振興班

TEL 054-221-2985



【取材依頼】本県発の次世代エアモビリティ産業創出に取り組みます！  
～県内実証フィールドの選定・開発推進コンソーシアムの立ち上げ～

県では、無人航空機や空飛ぶクルマ等の次世代エアモビリティ産業の創出に向け、新たな企業の参入や関連産業の集積を進めています。

この度、こうした取組の基盤となる実証フィールド(試験飛行場6箇所、航路3本)を選定するとともに、フィールドを活用した機体開発等を産学官一体で推進することを目的に、「静岡県次世代エアモビリティ開発推進コンソーシアム」を新たに立ち上げます。

6月16日(月)には、コンソーシアム会員による会議を初開催し、会員間の情報交換、今後の展開に向けた意見交換を行います。

1 次世代エアモビリティの新たな実証フィールドについて

○試験飛行場(6箇所)

浜松市総合水泳場北側空地(浜松市)	旧竜洋最終処分場(磐田市)
三保飛行場(静岡市)	天城ふるさと広場(伊豆市)
旧洋らんセンター跡地(西伊豆町)	町宮差田グラウンド(南伊豆町)

○試験飛行用航路(3本)

遠州灘コリドー	旧南部清掃工場(浜松市)⇔浜松市西遠浄化センター(浜松市)
駿河湾コリドー	三保飛行場(静岡市)⇔富士市クリーンセンターききょう(富士市)
南アルプスコリドー	榎島ロッヂ(静岡市)⇔千枚小屋(静岡市)

※各フィールドの詳細は静岡県ホームページに掲載

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1059643/1073210.html>

2 【取材依頼】第1回静岡県次世代エアモビリティ開発推進コンソーシアム 開催概要

日時	令和7年6月16日(月)午後1時30分から4時30分まで
場所	クーポール会館5階 5-A(静岡市葵区紺屋町2-2)
内容	1. 県からの取組紹介 2. 市町からのフィールド紹介 3. 県内機体開発メーカーからの取組紹介 4. 国のドローン航路の取組紹介 5. 意見交換
参加予定者	機体開発メーカー、ソフトウェア開発メーカー、サービス関連企業、研究機関、市町、国等

※当日取材を希望される社は、6月13日(金)の午後5時までに上記担当に御連絡ください。

提供日 2025/06/05  
タイトル 「デジタル・イノベーション人材育成プログラム  
in静岡」第4期を開講します！  
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課  
連絡先 産業イノベーション推進班  
TEL 054-221-2609



「デジタル・イノベーション人材育成プログラムin静岡」第4期を開講します！

地域経済の持続的な成長のためには、AI等の急速に進むデジタル技術を活用し、新たな価値の創出や生産性の向上を実現するイノベーション創出に取り組む必要があります。

このため、本県では、トップレベルのデジタル人材を育成する「デジタル・イノベーション人材育成プログラムin静岡」を令和4年度から実施しています。

本講座では、県内外の大学・企業から招いた豪華講師陣による、デジタル技術や経営学などを基礎から実践まで幅広く学べるプログラムを通じ、デジタル技術を活用したビジネスの創造や変革のためのスキルの修得を図ります。

受講生の募集に当たり、下記のとおり説明会を行います。

1 講座の概要

区分	概要
開催時期	・令和7年8月～令和8年2月(うち、約20日間) ・平日の夜間(18:30～21:00)開催 ※一部ワークショップ形式のトレーニングを土・日・祝日に開催
場所	・オンライン(一部、実地で対面形式での開催あり)
対象	・静岡県内に在住・在勤・在学の社会人又は学生 ※将来的に県内に在住・在勤・在学を考えている方も可
定員	・20人
参加費	・無料
内容	・前期:基礎講座(経営学、事業創造、AI等) ・中期:クロスイノベーションブートキャンプ(ワークショップ) ・後期:実践トレーニング(ブロックチェーン、AI等)
申込	・ <a href="https://x.gd/lzWUS">https://x.gd/lzWUS</a>
運営者	・株式会社エル・ディー・エス

2 受講者募集説明会の概要

区分	概要
開催時期	・令和7年6月19日(木) 18:30～20:00
場所	・SHIP(静岡市葵区呉服町2丁目7-26静専ビル2F)、オンライン
定員	・現地(SHIP)参加者20人、オンライン参加者20人
内容	・講座内容の説明 ・過去受講生による講座での学びや受講後の挑戦について紹介 ・質疑応答
申込	・ <a href="https://x.gd/H2f5e">https://x.gd/H2f5e</a>
その他	・本説明会への参加は講座の受講を確約するものではなく、また、講座のお申込みに当たって必須のものではありません。

提供日 2025/06/05  
タイトル 東京2025デフリンピックに向け、「手話サポーター」養成講座を開講します（取材依頼）  
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課  
連絡先 身体障害福祉班  
TEL 054-221-3737



## 東京2025デフリンピックに向け、「手話サポーター」養成講座を開講します（取材依頼）

聴覚に障害のある方の国際的なスポーツの祭典である東京2025デフリンピック自転車競技が、本年11月に伊豆市で開催されます。大会を機に、高校生や大学生などの若年層に向けて手話言語の普及を促進するため、「手話サポーター」養成講座を開講します。

- 1 日時  
全6回の講座を2セット開講します。  
A日程：令和7年6月11、18、25日、7月16、23、30日（いずれも水曜日）  
B日程：令和7年6月13、20、27日、7月18、25日、8月1日（いずれも金曜日）  
全日程午後7時から午後8時30分
- 2 会場  
三島市社会福祉会館4階大会議室（三島市南本町20-30）
- 3 内容  
手話の歴史、手話の基礎やデフリンピックに関連する手話の講義
- 4 受講者  
県内の大学生、高校生 19人（A日程14人、B日程5人）  
（なお、申込は終了しています）
- 5 問い合わせ先  
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課身体障害福祉班  
電話番号：054-221-3737  
FAX番号：054-221-3267  
E-mail：[shougai-fukushi@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:shougai-fukushi@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/05  
タイトル 令和5年度障害者虐待の状況等に関する調査結果  
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課  
連絡先 障害者政策班  
TEL 054-221-3599



## 令和5年度障害者虐待の状況等に関する調査結果

厚生労働省が実施した「令和5年度の障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）に基づく対応状況等に関する調査」について、本県分の調査結果をとりまとめましたので公表します。

なお、静岡労働局所管の使用者虐待の件数は、本調査結果には記載しておりません。

### 1 調査結果（政令市含む）

- 令和5年度に県内市町や県で受け付けた相談・通報件数226件のうち、虐待と判断された件数は79件で、前年度から2件増加した。
- 内訳は、家族等の養護者による虐待が47件で前年度から2件減少し、障害者福祉施設従事者等による虐待が32件で、前年度から4件増加した。

区分	養護者による虐待		障害者福祉施設従事者等による虐待		合計	
	相談・通報件数		相談・通報件数		相談・通報件数	
		うち虐待と判断された件数		うち虐待と判断された件数		うち虐待と判断された件数
R元年度	129件	55件	59件	8件	118件	63件
R2年度	99件	33件	60件	13件	159件	46件
R3年度	115件	51件	58件	23件	173件	74件
R4年度	106件	49件	75件	28件	181件	77件
<b>R5年度</b>	<b>115件</b>	<b>47件</b>	<b>※111件</b>	<b>32件</b>	<b>226件</b>	<b>79件</b>
増減(R5-R4)	9件	▲2件	36件	4件	45件	2件

※令和4年4月の運営基準の改正により、障害者福祉施設等において虐待防止措置が義務化がされたことから、相談・通報件数が増加したと考えられる。

### 2 養護者による虐待

#### (1) 虐待の種別

「身体的虐待」が26件と最も多く、全体の36%を占め、次いで「心理的虐待」が25件となっている。

区分	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄放置	経済的虐待	合計
件数	26件	3件	25件	6件	12件	72件
割合	36%	4%	35%	8%	17%	100%

※1件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数47件と一致しない

#### (2) 虐待者の続柄

「父」が15件と最も多く、次いで「母」が12件となっている。

区分	父	母	配偶者	子	兄弟姉妹	その他	合計
件数	15件	12件	5件	4件	9件	4件	49件
割合	31%	25%	10%	8%	18%	8%	100%

※1件の事案に対し複数の虐待者がいる場合があるため、合計は虐待件数47件と一致しない

(3) 虐待事案に対する対応（市町）

虐待事案47件のうち、「虐待者からの分離」は21件となっている。

区分	分離					分離以外 (助言・指導、 見守り強化等)
	契約による 障害福祉 サービスの利用	身体障害者福祉 法または知的障 害者福祉法に基 づくやむを得な い事由等による 措置	医療機関 への一時 入院	その他		
件数	21件	11件	0件	1件	9件	26件
割合	45%	(52%)	(0%)	(5%)	(43%)	55%

3 障害者福祉施設従事者等による虐待

(1) 虐待の種別

「身体的虐待」が17件と最も多く、次いで「心理的虐待」15件となっている。

区分	身体的 虐待	性的 虐待	心理的 虐待	放棄 放置	経済的 虐待	合計
件数	17件	2件	15件	5件	2件	41件
割合	41%	5%	37%	12%	5%	100%

※1件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数32件と一致しない

(2) 虐待があった障害者福祉施設等の種別

「共同生活援助」（グループホーム）が12件と最も多く、次いで「障害者支援施設」が8件となっている。

区分	障害者 支援施設	重度 訪問 介護	生活 介護	短期 入所	就労系 サービス	共同 生活援助	児童 発達 支援	放課後 等 デイサービス	合計
件数	8件	1件	1件	2件	5件	12件	1件	2件	32件
割合	25%	3%	3%	6%	16%	38%	3%	6%	100%

(3) 虐待者の職種

「生活支援員」が12件と最も多く、次いで「世話人」が4件となっている。

区分	ケア 責任者	管理者	生活 支援員	職業 指導員	世話人	調理員	居宅介護 従事者	その他	不明	合計
件数	3件	3件	12件	1件	4件	1件	1件	3件	6件	34件
割合	9%	9%	35%	3%	12%	3%	3%	9%	17%	100%

※1件の事案に対し複数の虐待者がいる場合があるため、合計は虐待件数32件と一致しない

(4) 県及び市町が講じた措置等

虐待事案への対応は、市町による「施設等に対する指導」が29件、「改善計画提出依頼」が16件となっている。それ以外に、事業所指定権限を有する県又は政令市が行った「報告徴収、立入検査等」が7件、「改善勧告」が3件となっている。

区 分	内 容	件 数
市町による指導等 (政令市を含む)	施設等に対する指導	29件
	施設等からの改善計画の提出依頼	16件
県及び政令市による 権限の行使	報告徴収、立入検査等	7件(3)
	改善勧告	3件(1)

※ 1件の事案に対して、複数の措置が講じられている場合がある  
 ※ 報告徴収、改善勧告等は、障害者総合支援法に基づく権限行使  
 ※ ( )内は県が対応した件数

4 県の虐待防止に係る取組

(1) 障害者福祉施設従事者等による虐待

- ・県が行う障害福祉サービス事業所等に対する運営指導において、「虐待防止」を徹底するため、虐待防止に係る研修の実施、虐待防止担当者の設置、虐待防止委員会の開催を基準に従って適正に行うよう継続して指導していく。

(2) 養護者による虐待

- ・市町が受理した養護者等からの障害者虐待案件に助言等を行う、社会福祉士等で構成する障害者虐待対応専門職チームを派遣し、市町の取組を支援していく。

(3) 共通の取組

- ・障害者虐待の相談・通報に応じる市町及び県の障害者虐待防止支援センターの相談窓口等について、周知・啓発を図っていく。
- ・障害福祉サービス事業所等の管理者や従事者及び市町や相談支援事業所職員等を対象とした「障害者虐待防止・権利擁護研修」を実施し、施設職員及び相談支援業務に従事する職員のスキルアップを図っていく。
- ・障害者差別解消相談窓口相談のあった差別事案に関し、障害者虐待防止支援センターとの情報共有により、虐待の早期発見・早期対応を図っていく。

区分	障害者虐待防止支援センター	静岡県障害者差別解消相談窓口
相談窓口	<県庁障害者政策課> ・電話 054-221-2352 ・FAX 054-221-3267 ・E-mail shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp <各市町障害担当課>	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル) 4階 <運営：静岡県社会福祉士会> ・電話 054-252-9800 ・FAX 054-252-0016 ・E-mail soudan-csw@yr.tnc.ne.jp

提供日 2025/06/05  
タイトル ラグビーリーグワン「静岡ブルーレヴズ」による  
知事表敬訪問  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-2504



## ラグビーリーグワン「静岡ブルーレヴズ」による知事表敬訪問

本県唯一のプロラグビーチーム「静岡ブルーレヴズ」が  
今シーズン、NTTジャパンラグビーリーグワンにおいて初となるプレーオフ進出を果たしました。

この度リーグが終了したため、知事を表敬訪問し、今シーズンの結果と今後の取組について報告します。

### 1 概要

区分	詳細
日時	令和7年6月12日(木)11時00分～11時20分(20分間)
場所	知事室(県庁東館5階)
訪問者	【静岡ブルーレヴズ】 代表取締役社長 山谷 拓志(やまや たかし) 選手 大戸 裕矢(おおど ゆうや)
次第	1 訪問者紹介 2 挨拶及びシーズン結果・活動報告 3 歓談 4 記念撮影
同席者	スポーツ・文化観光部部長代理 平塚 晴利 スポーツ・文化観光部参事 大石 哲也

### 2 今シーズンの結果(2024-2025シーズン)

区分	内容
最終順位	5位
リーグ戦	4位にてプレーオフ進出(14勝4敗 ※前年8位)
プレーオフ	準々決勝敗退(VSコベルコ神戸スティーラーズ)

### 3 令和6年度 県と静岡ブルーレヴズとの連携内容

区分	内容
産業	・スタートアップ企業と連携した新規事業創出((株)ナビタイムジャパン活用によるスタジアム周辺の交通渋滞対策) ・TECH BEAT Shizuoka ブース出展
応援	・プレーオフトーナメント パブリックビューイング共催 ・県職員向け無料観戦招待(@エコパ) ・自治体職員向け応援ポロシャツ

提供日 2025/06/05  
タイトル 「静岡県ふじのくにジュニア防災士」  
ガバメントクラウドファンディング挑戦中  
担当 危機管理部 危機情報課  
連絡先 杉村  
TEL 054-221-3694



## 「静岡県ふじのくにジュニア防災士」の取組を 応援してください！ ～ ガバメントクラウドファンディング挑戦中 ～

### 1 要旨

静岡県では、危機管理部と教育委員会が連携して、全ての子どもたちが高校を卒業するまでに「静岡県ふじのくにジュニア防災士」となるよう取り組んでいます。「静岡県ふじのくにジュニア防災士」育成のため、寄附の御協力をお願いいたします。

### 2 実施内容

- ◆募集期間 令和7年6月3日～8月31日までの90日間
- ◆募集額 目標額100万円  
(2,000円から寄附が可能です。お礼状を送付させていただきます。)
- ◆目的 少子高齢化が進行する中、将来にわたり地域防災力の維持・向上を図るため、県・各市町の教育委員会と連携して、子ども達への防災啓発を更に進め、次世代の地域防災の担い手として期待される「静岡県ふじのくにジュニア防災士」を育成します。
- ◆使い道 ご支援頂いた寄附金は静岡県ふじのくにジュニア防災士養成講座に必要な、資料・認定証の費用等に活用させていただきます。
- ◆方法 ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」から申し込み可能  
※パソコン・スマートフォン対応

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/4071>



### 3 参考

- ・ガバメントクラウドファンディングとは、ふるさとチョイスが提供するふるさと納税制度を活用して行う、クラウドファンディングです。
- ・本プロジェクトへの寄附は、ふるさと納税対象となるため、自己負担 2,000円で御寄附いただけます。

提供日 2025/06/05  
タイトル 静岡県と株式会社シニアライフクリエイトとの包括連携協定締結式  
担当 企画部 知事政策課  
連絡先 知事政策班  
TEL 054-221-3769



## 静岡県と株式会社シニアライフクリエイトとの 包括連携協定締結式

静岡県は、高齢者向け配食サービスなどを展開する株式会社シニアライフクリエイトとともに、協働による活動を推進し、地域活性化を図ることを目的とした、包括連携協定を締結します。

### 1 協定締結式

- (1) 日時 令和7年6月11日（水）10：30～11：00  
(2) 場所 静岡県庁 東館5階特別会議室  
(3) 出席者（協定締結者）

静岡県	鈴木 康友 知事
株式会社シニアライフクリエイト	高橋 洋 代表取締役社長

- (4) 内容  
協定書の署名、記念撮影ほか

### 2 協定により想定される取組など

- (1) 高齢者の低栄養予防・フレイル対策の推進  
・高齢者向けの低栄養予防・フレイル対策のための講習会の実施。  
※フレイル：年齢を重ねることにより心身の活力が低下した状態。
- (2) 県産品の利用やPR  
・静岡県産品を配食メニューに活用。  
・同社の月刊誌に県産品や観光情報を掲載。
- (3) 特殊詐欺被害防止対策への協力  
・注意喚起のため高齢者向けにチラシを配布。

### 3 取材について

直接会場にお越しく下さい。

提供日 2025/06/06  
タイトル 静岡県立工科短期大学校令和7年度オープンキャンパス  
担当 経済産業部 工科短期大学校学務課  
連絡先 静岡キャンパス学務課、沼津キャンパス教務課  
TEL 054-345-2032, 055-925-1073



静岡県立工科短期大学校  
令和7年度オープンキャンパスを開催します！

本校は、「現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成」を基本理念とし、高度なものづくり人材を育成しています。  
オープンキャンパスでは、各キャンパスの施設見学や授業の体験ができます。  
今月は、下記のとおり実施を予定しています。

- 開催会場・日時  
【静岡キャンパス（静岡市清水区楠160）】令和7年6月14日（土）10時～  
【沼津キャンパス（沼津市大岡4044-24）】令和7年6月21日（土）10時～  
※所要時間：2時間程度
- 対象者  
本校の見学を希望される方、進学検討をされている方及びその保護者
- 内容  
学校紹介、キャンパスツアー、授業内容紹介・実演、入試案内、進路や進学に関する個別相談
- 申込方法  
パソコン・スマートフォンから本校Webサイトにアクセスし申し込み  
申込ページ <https://scot.ac.jp/opencampus/>
- 問合せ先  
静岡キャンパス学務課（054-345-2032）  
沼津キャンパス教務課（055-925-1073）

6 今後の予定

	静岡キャンパス	沼津キャンパス
日時	令和7年7月12日（土）10時～、13時～	令和7年7月19日（土）10時～、13時～
	令和7年8月26日（火）10時～、13時～	令和7年8月21日（木）10時～、13時～
	令和7年9月13日（土）10時～	令和7年9月20日（土）10時～
	令和7年11月8日（土）10時～	令和7年11月15日（土）10時～
	令和8年1月31日（土）10時～	令和8年1月24日（土）10時～
	令和8年3月14日（土）10時～	令和8年3月18日（水）10時～

※7月、8月は2部制

【参考】静岡県立工科短期大学校の概要  
グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、清水技術専門校・沼津技術専門校の教育内容を高度化し、令和3年4月に新たに開校しました。  
静岡キャンパス（3学科）：機械・制御技術科、電気技術科、建築設備科  
沼津キャンパス（3学科）：機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科



optirashi2025.pdf

提供日 2025/06/06  
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（5/30～6/5）  
担当 経済産業部 農業局畜産振興課  
連絡先 家畜衛生防疫班  
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第594報）  
<野生イノシシの豚熱検査結果（5/30～6/5）結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。  
新たに検査結果が判明したのは、下表の11頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。  
陽性は6番目（622例目）です。

平成30年9月以降、18,110頭（死亡389頭、捕獲17,721頭）の検査を実施し、622頭の陽性（死亡171頭、捕獲451頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	5月27日	森町一宮	捕獲	成獣	♀	100	40	6月2日	陰性
2	5月27日	伊東市富戸	捕獲	成獣	♀	120	70	6月2日	陰性
3	5月28日	島田市千葉	捕獲	成獣	♀	80	30	5月30日	陰性
4	5月28日	伊東市富戸	捕獲	成獣	♀	45	24	5月30日	陰性
5	5月29日	伊豆の国市神島	捕獲	成獣	♀	103	27	6月3日	陰性
6	5月31日	熱海市泉	捕獲	成獣	♀	120	50	6月4日	陽性
7	5月31日	河津町見高	捕獲	成獣	♂	50	31	6月3日	陰性
8	6月1日	河津町見高	捕獲	成獣	♂	45	26	6月3日	陰性
9	6月1日	静岡市清水区港南町	捕獲	成獣	♀	120	60	6月5日	陰性
10	6月2日	掛川市西大淵	捕獲	幼獣	♀	50	7	6月4日	陰性
11	6月2日	島田市落合	捕獲	成獣	♂	95	40	6月4日	陰性

\*過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。  
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)  
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/06/06  
タイトル 【取材依頼】静岡ウェルネスフォーラムキックオフセミナーを開催します！  
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課  
連絡先 新産業集積第2班  
TEL 054-221-2985



**【取材依頼】静岡ウェルネスフォーラム キックオフセミナーを開催します！**  
～食品・ウェルネス産業の振興と健康寿命の延伸による県民幸福度日本一の実現に向けて～

**1 要旨**

静岡県では、令和7年4月から、食品・ウェルネス産業の振興や健康寿命の延伸を目指す「静岡ウェルネスプロジェクト」を開始し、新たに産学官金連携のプラットフォーム「静岡ウェルネスフォーラム」を立ち上げました。  
このたび、本プロジェクトの周知や、事業者間の交流、ビジネスマッチングの促進等を図るため、キックオフセミナーを開催します。

**2 開催概要**

- (1)日時 令和7年6月13日(金) 13時30分から16時30分まで  
(2)場所 ホテルアソシア静岡 駿府I(静岡市葵区黒金町56)  
(3)参加者 食品・ウェルネス関連産業等に関心のある企業、医療・福祉関係者 ほか  
(4)内容  
ア 開会挨拶 静岡県副知事 平木 省  
イ 基調講演 「スタートアップとの共創による静岡県ならではのウェルネスサービスの創出」  
スタンフォード大学 循環器科 主任研究員/医師  
静岡ウェルネスプロジェクト 顧問 池野 文昭氏  
ウ 施策説明  
・食品・ウェルネス産業の振興(県経済産業部産業革新局新産業集積課)  
・健康づくり・健康寿命の延伸(県健康福祉部健康局健康政策課)  
・ウェルネス・フーズ産業支援センターの取組  
(公財)静岡県産業振興財団ウェルネス・フーズ産業支援センター)  
エ 事例・取組発表  
・植物成分を全て有効活用するための成分研究及び技術開発(S-Bridges(株))  
・社会実装で世界をもっと健康にする静岡社会健康医学大学院大学の取組  
(静岡社会健康医学大学院大学)  
オ ネットワーキング・閉会

**3 取材・問い合わせ先**

取材等を希望される場合には、事前に事務局に御連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。

- 静岡ウェルネスプロジェクトに関すること  
経済産業部産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班  
電話番号:054-221-2985 E-Mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp  
当日連絡先:090-3332-6538(担当:柳)
- 静岡ウェルネスフォーラム キックオフセミナーに関すること  
公益財団法人静岡県産業振興財団 ウェルネス・フーズ産業支援センター  
電話番号:054-254-4513 E-Mail:newfoods@ric-shizuoka.or.jp  
当日連絡先:080-3623-4431(担当:長崎)
- 参加申込先  
キックオフセミナーへの参加を希望される場合には、以下の専用申込フォームより、令和7年6月9日(月)17時までにお申し込みください。  
<申込みURL、QRコードはこちら>  
<https://tayori.com/f/r7kickoffbosyu/>



**4 参考(静岡ウェルネスフォーラムの概要)**

目的	・フードテック等を活用した未来型食品の開発や、ウェルネス産業の創出を通じた食品・ウェルネス産業の発展と健康寿命の延伸による県民幸福度日本一の実現 ・大学を始めとした研究機関、企業、金融機関、産業支援機関、行政などの多様な主体の参加促進によるネットワークの拡充 ・異業種分野から食品、ウェルネス産業分野を目指す地域企業や新たなアイデア、技術を持つスタートアップ等の参入支援
活動内容	○ セミナー、フォーラムの開催 ○ 事業支援 ・販路開拓等ビジネスマッチングの仲介、事業推進の支援 ・研究開発、製品化、事業化、マーケティング等の支援 ・公的支援機関及び大学等への連携支援 ・事業成果に関する広報の実施 ○ 製品、サービス開発への助成

	○ 健康づくり施策の展開 ○ 会員に対するメールマガジンの配信による各種情報提供
主な会員 (会員数)	食品・ウェルネス関連企業、金融機関、大学・研究機関、行政機関等 (1,853企業・団体) (令和7年5月13日現在)
事務局	・(公財)静岡県産業振興財団ウェルネス・フーズ産業支援センター ・静岡県健康福祉部健康局健康政策課

提供日 2025/06/06  
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！  
（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）  
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課  
連絡先 静岡県感染症管理センター  
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—

**マダニに咬まれないように注意しましょう！**  
～県内で「日本紅斑熱」の患者が確認されました～

1 要旨

県内で日本紅斑熱患者（今年7人目）が確認されました。  
例年、4月から11月にかけて患者が発生しますので、より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。  
**また屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。また、発熱・発疹・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がとても大切です。**

2 患者概要（患者さんが公表を認めた内容を記載しています）

熱海保健所管内在住の60歳代女性  
<経緯>  
5月22日頃 発疹、発熱、倦怠感が出現  
5月29日 医療機関に救急搬送され入院、全身に発疹あり

左手の甲、左脇腹に刺し口あり  
症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施  
6月2日 日本紅斑熱の病原体遺伝子を刺し口のかさぶたから検出

発症前の期間に、草むしりをしていたことから、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。患者は現在も入院中ですが、快方に向かっています。

3 マダニが媒介する主な感染症

(1) 日本紅斑熱

- **日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。**
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- **県内では、令和2年以降、年間5～14人、合計49人（本年は今回の報告を含めて7人）の感染が確認されており、49人のうち死亡者が3人報告されています。**

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）>

年	令和7年は現時点の暫定値						（）死亡事例再掲
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
全国	421	487	460	501	523	140	
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	7(1)	

(2) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- **感染経路は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。**
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- **県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～6人、合計18人（本年0人）の感染が確認されており、18人のうち、届出時点での死亡者はいません。**



5 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は現時点の暫定値）

（表中の※は亡くなった方）

年次	全国	静岡県 ( )内は死亡患者数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生月
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	140	7(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内

参考:全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/06/06  
タイトル 東レアローズ静岡が中学生に直接指導を行います。  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課  
連絡先 競技スポーツ班 田平  
TEL 054-221-3177



## ドリカムスタート事業 ～バレーボールクリニック～

県では、子どもたちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。今回は、東レアローズ静岡の選手やコーチが、バレー競技に取り組む県内中学生を対象にクリニックを開催します。

- 日時 令和7年6月14日(土) 9時45分から12時05分まで
- 会場 静岡市立籠上中学校体育館(静岡市葵区平和2丁目2-1)
- 参加者 静岡市内中学校バレーボール部員及び指導者 54名
- 講師 東レアローズ静岡 選手4名、コーチ2名
- 日程 開講式 9:45～9:55  
クリニック 9:55～11:55  
閉講式・写真撮影等 11:55～12:05
- その他 ・取材希望の方は、6月13日(金)16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。  
・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
- 問い合わせ先  
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課(田平)  
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980

提供日 2025/06/06  
タイトル スポーツの成長産業化を目指します！  
【第4回しずおかスポーツ産業ビジョン策定検討会議の開催】  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-2504



**スポーツの成長産業化を目指します！**  
**【第4回しずおかスポーツ産業ビジョン策定検討会議の開催】**

県では、今後成長が見込まれるスポーツ分野を産業として育成し、  
本県の成長に繋げるため、  
昨年12月に学識経験者、スポーツ関係者、経済関係者からなる  
「しずおかスポーツ産業ビジョン策定検討会議」を立ち上げました。

会議において、成長産業化に向けた施策を検討していただき、  
「しずおかスポーツ産業ビジョン」としてとりまとめる予定です。

この度、以下のとおり第4回検討会議を開催しますのでお知らせします。

1 概要

区分	詳細
開催日時	令和7年6月13日(金)15時30分～17時00分
場所	県庁別館9階第3会議室
検討事項	(1) パブリックコメントの結果について (2) しずおかスポーツ産業ビジョン(最終案)について

2 委員

区分	氏名	所属
学識者	○村田 真一	静岡大学大学院グローバル共創科学領域准教授
	石黒 えみ	亜細亜大学経営学部准教授
プロスポーツ	浜浦 幸光	(株)ジュビロ代表取締役社長
	松永 康太	(株)VELTEXスポーツエンタープライズ 代表取締役社長
	山室 晋也	(株)エスパルス代表取締役社長
	山谷 拓志	静岡ブルーレヴズ(株)代表取締役社長
ツーリズム	中山 哲郎	(一社)日本スポーツツーリズム推進機構事務局長
産業	鈴木 良則	静岡県経営者協会専務理事
	馬瀬 和人	(一財)静岡経済研究所理事長
	山崎 伊佐子	フジ物産(株)代表取締役社長
金融	中村 智浩	静岡銀行執行役員地方創生部長
スタートアップ アスリート	馬瓜エブリン	Back Door(株)代表取締役
		デンソーアイリス(Wリーグ)
		県スポーツ協会副会長

競技団体	庄司 政史	(株)時之栖代表取締役社長
------	-------	---------------

○印…議長

3 今後のスケジュール  
R7年7月末 しずおかスポーツ産業ビジョン公表

4 取材申込のご案内  
取材希望の場合は、6月12日(木)正午までに、取材申込書を下記連絡先へFAX、又はメールにて御提出ください。

<スポーツ政策課 企画班>  
FAX:054-221-2980  
メール:[sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/06  
タイトル 【訂正】産業廃棄物適正処理推進功労者への知事褒賞授与式  
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課  
連絡先 資源循環班  
TEL 054-221-2426



## 産業廃棄物適正処理推進功労者への知事褒賞授与式

産業廃棄物の減量化や再生利用の推進、これらに関連する技術開発、不法投棄の防止など、産業廃棄物の適正処理の推進に功績を挙げた者に対し、知事褒賞を授与します。

※1 (2) 主な功績を訂正しました。(6月6日14時訂正済)

### 1 知事褒賞受賞者

(1) 受賞者 簗 威頼 (みの たけより) 氏 (富士市)

(2) 主な功績

- 平成26年から公益社団法人静岡県産業廃棄物協会理事兼食品廃棄物部会長を務め、会員向け勉強会・講習会の開催や関係部局との意見交換などの取組を通じて、本県における食品廃棄物の適正処理の確保及びバイオマス資源の利活用の推進に寄与。
- 株式会社アサギリにて、余剰牛糞やバイオ炭を活用した広域連携による持続可能な循環型システムの構築による環境課題の解決に貢献する事業アイデアが評価され、令和6年3月、静岡県SDGs ビジネスアワード優秀賞を受賞。
- 令和2年から静岡県リサイクル推進委員を務め、静岡県循環型社会形成計画に基づくごみ減量・リサイクルを推進。

### 2 授与式

(1) 日時 令和7年6月11日(水) 午後2時15分から2時30分まで

(2) 場所 グランディエールブuketーカイ 4階「シンフォニー」  
(静岡市葵区紺屋町17-1)

(3) 授与者 静岡県暮らし・環境部長 縣 茂樹

(4) 備考

ア 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会の令和7年度定時総会に先立って開催します。

イ 当日取材を希望される場合は、午後2時00分までに会場4階受付へお越しください。



## 新設住宅着工統計令和7年4月の主な動向

### <総戸数>

令和7年4月の新設住宅着工戸数は、1,412戸(対前年同月比19.3%減)。前年同月と比較して、給与住宅・分譲住宅で増加したが、持家・貸家で減少したため、全体で減少となった。(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

### <利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	626	752	△16.8%
民間資金	547	666	△17.9%
公的資金	79	86	△8.1%
うち機構融資 ※1	11	14	△21.4%
貸家	409	699	△41.5%
民間資金	383	637	△39.9%
公的資金	26	62	△58.1%
給与住宅 ※2	43	7	514.3%
分譲住宅	334	292	14.4%
うちマンション	143	53	169.8%
合計	1,412	1,750	△19.3%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

### <地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	404	606	△33.3%
中部	475	539	△11.9%
西部	533	605	△11.9%
合計	1,412	1,750	△19.3%

### <直近6ヶ月間の推移>

	11月	12月	1月	2月	3月	4月
前年着工戸数	1,452	1,512	1,316	1,552	1,598	1,750
直近着工戸数	1,396	1,047	1,995	1,381	1,525	1,412
対前年同月増減比	△3.9%	△30.8%	51.6%	△11.0%	△4.6%	△19.3%

### <資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,284	1,573	△18.4%
公的資金	128	177	△27.7%
うち機構融資	22	26	△15.4%
合計	1,412	1,750	△19.3%

### <建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	923	1,107	△16.6%
プレハブ工法	294	322	△8.7%
枠組壁工法	195	321	△39.3%
合計	1,412	1,750	△19.3%

### <構造別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	891	1,096	△18.7%
非木造	521	654	△20.3%
合計	1,412	1,750	△19.3%

### <参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	56,188	76,582	△26.6%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2025/06/06  
タイトル 県の新たな地震被害想定を策定するため、危機管理連絡調整会議を開催します。  
担当 危機管理部 危機政策課  
連絡先 政策班  
TEL 054-221-2456



—新被害想定策定に向けたキックオフ—  
**「危機管理連絡調整会議」の開催**

静岡県第4次地震被害想定（H25）から10年が経過したことや、国の南海トラフ巨大地震の新たな被害想定（R7.3公表）を踏まえ、地域の実情を反映した本県独自の新たな地震被害想定（第5次被害想定）を策定するため、危機管理連絡調整会議を開催します。

- 日時  
令和7年6月11日（水） 11時00分から11時30分まで
- 会場  
静岡県庁 別館5階 危機管理センター東側
- 出席者  
危機管理監  
危機管理部長  
各部局の危機担当監  
各地域局の危機管理監
- 議事  
・静岡県第5次地震被害想定策定について※

※静岡県第5次地震被害想定を策定するための会議体である「静岡県第5次地震被害想定策定会議」を設置する。

提供日 2025/06/06  
タイトル ~インバウンド客を静岡県へ~  
「第1回三島駅インバウンド誘客検討会」を開催  
します  
担当 総務部 東部地域局地域課  
連絡先 地域班  
TEL 055-920-2139



## ~インバウンド客を静岡県へ~

### 「第1回三島駅インバウンド誘客検討会」を開催します

県では、インバウンド客の県内誘致拡大に向けた方策等について議論する場として「三島駅インバウンド誘客検討会」を設置しました。第1回検討会を下記のとおり開催します。

#### 1 概要

日時: 令和7年6月13日(金) 13時30分から  
会場: 三島商工会議所会館 3階会議室 (三島市一番町2-29)  
出席者: 静岡県、観光団体 (その他の傍聴者あり)

#### 2 内容(予定)

- 県内及び三島駅周辺の観光の現状について
- インバウンド誘客に向けた取組等について
- 進め方(検討体制、スケジュール)について
- JR三島駅の視察

#### 3 目的

- 近年、訪日外国人観光客(インバウンド)の延べ宿泊数は、日本全体で新型コロナ禍以前の水準に戻っていますが、本県では約8割にとどまっています。
- こうした中、JR三島駅に着目すると、多くのインバウンドの姿が見られますが、その多くが東京・関西や、河口湖、箱根などの観光に向かっているように見受けられます。
- 検討会では、この点に鑑み、関係機関等の協力のもと、今後の本県へのインバウンド誘客拡大に向け、上記の要因・課題を明らかにするとともに、有意な事項を検討していきます。

提供日 2025/06/09  
タイトル 土砂災害防止月間～SNSや企画展で過去の教訓を発信します～  
担当 総務部東部地域局、交通基盤部河川砂防局砂防課  
連絡先 東部地域局地域課 花木  
TEL 055-920-2063



## 土砂災害防止月間 ～みんなで防ごう土砂災害～

### 1 概要

梅雨や台風の時期を迎えるに当たり、土砂災害について理解を深められるよう、毎年6月1日から6月30日までを「土砂災害防止月間」とし、国土交通省や県は様々な取組を実施しています。そこで、県東部地域局と砂防課では、過去に東部地域で起きた土砂災害を知り、「日頃の備え」と「早めの避難」を心掛けてもらうため、過去の災害状況や県の防災対策について、SNSを用いた情報発信や企画展を行います。

### 2 内容(予定)

- 過去の土砂災害状況や被害軽減を目的とした県の事業等を紹介します。

### 3 情報発信の方法

#### (1) SNS

媒体:東部地域局 X Toubu\_Shizuoka  
Instagram shizuoka.pref\_toubu

期間:令和7年6月17日(火)～6月30日(月)

※平日毎日投稿予定。

※気象に関する警報等が発令された場合は一時投稿を休止し、後日投稿します。

#### (2) 企画展

期間:令和7年6月17日(火)～6月30日(月)(土日を除く)

場所:静岡県東部総合庁舎本館2階 ロビー(沼津市高島本町1-3)



小山町の土砂災害状況(平成22年9月)

提供日 2025/06/09  
タイトル みんなで防ごう土砂災害～砂防フェスティバル2025～開催  
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課  
連絡先 砂防班 久木田 高井  
TEL 054-221-3041



## みんなで防ごう土砂災害 ～砂防フェスティバル2025～開催

国、県、市の共催で「みんなで防ごう土砂災害」～砂防フェスティバル2025～を開催します！  
このイベントは、国土交通省をはじめ、県内で砂防関係事業を行っている機関等が、土砂災害から命を守るための情報や砂防関係事業の取組等を紹介し、県民の土砂災害に対する防災意識の向上を図るものです。

### ○「みんなで防ごう土砂災害～砂防フェスティバル2025～」の概要

#### 【日程】

令和7年6月14日（土） 午前11時～午後3時

#### 【場所】

静岡市役所前（青葉シンボルロード）

#### 【静岡県の実施内容】

- ・ 県内の土砂災害発生状況やその対策、「早めの避難行動」に関する情報の紹介
- ・ 実際の土砂災害を映像で紹介、クイズ、グッズの配布等

#### 【主催】

国土交通省（静岡河川事務所、沼津河川国道事務所、富士砂防事務所、静岡地方气象台）、静岡県、静岡市

#### 【取材について】

開催時間中に直接会場へお越しください

※気象状況等により、イベントを中止とする場合があります。

### ○県のねらい

県では、6月の「土砂災害防止月間」に合わせ、土砂災害に対して「日頃の備え」と「早めの避難」を県民の皆様にご心掛けてもらうため、国や市町等の関係機関と連携して、土砂災害防止に関する防災意識の啓発や警戒避難体制の強化を促進する取組を行っています。

#### 【昨年度写真】



提供日 2025/06/09  
タイトル 令和7年度第1回静岡県森林審議会を開催します  
担当 経済産業部 森林・林業局森林計画課  
連絡先 森林計画班  
TEL 054-221-2666



## 令和7年度第1回静岡県森林審議会を開催します

令和7年度版静岡県森林共生白書（案）をもとに、「森林との共生」に関する令和6年度の取組や県の施策に対する評価について審議していただくため、静岡県森林審議会を開催します。

- 開催日時** 令和7年6月16日（月）13時30分～15時30分
- 場 所** 県庁別館9階特別第2会議室
- 開催形式** 対面形式（オンライン併用）
- 審議事項** 令和7年度版静岡県森林共生白書（案）について
- 委 員** 県内森林・林業・木材産業関係者、大学教授、コンサルタントほか
- 傍聴について**
  - ・定員5人
  - ・受付は、当日13時15分から先着順に行いますので、会場にお越しくください。
  - ・定員に達し次第、受付を終了します。
  - ・受付後は、事務局の指示により着席してください。
- 問合せ先**  
経済産業部 森林・林業局 森林計画課 森林計画班  
電話番号 054-221-2666  
メール [shinrinkeikaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:shinrinkeikaku@pref.shizuoka.lg.jp)

※「森林との共生」とは

県民が、森林を守り、育て、活かすことにより、森林との良好な関係を築きながら、その多面的機能を持続的に発揮させること。

提供日 2025/06/09  
タイトル 6/11「子ども見守り強化の日」に見守り活動を実施します！  
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課  
連絡先 暮らし安全班  
TEL 054-221-3714



## 6月11日(水) 吉田町にて

### 「子ども見守り強化の日」見守り活動を実施します！

県では、子どもの安全を確保するとともに、県民全体の意識の高揚と普段の買い物や事業活動等を通じた見守り活動の活性化を図るため、毎年6月11日と10月11日を「子ども見守り強化の日」と定めています。

6月11日の「子ども見守り強化の日」には、県内の各地域において、登下校時刻等に合わせた子ども見守り活動が行われるところ、次のとおり、県が推奨するモデル活動を吉田町にて、関係機関や防犯ボランティア団体等と連携して実施します。

#### 1 日時

令和7年6月11日(水) 午後1時15分から(おおむね2時間程度)

#### 2 場所

吉田町立住吉小学校(所在地:榛原郡吉田町住吉2223番地)

#### 3 内容

下校する児童への見守り活動及びパトカー・青色防犯パトロール車による通学路の警戒活動を実施します。

#### 4 実施者(予定)

- 防犯ボランティア団体等  
牧之原警察署管内地域安全協議会、牧之原警察署管内防犯協会
- 吉田町防災課
- 県警察本部人身安全少年課、牧之原警察署(牧之原警察署長参加します。)
- 県暮らし・環境部暮らし交通安全課(暮らし交通安全課長参加します。)
- マスコットキャラクター  
静岡県警察 エスピーくん  
静岡県 ふじっぴー

計 20人程度

#### 5 その他

- 小雨実施  
荒天の場合は、当日正午までに活動中止の御連絡をさせていただきます。
- 取材を希望される場合は、次の問合せ先に当日午前10時までにご連絡ください。  
また、現地での取材については、午後1時から活動等の説明を行いますので、それまでにお越しください。

【問合せ先】 054-221-3714(暮らし・環境部県民生活局暮らし交通安全課)

参加者募集告知 ・ [催事等の当日取材](#) ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/06/09  
タイトル 下田財務事務所における県税滞納情報の漏洩  
担当 財務部 税務課  
連絡先 税務課 下田財務事務所管理課  
TEL 税務課 054-221-2850・3509  
下田財務事務所 0558-24-2011



## 1 要旨

下田財務事務所では、A社の滞納県税(法人県民税)徴収のため、裁判所の競売手続に参加したが、本来県に請求権のないB(A社代表者)が所有する不動産に対して、誤って交付要求を行った。この結果、裁判所や他の債権者にA社の滞納情報(滞納税目、税額)が漏洩した。(当該不動産はB個人の所有であり、滞納者であるA社の所有ではないため、本県は競売手続に参加することはできない。)

裁判所からの指摘により誤りに気づき、速やかに交付要求の取消通知を送付するとともに、B、裁判所及び債権者に書類の返送を求めた。

今後は、研修等により職員の習熟度を向上させるとともに、決裁時に制度や手続の詳細な確認を徹底する。

## <参考>

5月22日	・債権者の申立てにより、A社に対する強制換価手続が開始される。 (今回は、担保として供されたBの不動産が対象となる。)
5月26日	・裁判所から、競売事件に係る債権届出の催告書を受領。 ・所内決裁を経て裁判所に交付要求書、債権者及びBに交付要求通知書を送付(いずれの書類にもAの滞納金額を記載)。
5月29日	・裁判所から、交付要求の要件に誤りがあることの指摘を受ける。 ・競売事件となった不動産の所有者がB(≠Aの所有)のため、交付要求の要件を満たしていなかった。 ・交付要求を取り消すと同時に、B、裁判所及び債権者に書類の返送を求めた。

会 見 日 2025/06/10

**【追加】第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会**



第2回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会を以下のとおり開催する。

※利活用推進協議会で使用する資料の案内を追加しました。赤字部分をご覧ください。（6月10日14時追加）

1 日 時:令和7年6月12日(木) 午後3時から午後4時まで

2 会 場:静岡県庁別館9階特別第一会議室

3 協議会構成員

会長を塚本副知事、副会長を山名副市長とし、県・市の関係部長を委員とする。

(詳細は別紙)

4 議事内容等

○報告事項

(1)事業認可取得等

○議事

(1)利活用推進協議会の進め方

(2)公募条件等事前調査結果

(3)公募方針(案)

5 一般傍聴

・会議室での一般傍聴は不可とします。

・会議の様子は、YouTubeの「ふじのくにメディアチャンネル」で配信します。

6 報道機関

・参加を希望される社は、事前に別紙「参加申込書」を、6月6日(金)17時までに交通基盤部都市局公園緑地課まで提出してください。

・会議終了後、事務局(静岡県:公園緑地課、浜松市:企画課)が、取材に対応します。

※今回の利活用推進協議会で使用する資料は、6月12日10時に、静岡県交通基盤部公園緑地課のホームページにアップロードします。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikoen/1043486.html>

担当 : 交通基盤部 都市局公園緑地課  
連絡先 : 公園緑地班 TEL 054-221-3626

提供日 2025/06/10

タイトル (取材依頼) 御前崎港において新造自動車運搬船の命名式を開催

担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課

連絡先 ポートマーケティング推進班

TEL 054-221-3779



幸福度日本一の静岡県

## 御前崎港において新造自動車運搬船の命名式を開催

御前崎港は、県内唯一の完成自動車取扱拠点として、世界各地へ完成自動車の輸出を行っており、令和6年には138,735台が輸出されております。

この度、Hoegh Autoliners (ホーグオートライナーズ) 株式会社(※1)が新たに建造した自動車運搬船(※2)が、御前崎港に初寄港することに伴い、同港で命名式が開催されます。

当日は、報道機関向けに命名式と船内見学が実施されますので取材をお願いします。

- 日時 令和7年6月18日(水) 10時~12時30分
- 場所 御前崎港西埠頭1・2号岸壁(御前崎市港)
- 内容

10時~10時30分	写真撮影、歓談
10時30分~11時30分	命名式(プログラム) ・あいさつ スズキ株式会社 静岡県 ホーグオートライナーズASA ・ギフト交換 ・シャンパン祈り、本船名披露 ・記念撮影
11時30分~12時30分	本船見学(船内見学)

- 主催 Hoegh Autoliners株式会社  
(協力: 鈴与株式会社、静岡県、御前崎港振興会)
- 取材 (1)取材を希望する場合は、**6月16日(月)15時までに**お申込み下さい  
(制限区域内のため、事前申込が無い場合、入場出来ません)  
(2) 申込事項(取材希望者全員の所属、役職、氏名(フルネーム)、生年月日、電話番号、自動車登録番号)をお知らせください。  
**【連絡先】御前崎港管理事務所 企画振興課**  
メール: [omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp)  
(3)当日は、別紙の集合場所へ**9時15分までに集合**してください。  
**9時30分~10時10分の間に報道機関向けのフリーティングと船内見学を行います。**(来場者向けの船内見学には同行できません)  
(4)式典中は決められた位置での撮影は可能ですが、**船内見学時の貨物デッキでの撮影は禁止です。**
- その他  
・当日は、安全管理の都合上、係員の指示に従って下さい。  
・雨天時も決行します。

### 7 本件に関する問合せ

<b>【式典、新造船に関すること】</b>	
Hoegh Autoliners株式会社 日本支社	
・前日(6/17)迄の問合せ	担当: 島田 電話: 090-6528-7419
・当日(6/18)の問合せ	担当: 齋藤 電話: 090-8564-3621
<b>【御前崎港に関すること】</b>	
静岡県交通基盤部港湾局港湾振興課	電話: 054-221-3779
静岡県御前崎港管理事務所企画振興課	電話: 0548-63-3213

#### (※1) Hoegh Autoliners株式会社 会社概要

ホーグオートライナーズの船舶所有の歴史は、創業者のレイフ・ホーグ(1896-1974年)が1927年に初めて船舶を発注したことから始まりました。自動車専用船として1969年にノルウェーのオスロに設立され、以後、国際的な海運業界の中でパイオニア的存在として運営され、50年以上経った現在も確固たる地位を維持しています。当社の環境に配慮した次世代型自動車船「オーロラクラス」シリーズの6番船である本船が、この度御前崎港に寄港いたします。同船は、上甲板には1,500平方メートルの太陽光パネルを設置しているほか、陸上から電力の供給を受ける設備を備えており、従来型燃料に比べて温室効果ガス排出量の少ないLNG燃料を使用することで、環境負荷低減技術を備え、将来的にはアンモニア燃料推進へ変換出来る設計となっています。当社は2027年前半までに12隻の引き渡しを受ける予定であり、2040年までのネットゼロエミッション実現を目指しています。

#### (※2) 新造船スペック

種別: 自動車専用船 船籍: OSLO  
総トン数: 84,135トン 載貨重量トン数: 28,252.8トン  
航海速度(Service speed): 16.0ノット  
全長: 199.90メートル 全幅: 37.60メートル



同型船イメージ（令和6年8月15日御前崎港寄港時）

提供日 2025/06/10  
 タイトル 企業のサステナブルファイナンスに関する最新事例の紹介  
 担当 経済産業部 商工業局商工金融課  
 連絡先 商工金融班  
 TEL 054-221-2525



企業のサステナブルファイナンスに関する最新事例の紹介

1 概要

県は、持続可能な社会の実現に向けて、金融機関と連携し、企業のサステナブルファイナンスに関する取組事例をまとめ、6月の環境月間にあわせホームページに掲載しました。今後も、サステナブルファイナンスの普及に向けてホームページを通じた啓発活動を行っていきます。

2 掲載内容

取組み・企業理念	会社名
再生可能エネルギーの普及活動に取り組みながら、SDGsの達成を目指す	株式会社イクト
脱炭素化を経営のチャンスと捉え、地域企業への波及や地域全体の脱炭素化の推進を目指す	山本建設株式会社
「社会の裏方として問題を抱え悩む人を応援する。」	株式会社TRINC
『顧客第一・合理追及・人倫遵守』	株式会社トーヨーアサノ
『姿勢を変え、行動を変え、人と地域を元気に変えていくこと』	株式会社ミラクリフォス
顧客満足こそ会社の発展 そこに存在価値あり	株式会社ヤグチ技工
『お届けするのは『元気、笑顔、豊かさ』をおいしい生活へ』	株式会社遠州米穀
静岡資材は社会とお客ニーズに応え、常に改善を進め、従業員は自己啓発に努めることで成長し、お客様、全従業員の幸福を追求する。	静岡資材株式会社
『感謝して、感謝されよう』	静和エンバロメント株式会社
『茶畑から食卓までの安全を保障する持続可能な農業経営』	株式会社流通サービス
『すべての人に自然の中の生活を』	株式会社ふもとつばら
『未来に向け、大切な誰かのためにベストを尽くす』	サンワ化学株式会社
「廃油の処理再生および周辺業務によって、産業と生活のインフラを支える」	天星製油株式会社

※今後も掲載内容を更新し、定期的な周知を図ります。

3 掲載ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/seidoyushi/1058887/index.html>

以下QRコードよりご確認ください。



【HP掲載事例】

山本建設株式会社



<サステナブルファイナンスとは>

「持続可能な社会と地球を実現するための金融」と解釈されています。環境問題、社会問題、ガバナンス課題の解決を目指して、さまざまな配慮を織り込んだ投融資、債券発行、その他幅広い金融サービスを含む広い概念とされており、こうした考え方や取組が世界中に広がっています。

提供日 2025/06/10  
タイトル 県内セブン-イレブンで「静岡うまいものフェア」  
開催  
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課  
連絡先 ブランド戦略班  
TEL 054-221-3713



## セブン-イレブン・ジャパンが知事を表敬訪問

### ～県内のセブン-イレブン全店舗で「静岡うまいものフェア」開催～

#### (要旨)

- ・(株)セブン-イレブン・ジャパンが県内のセブン-イレブン全店舗で本県産食材を使用した商品を販売する「静岡うまいものフェア」を開催する。
- ・県と同社は包括連携協定に基づき、「頂(しずおか食セレクション)」等を食材に活用した商品開発・販売により「頂」等県産食材のブランド化に取り組んでいる。
- ・フェア開催や「頂」等を活用した商品開発を報告するため知事を表敬訪問する。

#### (概要)

区分	内容
日時	令和7年6月17日(火) 午後1時10分から午後1時30分まで
場所	知事室(県庁東館5階)
訪問者	オペレーション本部 静岡・東東海ゾーンゾーンマネジャー 松江 工(まつえ たくみ)
	商品本部 地区MD統括部 東海地区 シニアマーチャンダイザー 高橋 篤史(たかはし あつし)
	オペレーション本部 オペレーションサポート部 地域共生 静岡・東東海地区 マネジャー 田中 哲也(たなか てつや)
取材依頼	知事表敬終了後、東館5階特別会議室で(株)セブン-イレブン・ジャパンが取材、商品サンプルの撮影をお受けします

#### (参考)「静岡うまいものフェア」概要

期間	令和7年6月17日(火)～30日(月)
店舗	静岡県内セブン-イレブン 743店舗
商品	対象商品8品

#### (参考)「頂(しずおか食セレクション)」

多彩で高品質な静岡県の農林水産物の中から、全国や海外に誇りうる価値や特長等を備えた商品を県独自の認定基準に基づき県がブランド認定しています。

提供日 2025/06/10  
タイトル マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略  
推進委員会を開催します  
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課  
連絡先 新産業集積第2班  
TEL 054-221-2985



### マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会を開催します

県は、駿河湾の独自の自然環境や多様な海洋生物など魅力ある海洋資源を活用し、海洋産業の振興と海洋環境の保全の世界的拠点の形成を目指す「マリンオープンイノベーションプロジェクト」、通称「MaOIプロジェクト」を推進しています。  
今年度からスタートするマリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画（案）について審議を行う戦略推進委員会を6月17日（火）に開催します。

- 日時 令和7年6月17日（火）13時15分～15時45分
- 会場 ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町56番地）3階「葵」
- 出席者 MaOIプロジェクト戦略推進委員会委員、  
静岡県経済産業部長 等
- 議事  
(1) MaOIプロジェクト第2次戦略計画（案）について
- 取材・傍聴  
・ 本委員会は、会場で取材・傍聴が可能です。  
・ 傍聴を希望される方は、6月16日（月）17時までに事務局にご連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。
- 事務局（問い合わせ先）  
新産業集積課 新産業集積第2班  
TEL：054-221-2985 FAX：054-221-2698  
Mail：[trc@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:trc@pref.shizuoka.lg.jp)

#### 7 参考 <MaOIプロジェクト戦略推進委員会の概要>

区分	内容
目的	MaOIプロジェクトの戦略的な推進・展開
役割	戦略計画の策定・進捗評価
構成	委員長1名、顧問2名、委員21名 (県内外の海洋関連分野の研究者、産業界、金融機関、産業支援機関、地元自治体・団体等で構成)
委員長	橋本正洋 法政大学大学院政策創造研究科 教授

## 青島航空による静岡－青島線の新規就航



### 1 要旨

青島（チンタオ）航空は、令和7年7月17日（木）から、富士山静岡空港と青島膠東（チンタオコウトウ）国際空港を結ぶ新規路線の運航を決定した。

開港以来初めて、富士山静岡空港に中国の青島線が開設される。

### 2 静岡－青島線の概要

(1) 運航期間： 令和7年7月17日（木）から令和7年10月23日（木）まで

(2) 運航頻度： 1往復/週（毎週木曜日に運航）

(3) 運航スケジュール：

運航曜日	青島発	静岡着	静岡発	青島着
木曜日	15:00	19:00	19:50	22:05

全て現地時間（日本と中国の時差：－1時間）

(4) 使用機材： A320neo（179席）、A320ceo（157席）

### （参考）青島航空概要

区分	内容	
社名	青島航空股份有限公司	 
拠点空港	青島膠東国際空港	
日本路線	関西－青島（7往復/週） 中部－青島（4往復/週） ※便数は運航計画に基づく	

担当：スポーツ・文化観光部 空港振興課  
連絡先：西垣、高橋 TEL 054-221-3166

提供日 2025/06/10  
タイトル 静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口の開設  
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3617



## 静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口を開設しました！

### 1 要旨

本県では、全ての人が安心して旅行を楽しめる観光地域の実現を目指し、ユニバーサルツーリズムの推進に取り組んでおります。  
本年度、新たな取組として、旅行者からのバリアフリー情報の問合せや、観光事業者の受入環境整備に関する疑問などに対応する「静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口」を開設しました。

### 2 相談窓口の概要

区分	内容
名称	静岡県ユニバーサルツーリズム総合相談窓口
相談事例	<ul style="list-style-type: none"><li>・静岡県内でバリアフリールームがある宿泊施設が知りたい</li><li>・高齢者や障害のある人の受け入れをしたいが、何から始めていいかわからない</li><li>・施設のバリアフリー化をしたいが、どこがバリアで、どのようにしたらいいかわからない</li><li>・観光バリアフリーマップをつくりたい</li><li>・高齢・障害のある人への情報発信の方法について知りたい</li></ul>
開設日	令和7年6月10日（火）
受付時間	午前10時から午後4時まで （土曜日、日曜日、祝日及び12月29日から1月3日を除く）
申込方法	専用の申込みフォームから申し込み （URL： <a href="https://forms.gle/HK8r9UNpF4BK2b9P8">https://forms.gle/HK8r9UNpF4BK2b9P8</a> ）
相談料	無料
問い合わせ	特定非営利活動法人静岡ユニバーサルツーリズムセンター TEL：090-3250-8630 メール： <a href="mailto:mail@shizuokautc.org">mail@shizuokautc.org</a>

提供日 2025/06/10  
タイトル 県内最大の総合芸術祭ふじのくに芸術祭2025作品・参加募集をスタートします！  
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課  
連絡先 芸術祭推進班  
TEL 054-221-3109



県内最大の総合芸術祭ふじのくに芸術祭2025  
作品・参加募集をスタートします！

1 要旨

- ・ふじのくに芸術祭は半世紀以上の歴史をもつ県内最大の総合芸術祭です。
- ・この度、ふじのくに芸術祭2025の審査・コンクールの作品及び参加団体の募集を開始しました。
- ・美術部門、文芸コンクールなどのほか、高校生だけが応募できる「高校生短歌・俳句・川柳コンクール」の募集も行います。
- ・県民の皆様の「思い」のこもった多くの作品の応募をお待ちしています。

2 応募期間について

分野	応募期間
美術	6月15日(日)～10月7日(火)
写真	6月15日(日)～8月1日(金)
書道	6月15日(日)～8月7日(木)
文芸コンクール	6月15日(日)～9月1日(月)
高校生短歌・俳句・川柳コンクール	6月15日(日)～9月12日(金)
合唱コンクール	11月1日(土)まで
演劇コンクール	公演日の50日前まで (12月7日(日)までの公演対象)
障害者文化芸術	別途募集します

3 応募について

募集要項は、県の公式HPからダウンロードできます。「ふじのくに芸術祭2025」で検索  
なお、募集要項は県内公立図書館等に配架しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkaevent/1071017/index.html>



4 問い合わせ先

ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課/静岡県文化協会)  
TEL 054-221-3109 FAX 054-221-2827

芸術祭2025



chirashi2.pdf

提供日 2025/06/10  
タイトル 【静岡国際オペラコンクール】実行委員会を開催  
します  
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課  
連絡先 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局  
TEL 053-457-6446  
TEL 文化政策課 054-221-2254



## 【静岡国際オペラコンクール】実行委員会を開催します

### 1 要旨

- ・令和7年6月13日に、静岡国際オペラコンクール実行委員会を開催します。
- ・今回の実行委員会では、令和6年度静岡国際オペラコンクール事業報告及び決算の審議のほか、第10回コンクールに向けた令和7年度事業計画について報告を行います。
- ・会議は全て公開します。ぜひ取材をお願いします。

### 2 概要

- (1)日時 令和7年6月13日(金)午後3時30分から  
(2)会場 県庁別館9階第1特別会議室  
(3)内容 令和6年度静岡国際オペラコンクール事業報告及び決算の審議のほか、  
第10回コンクールに向けた令和7年度事業計画の報告  
(4)委員会構成員

役職	氏名	所属
委員長	平木 省	静岡県副知事
副委員長	三浦 安浩	演出家
〃	中野 祐介	浜松市長
委員	花井 和徳	公益財団法人浜松市文化振興財団代表理事
〃	池上 重弘	静岡県教育委員会教育長
〃	河合 健太郎	株式会社河合楽器製作所代表取締役社長
〃	鬼頭 宏	静岡県文化協会会長
〃	中田 卓也	ヤマハ株式会社取締役会長
〃	落合 徹	公益財団法人静岡県文化財団専務理事
〃	杉山 淳	静岡県議会文化観光委員会委員長
〃	横山 俊夫	静岡文化芸術大学学長
監事	松田 隆広	あおば法律事務所 弁護士
〃	望月 宏明	公益社団法人静岡県観光協会専務理事

### (5)問合せ先

〒430-8533 浜松市中央区中央2-1-1 静岡文化芸術大学内  
静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局  
TEL:053-457-6446 EMAIL:[opera@suac.ac.jp](mailto:opera@suac.ac.jp) 担当 中村、田中

### (参考)

静岡国際オペラコンクールは、国際音楽コンクール世界連盟に声楽分野で加盟している日本で唯一のコンクールです。1996年から3年ごとに浜松で開催されており、次回は、令和8年にアクティシティ浜松大ホールにて開催を予定しています。



提供日 2025/06/10  
タイトル 「静岡県さくら写真コンクール」表彰式を開催します  
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課  
連絡先 環境ふれあい班  
TEL 054-221-2849



## 「静岡県さくら写真コンクール」表彰式を開催します

静岡県さくらの会が、令和7年度静岡県さくら写真コンクールの表彰式を開催します。

### 1 表彰式

- (1) 日時 令和7年6月13日(金) 午後2時30分から2時50分まで  
(2) 場所 静岡県庁別館21階展望ロビー  
(3) 出席者 受賞者3名、授与者：副会長(県暮らし・環境部参事) 他  
(4) 主催 静岡県さくらの会(事務局：県環境ふれあい課)

### 2 令和7年度静岡県さくら写真コンクール

令和7年度はプリント部門で595点、今年度特設したインスタ部門で1,669点の応募があり、その中から入賞作品をプリント部門で17点、インスタ部門で10点決定しました。

#### 受賞者

賞名	部門	題名	氏名	撮影場所
最優秀賞 (静岡県知事賞)	部門共通	競演の朝	上野 祐司 氏	御殿場市大堰
特選	「桜の風景」部門	春の渦	石上 剛也 氏	焼津市 黒石川
	「富士山と桜」部門	絶景の前に咲く	杉山 國和 氏	静岡市清水区 吉原

以下、プリント部門で準特選4点(各部門2点)、入選10点(各部門5点)、が入賞。  
インスタ部門で入選10点が入賞。

### 3 静岡県さくら写真コンクール作品展

- (1) 場所 静岡県庁別館21階展望ロビー  
(2) 期間 令和7年6月16日(月)から6月30日(月)午後5時まで  
平日：午前8時30分から午後6時まで  
土日：午前10時から午後6時まで  
※6月21日(土)、6月22日(日)は休館日です。  
(3) その他 県庁での展示終了後、県内各地で巡回展示予定

#### ※ 静岡県さくらの会

国花である桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存と育成を図り、静岡県の観光と美化の推進に努めることを目的として、桜の開花情報の提供や、桜の保護技術の普及活動などを行っています。(会長：静岡県知事)

#### ※ 静岡県さくら写真コンクール

県内の桜の魅力を発信するため、昭和51年から毎年開催しています。

後援：静岡県、静岡新聞社・静岡放送、静岡県写真材料商組合  
公益財団法人静岡県グリーンバンク

提供日 2025/06/10  
タイトル しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムが環境省が実施するモデル事業への参加団体に採択されました！  
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課  
連絡先 暮らし・環境部 環境局 環境政策課  
TEL 054-221-2208



## しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムが環境省が実施するモデル事業への参加団体に採択されました！

環境省が実施する「製品・サービスのカーボンフットプリント(※)に係るモデル事業(地域人材育成支援)」への参加団体として、令和7年6月5日に、しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムが採択されました。

本事業を通してカーボンフットプリントに精通した人材を育成し、県内事業者へのカーボンフットプリントの普及を図ります。

### 【採択団体】しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム(参加団体)

地方公共団体	静岡県
県内全13金融機関	株式会社静岡銀行、スルガ銀行株式会社、株式会社清水銀行、株式会社静岡中央銀行、しずおか焼津信用金庫、静岡信用金庫、浜松いわた信用金庫、沼津信用金庫、三島信用金庫、富士宮信用金庫、島田掛川信用金庫、富士信用金庫、遠州信用金庫
民間団体等	一般財団法人静岡経済研究所 一般社団法人静岡県環境資源協会

### 【モデル事業の概要】

令和7年2月に改定された国の「地球温暖化対策計画」で、消費者が積極的に脱炭素に貢献する製品・サービスを選択できる社会を目指すことが示されています。

そのためには、企業が自社の製品・サービスのカーボンフットプリントの算定を行い、消費者に伝える取組を推進することが必要ですが、カーボンフットプリントの算定等の経験がある者や知見がある者が少なく、人材の育成が急務となっています。

そこで、国において、カーボンフットプリントの算定・表示に係る地域人材の育成を図るため、標記モデル事業の募集が行われました。

このたび、しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアムが全国2地域のうちの1つとして実施団体に選ばれました。

※カーボンフットプリント(CFP: Carbon Footprint of Product)

製品・サービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通した温室効果ガス排出量をCO2排出量として換算した値。

欧州等では製品の脱炭素度合いを示す指標として活用されることがあり、購入や取引の際の参考となっている。

参考:環境省記者発表資料 [https://www.env.go.jp/press/press\\_04998.html](https://www.env.go.jp/press/press_04998.html)

提供日 2025/06/10  
タイトル 令和7年度子ども環境作文コンクールの募集を開始します！  
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3597



## 令和7年度子ども環境作文コンクールの募集を開始します！ ～環境学習サイト『ふじのくに環境ラボ』の活用がおすすめです！～

次世代を担う小・中学生を対象に、環境問題への関心を高め、理解を深めることを目的に、環境をテーマとした作文コンクールを実施します。

日々の生活で気付いた環境問題や改めて感じた自然環境の大切さなど、今考えている環境への思いを作文にしてご応募ください！

- 1 テーマ 自らの学習・体験を通して環境を考える。(題名は自由)
- 2 応募資格 県内の小・中学校に通う児童・生徒
- 3 応募様式  
ア 小学生:400字詰め原稿用紙3枚程度  
イ 中学生:400字詰め原稿用紙5枚程度
- 4 応募方法  
ア 各学校経由で応募  
イ 個人で応募  
※下記ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、作品と一緒に下記問合せ先へ郵送にて応募してください。  
※詳細はホームページ掲載の応募要領を御覧ください。
- 5 募集期間 令和7年6月11日(水)～9月5日(金)(当日消印有効)
- 6 主催・後援  
主催:静岡県  
後援:静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会
- 7 問合せ先  
〒420-8601 静岡県葵区追手町9番6号  
静岡県暮らし・環境部 環境局 環境政策課 企画班  
電話番号:054-221-3597 FAX:054-221-2940  
メールアドレス:kankyou\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
- 8 参考  
「静岡県 子ども環境作文コンクール」ホームページ  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/kankyokyoiku/1016252.html>

### ～環境学習サイト『ふじのくに環境ラボ』の活用がおすすめです！～

ご家庭や学校での環境学習には、環境学習サイト『ふじのくに環境ラボ』がおすすめです！  
環境問題について楽しく学べるコンテンツや一般の方が参加できる環境関連のイベント情報など、環境学習に役立つ情報をまとめて掲載しています。  
作文を書く際の参考にもなりますので、ぜひ一度御覧ください！



『ふじのくに環境ラボ』 <https://kankyolab.pref.shizuoka.jp/>

○参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ ○実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/06/10  
タイトル 「全米さくらの女王」による知事表敬  
担当 企画部 地域外交課  
連絡先 地域外交戦略班  
TEL 054-221-3254



「全米さくらまつり」の関係者が知事を表敬訪問します

(要旨)

- 日本から寄贈された桜を記念し、米国ワシントンD.C.で開催されている「全米さくらまつり」に携わる全米州議会協会(NCSS:National Conference of State Societies)の関係者と「2025全米さくらの女王」が、知事を表敬訪問します。

(概要)

日時	令和7年6月17日(火)10:00~10:20
場所	知事室(県庁東館5階)
訪問者	<ul style="list-style-type: none"><li>● マリサ・ボワカム 2025全米さくらの女王</li><li>● コギンス・イサペラ NCSS役員</li><li>● 昭子・キーン NCSS名誉理事</li><li>● 藤井嗣也 日米親善さくらの会会長 ほか</li></ul>
対応者	鈴木知事ほか

(参考)

- **本県とワシントンD.C.の桜の関わり**  
アメリカ合衆国の首都ワシントンD.C.のポトマック河畔の桜並木は、1912年(明治45年)に当時の尾崎行雄東京市長が贈った桜が起源です。贈られた桜の苗木は、静岡市清水区興津にある旧農商務省農事試験場園芸部(現、農研機構果樹研究所カンキツ研究興津拠点)において接木育成されました。
- **全米さくらの女王**  
ワシントンD.C.では、日本から寄贈された桜を記念し、1935年から「全米さくらまつり」が実施され、1948年に「全米さくらの女王プログラム(プリンセスプログラム)」が始まりました。同プログラムでは、全米各州から集まるチェリー・ブロッサム・プリンセスの中から、その年の「全米チェリー・ブロッサム・クイーン(全米さくらの女王)」を選出しています。毎年、「全米さくらの女王」は公益財団法人日本さくらの会の招聘により日本を親善訪問しています。

提供日 2025/06/11  
タイトル 県立青少年教育施設「安全確認の日」  
担当 教育委員会 社会教育課  
連絡先 青少年育成班  
TEL 054-221-3703



## 県立青少年教育施設「安全確認の日」

平成22年6月18日の三ヶ日青年の家カッターボート転覆事故の教訓を風化させることなく、安全への取組をさらに強固にするため、緊急事態を想定した海洋活動訓練及び県立青少年教育施設の安全管理体制について確認を実施します。

- 1 日時 令和7年6月18日(水)午前10時20分から午後2時30分まで
- 2 場所 静岡県立三ヶ日青年の家(浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1)
- 3 内容  
(1)黙祷  
(2)緊急事態を想定した海洋活動訓練(午前10時35分から午後0時20分まで)  
(3)県立青少年教育施設4所の安全管理体制の確認(午後1時20分から午後2時30分まで)
- 4 参加者 教育部参与、県立焼津青少年の家所長、県立観音山少年自然の家所長  
県立朝霧野外活動センター所長、県立三ヶ日青年の家所長 他

〈参考〉

「安全確認の日」とは

平成24年度の安全対策委員会において、西野花菜さんの命日である6月18日を「安全確認の日」と定め、毎年、県立青少年教育施設の安全対策について確認している。

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/11  
 タイトル 県議会令和7年6月定例会議事日程  
 担当 議会事務局 議事課  
 連絡先 議会事務局 議事課  
 TEL 054-221-2555



令和7年6月11日(水)の議会運営委員会において、令和7年6月定例会の会期、議事日程及び質問者が次のとおり決定されました。

- 1 会期 令和7年6月18日から7月7日まで 20日間
- 2 開議時刻 午前10時30分
- 3 日程

月 日	曜日	議 事	備 考
6月18日	水	開 会 本会議 1 会議録署名議員の指名 2 諸般の報告 3 会期の決定 4 知事提出議案の審議(上程、説明)	議会運営委員会
19日	木	休 会	
20日	金	休 会	
21日	土	休 会	
22日	日	休 会	
23日	月	本会議(質疑及び一般質問) 質問者: 赤堀慎吾(自改)、四本康久(ふ県)	議会運営委員会
24日	火	本会議(質疑及び一般質問) 質問者: 山本彰彦(公明)、山本隆久(無所属)、河原崎聖(自改)	議会運営委員会
25日	水	本会議(質疑及び一般質問) 質問者: 西原明美(自改)、杉山淳(ふ県)、岩田徹也(自改)	議会運営委員会
26日	木	本会議(質疑及び一般質問) 質問者: 大石健司(自改)、佐地茂人(自改) 阿部卓也(ふ県)、天野一(自改)	議会運営委員会
27日	金	休 会	
28日	土	休 会	
29日	日	休 会	
30日	月	常任委員会	
7月1日	火	常任委員会	
2日	水	休 会	
3日	木	休 会	
4日	金	休 会	議会運営委員会
5日	土	休 会	
6日	日	休 会	
7日	月	本会議 知事提出議案の審議(上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決) 閉 会	議会運営委員会
知事提出議案 報 告		第92号～第124号 第12号～第24号	

提供日 2025/06/11  
タイトル 日本人で唯一、世界的デザイン賞の最高位を受賞  
したことに係る知事への表敬報告  
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課  
連絡先 食の魅力創造班  
TEL 054-221-3713



## 日本人で唯一、世界的デザイン賞の最高位を受賞 したことに係る知事への表敬報告

### 1 要旨

杉山洋介氏（伊東市）がデザインしたクロモジ商品のポスターが、アメリカの世界的デザイン賞の最高位を日本人で唯一受賞したことから、受賞報告のため知事を表敬します。

また、ポスターの題材となったクロモジ商品の企画販売を行う合同会社マザーアースとともに、クロモジに関する取組活動も紹介します。

#### クロモジとは

落葉低木の種類で、スパイスのような香りがあり、楊枝や香木に利用される

### 2 概要

(1) 日時 令和7年6月16日（月）午後2時15分から2時30分まで

(2) 場所 県庁東館5階 知事室

(3) 来訪者 2名

一般社団法人リイズ事業人材創造研究所 代表理事 杉山 洋介 氏

合同会社マザーアース 代表社員 平山 早苗 氏

(4) 内容

- ・2025年MUSE Creative Awardsの最高位を日本人で唯一受賞したことの報告
- ・クロモジに関する商品及び取組活動の紹介

#### MUSE Creative Awardsとは

国際的なクリエイティブ業界団体「International Awards Associate (IAA)」が主催する広告・デザイン分野の世界的アワード



受賞したポスター（杉山氏提供）

提供日 2025/06/11  
タイトル 森林整備工事請負契約に係る入札参加停止  
担当 経済産業部 政策管理局経理課  
連絡先 経理班  
TEL 054-221-2627



## 森林整備工事請負契約に係る入札参加停止

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、公共工事の受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、静岡県森林整備工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱(以下「入札参加停止要綱」という。)第2条第1項の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。

- 1 入札参加停止の内容  
入札参加停止要綱別表第1第8号に該当する。

2 措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者	停止期間
商号	水窪町森林組合	2週間
代表者氏名	代表理事組合長 鈴木 勝夫	
本店所在地	静岡県浜松市天竜区水窪町地頭方248番地の1	
入札参加資格	森林整備工事	

- 3 入札参加停止の理由  
県以外の発注に係る県内の工事等(一般工事等)の施工に当たり、安全管理の措置が不適切であったため、工事関係者に死亡者が生じ、当該工事の現場責任者が、労働安全衛生法の違反により公訴を提起されたため

- 4 停止期間の始期及び終期  
令和7年6月11日から令和7年6月24日まで

(参考)入札参加停止要綱別表第1第8号

措置要件	措置期間
(安全管理措置の不適正により生じた工事等関係者事故) 一般工事等の施工に当たり、安全管理の措置が不適切であったため、工事等関係者に死亡者又は負傷者を生じさせた場合において、当該事故が重大であると認められるとき。	2週間以上 2ヶ月以内

提供日 2025/06/11  
タイトル 本県への団体バス旅行にバス1台につき最大7万円を支援  
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課  
連絡先 観光振興課  
TEL 054-221-3684



## 本県への団体バス旅行にバス1台につき最大7万円を支援

県では、本県への観光需要及び域内消費の拡大、雇用の創出等の経済効果が期待できる団体旅行の誘致を促進するため、本県を目的地に貸切バスを利用する旅行を催行する旅行会社に対して支援金を交付します。

### 1 制度の概要

項目	内容
支援額	○貸切バス1台あたり30,000円 ※1事業所あたり上限450,000円 ○以下の要件に該当する場合、支援額を加算(最大70,000円) ・旅行行程の一部で富士山静岡空港または駿河湾フェリーを利用 10,000円/台 ・本県に本・支店を持つ一般貸切自動車運送事業者の貸切バスを利用 10,000円/台 ・静岡県内に2泊以上 10,000円/台 ・関西エリアを出発する団体旅行 10,000円/台(第2期のみ設定) ※関西エリア:大阪府・兵庫県・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県
要件	以下の要件をすべて満たすこと。 ・県内に1泊以上する10名以上の団体旅行であること。 ・旅行行程の一部に貸切バスを利用すること。 ・旅行行程における本県を訪問する日数のうち、2日以上が平日であること。
対象期間	第1期:令和7年9月1日(月)～令和7年9月30日(火) 第2期:令和7年12月1日(月)～令和8年2月27日(金)
受付開始	令和7年7月1日(火)

### 2 申請方法・問合せ先等

項目	内容
申請方法	静岡県観光協会支援金申請システムから申請(マイページ登録が必要です) <支援金案内URL> <a href="https://hellonavi.jp/travel-agent/2025-bustour-shienkin.html">https://hellonavi.jp/travel-agent/2025-bustour-shienkin.html</a>
問合せ先	公益社団法人静岡県観光協会 住所:〒422-8067静岡市駿河区南町14-1水の森ビル2階 担当課:国内マーケティング課 連絡先:054-202-5595

提供日 2025/06/11  
タイトル 令和7年度「文化の国際交流活動における助成」  
助成金贈呈式が開催されます！  
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課  
連絡先 芸術祭推進班  
TEL 054-221-3109



令和7年度「文化の国際交流活動における助成」  
助成金贈呈式が開催されます！

公益財団法人三井住友海上文化財団「文化の国際交流活動に対する助成」によって、音楽・郷土芸能の分野で、有意義な国際交流活動を行うアマチュア団体に対し、同財団が助成金を贈呈します。  
この度、同財団の有識者等選考委員会が、「浜松市民吹奏楽団」への助成を決定し、下記のとおり、助成金贈呈式が実施されます。助成金贈呈式では、「浜松市民吹奏楽団」から挨拶があります。

記

- 1 助成金贈呈式  
(1)日時 令和7年6月16日(月) 午前11時から正午まで  
(2)会場 三井住友海上火災保険株式会社 浜松支店  
(浜松市中央区田町330-5 遠鉄田町ビル10階)  
(3)出席者 浜松市民吹奏楽団  
・音楽監督 塚本 修也氏 ほか3名  
三井住友海上火災保険株式会社 浜松支店  
・浜松支店長 津川 剛久氏  
・業務課長 袴田 めぐみ氏  
・浜松第一支社長 山本 晃子氏  
三井住友海上文化財団  
・専務理事・事務局長 濱野 誠氏

2 助成実績(静岡県)

年度	都道府県	団体名	交流国	助成金額 (万円)
令和7(2025)年	静岡県	浜松市民吹奏楽団	ドイツ・オーストリア	50
平成27(2015)年	静岡県	モスクワ・バラシハ市「スラブの祭典」国際合唱祭 参加実行委員会	ロシア	50
平成10(1998)年	静岡県	長泉町国際交流会	ニュージーランド	100
平成9(1997)年	静岡県	引佐町国際交流協会	アメリカ	50
平成9(1997)年	静岡県	静岡レディースコーラス	ドイツ	50
平成8(1996)年	静岡県	天竜国際交流協会	グアム	50
平成7(1995)年	静岡県	静岡県吹奏楽連盟	オーストラリア	100
平成1(1989)年	静岡県	浜松市立高等学校	西ドイツほか	100

提供日 2025/06/11  
タイトル ふじのくに子ども芸術大学の参加者を募集します。  
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課  
連絡先 政策調整班  
TEL 054-221-2252



**「ふじのくに子ども芸術大学」の参加者を募集します。**  
～日本を代表するアーティストやクリエイターの講座が盛りだくさん！～

2011（H23）年度から毎年開催している県内の小・中学生を対象とした文化芸術の創造・体験講座「ふじのくに子ども芸術大学」について、このたび、今年度の参加申込の受付を開始しました。今年も、イラストレーターのわたせせいぞうさん、編集者の篠原一朗さん、料理人の徳岡邦夫さんなど、各界一流のアーティスト等を講師に迎えます。子どもたちにとって、新たな発見につながる素晴らしい時間になると思いますので、ぜひ、奮って御応募ください。

- 1 特別講座 ※静岡・浜松会場：三枝学長の基調講演を聴講後、各講座を受講  
(受講料無料) 沼津会場：三枝学長からのメッセージを聴講後、各講座を受講

講師	講座名
三枝 成彰 ふじのくに子ども芸術大学学長、 作曲家	基調講演「近未来に夢を抱いて生きるには」

講師	講座名	開催日・会場
ひびのこづえ コスチューム・ アーティスト	自分だけのサコッシュを作ってみる！	7月26日(土) グランシップ (静岡会場)
増田 順一 ゲームクリエイター	世界が沸騰中のeスポーツ！ゲームプレイヤーが五輪選手になるのも夢じゃない！	
篠原 一朗 編集者	才能に恋しよう 編集者の仕事、全て伝えます	
丹羽 直也 未踏スーパークリエイター	電子工作でコンピューターを作ってみよう！	
徳岡 邦夫 料理人	日本料理のきほんの“き”	8月2日(土) クリエイート浜松 (浜松会場)
熊本 マリ ピアニスト	熊本マリの情熱ピアノクリニック	
三ツ橋敬子 指揮者	三ツ橋敬子の指揮者教室	
高野 陽介 日本画家	みんなで日本画を描いてみよう	8月9日(土) プラサヴェルデ (沼津会場)
わたせせいぞう イラストレーター	わたせせいぞうとポスターを作ろう	
三枝 健起 映画監督	映画の1シーンを撮る	
福原 秀己 野尻 哲史 斎藤 史貴	夢を実現するためのお金の仕組み	
金子 武明 黒田 賢一	プロダクトデザイナー プロダクトデザイナー iPadで始めるDTM ※DTM=デスクトップミュージック	

- 申込方法  
「ふじのくに子ども芸術大学」のホームページからお申込みください。  
<ホームページ> <https://www.fkac.jp/> (「ふじのくに子ども芸術大学」で検索)
- 申込期限  
静岡会場：6月27日(金)、浜松会場：6月27日(金)、沼津会場：7月4日(金)
- その他  
・申込が定員を上回る場合は、抽選により受講者を決定します。  
・詳しくは、ホームページを御覧ください。

- 2 公募型講座（県内の文化活動団体が行う講座）  
県内で活躍する文化活動団体等が、演劇、美術、伝統芸能など多様な内容の講座を県内各地で開催します！申込方法、申込期限は講座ごとに異なりますので、詳しくは、「ふじのくに子ども芸術大学」ホームページをご覧ください。

- 3 問合せ先  
ふじのくに子ども芸術大学実行委員会事務局（静岡県文化政策課内）  
電話：054-221-2252

提供日 2025/06/11  
タイトル ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定に基づく環境保全活動を行います！  
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課  
連絡先 富士山・南アルプス保全班  
TEL 054-221-3498



ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定に基づく  
環境保全活動を行います！

「ふじのくに生物多様性地域戦略(令和5年3月改訂)」に基づき、持続可能な環境保全活動を推進するため、環境保全団体である特定非営利活動法人里山会公文名(くもみょう)ファイブと、株式会社静岡銀行、「小さな親切」運動静岡県本部、県の4者でふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ協定を6月3日に締結し、今回初めて、4者で環境保全活動を行います。

1 活動について

- (1) 日時 令和7年6月14日(土) 午前9時30分から11時30分まで  
(2) 会場 裾野市公文名集合(2 集合場所参照)  
(3) 出席者

特定非営利活動法人里山会公文名ファイブ	理事長 須藤 九十九 ほか
株式会社静岡銀行(裾野支店)	支店長 長谷川 好一 ほか
「小さな親切」運動静岡県本部	事務局長 横山 達也 ほか
静岡県(暮らし・環境部環境局自然保護課)	課長 寺澤 暢 ほか

(4) 活動内容

田畑の生物多様性保全活動(田畑周辺の生き物観察、除草作業)  
・田畑の生き物を確認するとともに、生物多様性に配慮した無農薬の農場の除草作業を行います。  
・耕作放棄地を解消し継続的な農業生産を行うことで、豊かな生態系の保全に繋がっていきます。

(5) 持ち物 あぜ道に入ることができる服装

(6) 雨天時について

・14日(土)に雨が降った場合、15日(日)に順延し、15日も雨であれば中止します。

2 集合場所

- ・裾野市公文名鹿島神社入口信号から東(大場川側)に300メートルほど  
位置図(Googleマップ)



3 取材について

- ・取材を希望する場合は、13日(金)の午後5時までに県自然保護課に御連絡ください。雨天で順延する場合に連絡します。  
・当日は開始時間までに直接集合場所にお越しください。

4 「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度」とは

県が企業等と環境保全団体の連携調整(マッチング)を行った上で協定を締結し、企業等の社会貢献と環境保全団体の活動強化につなげ、生物多様性の確保と自然環境の保全を図ります。また、企業等と環境保全団体との連携協定の締結状況や活動実績は、随時、県ホームページに公開し、活動の側面支援を行います。

参加者募集告知 ・ ○催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/06/11  
タイトル 私たち学生が静岡県のユニバーサルデザインの「今」を取材!!  
～「ふじのくにUD特派員」委嘱状交付式及び研修会の実施～  
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3726



**私たち学生が静岡県のユニバーサルデザインの「今」を取材!!  
～「ふじのくにUD特派員」委嘱状交付式及び研修会の実施～**

ユニバーサルデザインの取組を促進するためスタートした「ふじのくにユニバーサルデザイン（UD）特派員」の第12期生として、新たに5名の学生が決定しましたので、委嘱状交付式を開催します。  
また、今年度の活動の開始に当たり、ユニバーサルデザイン（UD）の基礎を学ぶための研修会を同時に開催します。

- 日時 令和7年6月14日（土）午後1時30分から午後3時30分まで
- 会場 静岡県庁 別館7階第四会議室A、B
- 内容 (1) 委嘱状交付式（13:30～13:50）
  - ・交付者：県民生活課長
  - ・委嘱状交付、オリエンテーション(2) 研修会（14:00～15:30）
  - ・ユニバーサルデザイン基礎講座
  - ・講師：全国ユニバーサルサービス連絡協議会 代表 紀 薫子氏
- 参加者 今年度新たに委嘱する5名のUD特派員  
(内訳) 静岡文化芸術大学・・2名、東海大学・・1名、静岡県立大学・・2名
- 当日連絡先 県民生活課 企画班 (携帯電話 090-9015-0988)

【ふじのくにUD特派員とは】  
県内の学生を「ふじのくにUD特派員」として委嘱し、県内のUDの取組を取材し、学生の視点から捉えたUDの可能性や魅力を情報発信することで、県民の理解と企業や団体等の取組を促進することを目的とする。  
令和7年度の特派員 1～11期生：18名、12期生（今回追加）：5名 合計23名

【活動実績（平成26年度～令和6年度）】

取材回数	Facebook投稿数	Facebookアクセス数	X（旧Twitter）投稿数	X（旧Twitter）アクセス数	Instagram投稿数	Instagramアクセス数
240件	1,376件	187,446件	274件	81,219件	155件	3,578件

※（X（旧Twitter）は令和3年度～、Instagramは令和5年度～）

【令和6年度UD特派員取材箇所】  
・浜名湖花博2024 ・Challenge to インクルーシブ in 浜松  
・多文化共生わかものフォーラム in しずおか ・焼津市役所 ・菊川市役所  
・浜松国際交流協会（HICE） ・NPO法人にじのかけ橋 ・静岡市美術館  
・株式会社篠原印刷所 ・レストラン食楽工房 他

参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/06/11  
タイトル 企画展「豪雨災害に備えよう！」を開催中です！  
担当 危機管理部 危機情報課  
連絡先 地震防災センター  
TEL 054-251-7101



## 企画展「豪雨災害に備えよう！」を開催中です！

静岡県地震防災センターにて、企画展「豪雨災害に備えよう！」を開催中です。これを機に日頃の備えを再確認してみませんか？

- 1 期間  
令和7年6月11日(水)～令和7年7月25日(金)
- 2 概要  
大雨を起因とする洪水や土砂災害の仕組みから日頃の備えまで順を追って紹介します。
- 3 会場  
静岡県地震防災センター2階  
(静岡市葵区駒形通5丁目9-1)
- 4 展示内容  
・洪水、土砂災害の種類  
・静岡県の近年の豪雨災害  
・豪雨災害への備え(ハード対策、ソフト対策) など

(過去の企画展の様子)



提供日 2025/06/11  
タイトル 令和7年度第1回緊急地震速報訓練(6/18)の実施  
担当 危機管理部 危機政策課  
連絡先 調整班  
TEL 054-221-3512



### Jアラートの緊急地震速報訓練を実施します

#### 1 要旨

国では、緊急地震速報の全国的な訓練を年2回行うこととしており、今年度1回目の訓練を6月18日に実施します。本訓練に参加する県及び市町では、全国瞬時警報システム(Jアラート)を活用し、訓練用の緊急地震速報の受信確認や情報伝達等を実施します。

#### 2 実施日時

令和7年6月18日(水) 午前10時00分頃

#### 3 訓練内容、参加機関

内容	参加機関	参加機関数
(1) 緊急地震速報(訓練報)の受信確認	県及び県内全ての市町	県、35市町
(2) 地震発生時に実施する業務の確認	三島市、伊東市、御殿場市	3市
(3) 防災行政無線、屋外スピーカー、コミュニティFM、CATV、音声告知端末、登録制メール等による住民への緊急地震速報(訓練報)の伝達	伊東市、磐田市、掛川市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、菊川市、東伊豆町、南伊豆町、松崎町、函南町、小山町	14市町
(4) 庁舎等で緊急地震速報(訓練報)の庁内放送	三島市、南伊豆町、函南町、小山町	4市町
(5) メール等による職員への情報伝達	三島市、伊東市、磐田市、掛川市、東伊豆町、小山町	6市町
(6) 住民及び職員参加による緊急地震速報と連携した地震の揺れへの対応訓練	小山町	1町
(7) 職員参加による緊急地震速報と連携した避難行動訓練	三島市	1市

#### 4 注意事項等

- テレビやラジオからは、訓練用の緊急地震速報の放送は行われません。ただし、一部の市町においては、CATV放送、コミュニティFM放送により、訓練用の緊急地震速報が配信される場合があります。
- 携帯電話への「緊急速報メール/エリアメール」の配信は行われません。ただし、一部の市町においては、「登録制メール」で訓練用の緊急地震速報が配信される場合があります。
- 気象・地震活動の状況等によっては、訓練が中止される場合があります。

提供日 2025/06/11  
タイトル カスタマーハラスメント防止啓発ポスター、チラシを作成しました  
担当 総務部 広聴広報課  
連絡先 県民のこえ班  
TEL 054-221-2235、3232



## カスタマーハラスメント防止啓発ポスター、チラシを作成しました

### 1 要旨

社会的な問題となっているカスタマーハラスメントについて、来庁者にわかりやすく防止を啓発するポスター、チラシを作成しました。県庁や県出先機関の窓口などに掲示します。

### 2 啓発ポスター、チラシの概要

項目	内容
特徴	・イラストを使用し、カスタマーハラスメントに該当する行為が一目で分かる内容 ・カスタマーハラスメントに該当する行為とカスタマーハラスメントの防止を強く呼びかける内容の2種類を作成
掲示先	(県庁) ・県民サービスセンター及び各館案内カウンター ・東館及び別館の県庁案内タッチディスプレイ など (県出先機関) ・受付カウンター など

### <参考> 本県におけるカスタマーハラスメント防止対応の経緯

令和7年3月に「静岡県職員カスタマーハラスメント対応基本指針」及び「県民のこえ対応ハンドブック カスタマーハラスメント編」を策定し、啓発を進めています。



提供日 2025/06/11  
タイトル 令和7年度静岡県多文化共生審議会の開催（取材案内）  
担当 企画部 多文化共生課  
連絡先 多文化共生班  
TEL 054-221-3316



静岡県の多文化共生を取り巻く現状などを踏まえ、外国人県民を含めた全ての県民が安心して暮らし、活躍できる多文化共生社会の実現を目指すため、各界の委員から意見を伺う「静岡県多文化共生審議会」の令和7年度会議を開催します。（取材案内）

#### 1 日時

令和7年6月17日（火）  
午後1時30分から午後3時30分まで

#### 2 会場

静岡県庁 別館9階 特別第1会議室

#### 3 議題

多文化共生推進基本計画の進捗状況の評価、次期多文化共生推進基本計画の策定 等

#### 4 委員

氏名	現職
田平 相川 アンジェラ 明美	浜松いわた信用金庫 (一社)磐田国際交流協会 理事
石川 雅洋	浜松商工会議所 副会頭
内菌 初音	協働組合GTネットワーク 管理部責任者
金田 篤実	名古屋出入国在留管理局 首席審査官
川越 レニ	株式会社東横イン 浜松インドネシア友好協会 インドネシアコミュニティ委員長
岸田 裕之	(一社)静岡県商工会議所連合会 会長
佐伯 康考	静岡文化芸術大学文化政策学部 准教授
坂本 勝信	常葉大学外国語学部グローバルコミュニケーション学科 教授
高畑 幸	静岡県立大学国際関係学部 教授
竹内 浩視	(一社)静岡県医師会 理事
田中 恵子	(特非)浜松外国人子ども教育支援協会TOMO2 顧問
テオドロ アナ マルガ リータ	社会福祉法人聖母福祉会聖ヨゼフの園 (特非)フィリピンボランティア支援協会 代表
西山 充彦	沼津商工会議所 副会頭
廣野 篤男	静岡県自治会連合会 会長
村松 尚子	(元)富士市立吉原小学校 校長

#### 5 取材について

取材を御希望される場合は、直接、会場にお越しください。

提供日 2025/06/12  
タイトル 地域防災コミュニティプロジェクト学習～多様な  
価値観で、まちの未来創造を地域とともに～  
担当 教育委員会 静岡県立駿河総合高等学校  
連絡先 学校魅力推進課主任 遠藤 健  
TEL 054-260-6688



## 「地域防災コミュニティプロジェクト学習 LDCP」の フィールドワークを実施します!

本校の2年次生(200名)は、静岡県、静岡市、静岡大学、各施設と協働して年間授業(総合的な探究の時間)を計画しています。この学びを通して、10代の若者が地域を自分ごととして捉える機会を持ち、学校での「学びと社会における現象」を繋げていきたいと考えています。

生徒は4人1チーム(全50チーム)となり、高校生の主体性を育みながら、地域の魅力や課題を現場で感じ取ります。できるだけ多くの人と関わることでまちの未来創造を地域とともに考え、地域貢献を実践していきます。

- 日時  
令和7年6月16日(月)午後1時45分から午後4時10分
- 会場  
静岡大学 静岡キャンパス (静岡市駿河区大谷836)
- 内容  
フィールドワーク
- 参加者  
本校2年次生 (200人) ※各連携先に分散  
静岡大学藤井ゼミ 13人  
静岡大学国際連携推進機構 14人
- その他  
取材を希望される場合は、午後1時35分に静岡大学図書室前にお越しください。
- 問合せ先  
静岡県立駿河総合高等学校  
〒422-8032 静岡市駿河区有東3-4-17  
学校魅力推進課主任 遠藤 健  
電話番号 054-260-6688  
メール [surugasogo-h@edu.pref.shizuoka.jp](mailto:surugasogo-h@edu.pref.shizuoka.jp)

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/12  
タイトル デフリンピック出前授業開催  
担当 教育委員会 静岡県立沼津聴覚特別支援学校  
連絡先 副校長 山下 智美  
TEL 055-921-3398



## 沼津聴覚特別支援学校 デフリンピック出前授業 開催 ～デフリンピック100周年！デフリンピックについて知ろう～

デフリンピック100周年となる「東京2025デフリンピック」を前に、デフリンピックについて学ぶ機会を設けます。聴覚特別支援学校に通う子供たちにとって、より身近なイベントとして感じられるように出前授業を実施します。

当日は、幼稚部から高等部までの年齢に応じた学びの時間を用意し、さらにデフサッカーの高橋遥佳選手と一緒に競技を楽しむ時間も設けています。11月18日に静岡で行われる自転車競技の観戦を前に、子供たちの興味、関心の幅が広がることを期待しています。

デフリンピックとは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。

- 日時  
令和7年6月17日(火) 午前9時から午後0時30分
- 会場  
沼津聴覚特別支援学校 (沼津市泉町4番1号)  
視聴覚室、遊戯室、運動場 (雨天時 体育館)
- 内容  
講話の受講                    9:00～9:40    中学部、高等部  
                                     10:00～10:40   幼稚部  
                                     11:00～11:40   小学部  
アスリートとの交流        12:00～12:30   小学部、中学部、高学部
- 参加者  
幼稚部(8人 保護者8人)、小学部(7人)、中学部(4人)、  
高等部(5人) 生徒 計24人(保護者8人)
- 問合せ先  
沼津聴覚特別支援学校  
副校長 山下 智美  
電話番号 055-921-3398 FAX 055-923-5327  
学校メール [numazu-sd@edu.pref.shizuoka.jp](mailto:numazu-sd@edu.pref.shizuoka.jp)

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/12  
タイトル 子ども図書研究室講演会「豊かな心を育む絵本の世界」参加者募集  
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課  
連絡先 中央図書館企画振興課  
TEL 054-262-1246



## 「豊かな心を育む絵本の世界」令和7年度子ども図書研究室講演会参加者募集

静岡県立中央図書館子ども図書研究室\*では、長年保育現場で幼い子どもに関わってこられた瀧薫氏を講師にお迎えし、「豊かな心を育む絵本の世界」と題してライブ配信による講演会を開催します。

本講演では、子ども、特に乳幼児の発達に沿った絵本の選び方やわらべうた、21世紀型スキルとして大切にしたいことなどを、「絵本」をキーワードに分かりやすくお話しいただきます。

講演当日、会場で視聴又は御自宅等で個別に視聴が選べるほか、講演後には動画配信も予定しています。たくさんの方の参加をお待ちしております。

- 1 演題 豊かな心を育む絵本の世界
- 2 講師 瀧 薫 氏  
(社会福祉法人子どものアトリエ理事長、大阪芸術大学短期大学部教授)
- 3 対象 原則として静岡県内の子どもと本をつなぐ大人(中学生を除く、15歳以上)
- 4 参加料 無料
- 5 参加方法
  - (1) 会場で視聴  
令和7年7月15日(火)14時00分から16時00分まで  
静岡県立中央図書館(静岡市駿河区谷田53-1)にてライブ配信を視聴  
定員 40人(先着順) ふじのくに電子申請サービスによる事前申込が必要
  - (2) 個別に視聴  
令和7年7月15日(火)14時00分から16時00分まで  
御自宅等で各自でライブ配信(ZOOM)を視聴  
(視聴環境は御自身で御用意ください)  
定員 90人(先着順) ふじのくに電子申請サービスによる事前申込が必要
  - (3) 後日配信  
令和7年7月29日(火)から10月31日(金)まで  
当館YouTubeチャンネルで録画映像を配信  
人数制限なし 申込不要
- 6 問合せ先 静岡県立中央図書館企画振興課  
電話:054-262-1246 メール:[webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp](mailto:webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp)  
※詳細については、静岡県立中央図書館ウェブサイトをご確認ください。  
<https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/7.html>

\*子ども図書研究室とは

「子どもと本を結ぶ活動」に関わる方を支援するため、平成16年に開設。平成15年以降に刊行された児童書や絵本をほぼすべて研究用として収集。子どもと本を結ぶ活動に関わる方の専門的知識習得や技術・資質向上のため、毎年講演会を実施。

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/12  
タイトル 県議会特別委員会の開催  
担当 議会事務局 政策調査課  
連絡先 政策調査課  
TEL 054-221-2559



県議会特別委員会を下記のとおり開催します。

記

名称	開催日時及び場所	内容	調査事項
富士山保全・適正活用推進 特別委員会	6月17日（火） 午前10時30分～ 県庁 本館4階 第5委員会室	調査の方向性等の委員協議	富士山の保全・活用とオーバーツーリズム対策に関する事項
SNS適正利用対策 特別委員会	6月17日（火） 午前10時30分～ 県庁 本館4階 第1委員会室	調査の方向性等の委員協議	SNSの適正利用対策に関する事項

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を委員会開催日の前日午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/06/12  
タイトル 小規模企業経営力向上事業費補助金の公募開始  
担当 経済産業部 商工業局経営支援課  
連絡先 団体支援班  
TEL 054-221-2807



## 物価高騰の影響を受けた事業者には優遇措置があります！

静岡県は、県内の小規模事業者を対象として、「新たな需要の開拓」や「生産性の向上」を目指した取組に要する経費を助成します。

### <小規模企業経営力向上事業費補助金>

#### 1 補助対象者

小規模事業者(過去に経営革新計画の承認を受けた事業者、及び当補助金を受けて事業を実施した事業者を除く。)  
ただし、物価高騰の影響を受けた事業者又は賃金引上げに取り組む事業者には、申請要件の緩和などの優遇措置があります。

#### 2 補助対象事業

以下の全ての要件を満たすもの

- (1) 自社がこれまで行ったことがないもの又は既存のものを大幅に改善するもの
- (2) 新たな需要の開拓又は生産性の向上を目指して行うもの
- (3) 経営革新計画の承認取得を目指す3年間の経営ビジョンを策定した上で行うもの

#### 3 補助限度額

50万円

#### 4 補助率

2/3以内

#### 5 助成対象経費

開発費、機械装置費、広報費、委託費ほか

#### 6 応募方法等

##### (1) 提出書類

交付申請書等の様式は、下記のURLからダウンロードできます。  
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/1047031/1028489.html>

##### (2) 募集期間

1次 令和7年4月1日(火)～5月20日(火) (終了しました。)

**2次 令和7年6月10日(火)～7月22日(火)**

##### (3) 申請書提出先

最寄の商工会・商工会議所

##### (4) 問い合わせ先

最寄の商工会・商工会議所

又は、静岡県経済産業部 商工業局 経営支援課 団体支援班

TEL:054-221-2807 e-mail: [keieishien@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:keieishien@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/12  
タイトル 静岡県ジョブコーチ養成研修参加者募集  
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課  
連絡先 多様な人材活躍推進班  
TEL 054-221-2826



静岡県ジョブコーチ養成研修2025の募集について  
～障害のある人の就労と雇用を支援するための研修受講者募集～

静岡県では、障害のある人の職場適応と職場定着をサポートするための専門的な知識と技能を学ぶ「静岡県ジョブコーチ養成研修」の受講者を募集しています。

※静岡県ジョブコーチとは  
静岡県は、2001年に全国に先駆けて独自のジョブコーチ制度を立ち上げ、現在、県内7拠点で約60名が活動しています。障害のある人が仕事を覚え、職場になじめるよう、一定期間職場に出向き、企業と障害のある人の双方を支援しています。

- 1 日程 (第1回、第2回どちらかの受講となり、研修内容はいずれも同じ内容となります。)  
【第1回】 7/28(月)、29日(火)、30日(水)、31日(木)、8/1(金) 計5日間  
【第2回】 8/20(水)、21日(木)、22日(金)、26日(火)、27日(水) 計5日間
- 2 開催方法  
第1回：オンライン  
第2回：現地開催  
(場所：静岡県男女共同参画センターあざれあ4階第1研修室(静岡市駿河区馬淵1-17-1))
- 3 募集期間 【第1回】 7/7(月)正午まで  
【第2回】 7/7(月)正午～7月31日(木)正午まで
- 4 募集人数 各回60名
- 5 対象者  
・静岡県ジョブコーチとして活動を希望する方(全講座受講必須)  
・企業等で障害のある人の労務・現場管理等を行っている方  
・障害者福祉施設で障害のある人の就労支援を行っている方
- 6 受講料 無料
- 7 その他  
研修内容等の詳細は、受託者のホームページやチラシで御確認ください。  
受託者ホームページ 認定NPO法人 浜松NPOネットワークセンター  
<https://www.n-pocket.jp/challenged/jobcoach/training/jobcoach-training-training2025>  
※申込は、上記ホームページやチラシに記載の二次元バーコードからWeb申込
- 8 問合せ先  
(受託者)認定NPO法人浜松NPOネットワークセンター  
TEL・FAX 053-445-3717 Eメール [jobcoach@n-pocket.jp](mailto:jobcoach@n-pocket.jp)

提供日 2025/06/12  
タイトル しずおかマリッジ大型マッチングイベントの参加者募集中！！  
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課  
連絡先 こども政策班  
TEL 054-221-2037



## しずおかマリッジ 大型マッチングイベントの参加者募集中！！

### 【要旨】

- ・しずおかマリッジ主催の大型マッチングイベントを今年度初開催！！
- ・MCは成婚カップル2500組を誇る「歩くカップル製造機」こと、荒木直美先生
- ・荒木直美先生がMCを務めた前回のイベントでは、マッチング率50%で12組のカップルが成立！！

### 1 開催概要

イベント名	大きな出合いのチャンス!! ハートクチュール恋活IN静岡市
日時	2025年7月12日(土)
会場	静岡市役所静岡庁舎新館3F【茶木魚】 (静岡県静岡市葵区追手町5-1)
内容等(予定)	13:00~ 男性受付開始 13:15~ 荒木講師による恋活レッスン(男性のみ) 13:20~ 女性受付開始 13:35~ 荒木講師による恋活レッスン(女性のみ)  13:55~ ◆イベント開始◆ 14:00~ お見合い回転寿司(1人3分×25人) (前半・後半にわけて途中15分程度の休憩)  15:55~ フリータイム 16:25~ マッチングタイム 17:00 ◆イベント終了◆
参加者概要	(募集)25歳~45歳前後の会員男女各25人(計50人)
参考URL	<a href="https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=229">https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=229</a>

### 2 イベント申込方法

本イベントはしずおかマリッジの会員限定イベントです。  
参加を希望する場合は、しずおかマリッジの入会手続きを済ませ、  
6月28日(土)までにイベントへお申し込みください。  
入会には指定書類の提出および登録面談、利用登録料の支払い等、  
一定時間を要しますので、余裕をもってお手続きください。  
イベント参加定員以上の申し込みがあった場合、  
抽選によって参加者を決定することを御了承ください。  
(<https://www.shizuoka-msc.jp/>)

### 3 しずおかマリッジ概要

- ・県と市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」が、結婚を希望する者を支援するサービス
- ・マッチングシステムを活用した出合いの機会の提供のほか、会員を対象にした婚活イベント等を県内各地で開催

お見合い成立	お友達成立	交際成立	ご成婚
7,145件	2,395件	391件	90件

(※令和7年5月31日時点)

提供日 2025/06/12  
タイトル 子ども観光大使認定講座を開催します  
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3638



### 令和7年度 第2回 子ども観光大使認定講座を開催します

県とNPO法人子ども未来は、幼少期からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、県内各地域で、「子ども観光大使認定講座」を開催します。

今年度、第2回目の講座では、養鰻場を見学して、うなぎ養殖の1年を学びます。

#### 1 子ども観光大使認定講座「浜名湖うなぎ探検隊になろう」

- (1) 日時:令和7年6月14日(土) 午後1時30分～3時(受付開始:午後1時15分)
- (2) 会場:うなぎの天保(浜松市中央区白洲町3353-1)
- (3) 対象:県内在住の小・中学生 25名程度
- (4) 内容:うなぎ養殖の1年を見て、触って、学びます。

#### 2 子ども観光大使とは

地域を支える観光人材の育成を推進するため、県内小中学生を対象に、県内各地で、地域の歴史や文化等を学び体験できる講座を開催しています。

講座に3回以上参加し、観光俳句やハガキ等で、地域の魅力を発信するなどの条件を満たした子どもたちを「子ども観光大使」として認定しています。

#### 3 今後の予定

回次	日程	場所	内容
第3回	7/12(土)	静岡市	江戸時代から続く茶農家さんとお茶体験
第4回	8/30(土)	沼津市	愛鷹山麓の地で、茶摘み体験をしよう
第5回	9/28(日)	焼津市	初めてでも楽しめる！安全に海釣りを満喫しよう
第6回	10/ 4(土)	袋井市	クラウンメロンの栽培について学ぼう
第7回	11/22(土)	浜松市	日本の未来 最先端のリハビリ技術を学ぼう
第8回	12/ 6(土)	富士宮市	世界遺産構成資産白糸の滝の魅力を知ろう
第9回	1/24(土)	伊豆市	伊豆わさびの秘密を学び、わさび博士になろう
第10回	2/ 7(土)	掛川市	キウイフルーツカントリーで焼き火体験をしよう

[主催] NPO法人子ども未来、静岡県

[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2025/06/12  
タイトル 伊豆の国市韮山城跡附付城跡が新たに国史跡に指定されます！  
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課  
連絡先 文化財保存班  
TEL 054-221-3169



## 伊豆の国市韮山城跡附付城跡が新たに国史跡に指定されます！

文部科学省の文化審議会(会長:島谷弘幸)は、令和7年6月20日(金)に開催される同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに特別史跡1件、史跡名勝天然記念物7件・追加指定等31件及び登録記念物の新登録6件の指定等について答申します。

県内では、伊豆の国市韮山城跡附付城跡が新たに史跡に指定され、静岡市駿河国分寺跡が追加指定、静岡市浮月楼庭園が登録記念物に登録されます。

これにより、県内の国指定史跡は46件(特別史跡3件を含めると49件)、登録記念物は3件になります。

### 1 史跡

#### (1) 新規指定の文化財

ア 文化財の名称: 韮山城跡附付城跡(にらやまじょうあとつけたりつけじろあと)

イ 所在地: 静岡県伊豆の国市韮山

ウ 所有者: 伊豆の国市及び個人所有者等

エ 概要: 韮山城跡は、15世紀末頃に小田原北条氏の祖である伊勢盛時(宗瑞)(いせもりとき、そうずい)が伊豆国の本拠として築き、後に北条氏の領国西側の拠点となった城郭跡である。戦国時代の築城の様子や、その終焉期の戦闘状況を知る上で、重要な遺跡である。

オ 問合せ先: 伊豆の国市教育委員会文化財課(電話:055-948-1428)

#### (2) 追加指定

ア 文化財の名称: 駿河国分寺跡(するがこくぶんじあと)

イ 所在地: 静岡県静岡市駿河区大谷

ウ 所有者: 静岡市及び個人所有者

エ 概要: 昭和40年に史跡「片山廃寺跡(かたやまはいじあと)」として指定された奈良時代の寺院跡において、伽藍(がらん)南西隅の区画内に当たる範囲を追加指定する。金堂など軸線を揃えた伽藍配置や、駿河国最大であり、周辺の国分寺跡に並ぶ規模の寺院跡であることが評価され、片山廃寺跡から駿河国分寺跡に名称を変更する。

オ 問合せ先: 静岡市観光交流文化局歴史文化課(電話:054-221-1066)

### 2 登録記念物

(1) 文化財の名称: 浮月楼庭園(ふげつろうていえん)

(2) 所在地: 静岡県静岡市葵区紺屋町

(3) 所有者: 静岡保徳株式会社

(4) 概要: 明治初期に徳川慶喜の邸宅にあった園池は、大火や戦災に遭いながらも今日まで継承されてきた庭園で、造園文化の発展に寄与した意義深い事例である。

(5) 問合せ先: 静岡市観光交流文化局歴史文化課(電話:054-221-1066)

提供日 2025/06/12  
タイトル 第174回ふじのくに防災学講座を開催します。  
担当 危機管理部 危機情報課  
連絡先 地震防災センター  
TEL 054-251-7101



## 第174回ふじのくに防災学講座 岩手県大船渡市の林野火災からの避難についての調査報告

静岡県では、「しずおか防災コンソーシアム」と連携し、「ふじのくに防災学講座」を開催しています。第174回の講座を下記のとおり開催します。

### 記

#### 1 日時

令和7年6月21日(土)午前10時30分から正午まで

#### 2 場所

静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5-9-1)

#### 3 テーマ

岩手県大船渡市の林野火災からの避難についての調査報告

#### 4 講師

常葉大学大学院環境防災研究科 教授 池田 浩敬 氏

#### 5 講演概要

2025年2月26日に出火し、3月9日に鎮圧されるまで約3,370haの林野を焼失させ、住家87棟、非住家108棟が被災し、死者1名を出した岩手県大船渡市の林野火災について、まず総務省消防庁及び大学の調査チーム等の資料などから当該林野火災の全体像を説明したうえで、出火当日の大船渡市三陸町綾里における避難行動に関する独自の聞き取り調査結果を踏まえ、林野火災からの避難の特徴と課題について解説します。

#### 6 その他

- ・対象 どなたでも
- ・受講料 無料
- ・開催方法 会場受講およびZoom配信

#### 7 問合せ先

静岡県地震防災センター  
電話:054-251-7100  
メール:[bousaigaku@amail.plala.or.jp](mailto:bousaigaku@amail.plala.or.jp)

詳細は静岡県地震防災センターHPをご覧ください。  
HPはこちら↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/earthquake/bosaicenter/1043918/1047449/1072883.html>

(過去の開催の様子)



提供日 2025/06/12  
タイトル 住家被害認定調査研修の実施  
担当 危機管理部 危機政策課  
連絡先 調整班  
TEL 054-221-3512



～被災者の1日も早い生活再建のために～  
**住家被害認定調査研修を実施します**

1 概要

災害発生後に「住家被害認定調査」を行う市町職員等のスキルアップを図ることで、被災者が様々な生活再建支援を受けるために必要となる「罹災証明書」を1日でも早く受け取れるよう、研修を実施します。

全3回のカリキュラムのうち、第3回目の実地編を下記日程のとおり4か所の会場で開催します。

2 研修内容

(1) 基礎編

住家被害認定調査の概要や実地体制の整備などについて、座学形式の研修をオンラインで実施。

(2) 応用編

タブレットを用いたCG映像や卓上模型住家を用いて、地震や水害後に実施する調査の実習を行う。

(3) 実地編(今回実施)

会議室内に設置する模擬住家(被災状況を表した幅90cm、高さ180cmのイラストをパーティションに貼付け、14枚組み合わせたもの)を用いて、地震や水害後に実施する調査の実習を行う。

3 参加者

市町職員、土地家屋調査士会会員

4 日時・場所

時間: 午前10時～午後4時30分

会場	実施日	場所
西部会場	6月20日(金)	静岡県中遠総合庁舎(磐田市見付3599-4)
中部会場	6月25日(水)	静岡県藤枝総合庁舎(藤枝市瀬戸新屋362-1)
賀茂会場	6月26日(木)	静岡県賀茂危機管理庁舎(下田市敷根765-15)
東部会場	6月27日(金)	静岡県東部総合庁舎(沼津市高島本町1-3)

提供日 2025/06/12  
タイトル 静岡県と株式会社PoliPoliとの連携協定締結式  
担当 企画部 企画課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-2145



## 静岡県と株式会社PoliPoliとの 連携協定締結式

静岡県と株式会社PoliPoliは、ウェルビーイングの向上をはじめとする県民サービスの向上及び地域活性化を図るため連携協定を締結します。

### 1 協定締結式

- 日時 令和7年6月17日（火）14：40～15：00
- 場所 静岡県庁 東館5階 特別応接室
- 出席者（協定締結者）

静岡県	鈴木 康友 知事
株式会社PoliPoli	伊藤 和真 代表取締役CEO

- 内容  
協定書の署名、記念撮影ほか

### 2 連携事項

#### (1) 基金を活用した実証実験等の支援

株式会社PoliPoliが管理する基金を活用し、本県の社会課題解決のために非営利団体等が実施する実証実験等に対して支援する。

#### (2) 県総合計画に関する意見募集及び施策提案

県総合計画に掲げられた取組について、株式会社PoliPoliが県民意見等の募集、集約、分析を行い、県に対して施策を提案する。

### 3 取材について

直接会場にお越しください。

提供日 2025/06/13  
タイトル 第6回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会  
会の開催  
担当 交通基盤部 道路局道路企画課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3013



### 第6回ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会の開催

- 富士山を巡るサイクリングルートである“フジイチ”を活用した、地域の魅力づくりを進めるため、山梨・静岡両県の関係者による協議会を開催します。
- 今回の協議会では、サイクルツーリズムの推進に向け、ナショナルサイクルルート指定を見据えたサイクルステーション及びサイクリストに優しい宿の整備方針等について協議します。

#### ○ 概要

- 1 日時 令和7年6月17日（火）14時00分～15時30分（予定）
- 2 場所 富士教育訓練センター（WEB併用）  
（静岡県富士宮市根原492番地の8）
- 3 内容 ・サイクルステーションの整備方針  
・サイクリストに優しい宿の整備方針 等
- 4 構成員 山梨・静岡両県の関係者 56団体  
（国、県、市町村、サイクリング関係団体等）
- 5 問合せ 静岡県交通基盤部道路局 道路企画課  
電話：054-221-3013  
メール：[douro\\_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:douro_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp)

#### ○ 取材

- ・取材を希望される場合は、6月16日（月）17時までに、問合せ先までご連絡をお願いいたします。

提供日 2025/06/13  
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（6/6～6/12）  
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課  
 連絡先 家畜衛生防疫班  
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第595報）  
 <野生イノシシの豚熱検査結果（6/6～6/12）結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。  
 新たに検査結果が判明したのは、下表の26頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。  
 平成30年9月以降、18,136頭（死亡389頭、捕獲17,747頭）の検査を実施し、622頭の陽性（死亡171頭、捕獲451頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	6月3日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	45	36	6月6日	陰性
2	6月4日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♂	130	45	6月6日	陰性
3	6月4日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	50	37	6月6日	陰性
4	6月4日	浜松市浜名区堀谷	捕獲	成獣	♂	90	30	6月6日	陰性
5	6月4日	浜松市天竜区水窪町奥領家	捕獲	成獣	♂	100	60	6月9日	陰性
6	6月5日	掛川市西大淵	捕獲	幼獣	♂	70	13	6月9日	陰性
7	6月5日	浜松市浜名区四大地	捕獲	幼獣	♀	50	10	6月9日	陰性
8	6月5日	静岡市清水区中河内	捕獲	成獣	♀	100	45	6月10日	陰性
9	6月6日	浜松市天竜区佐久間町奥領家	捕獲	幼獣	♀	50	4	6月10日	陰性
10	6月6日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♂	120	60	6月10日	陰性
11	6月6日	島田市伊太	捕獲	成獣	♂	100	50	6月10日	陰性
12	6月6日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♂	120	40	6月10日	陰性
13	6月6日	浜松市天竜区佐久間町相月	捕獲	成獣	♀	130	60	6月11日	陰性
14	6月6日	森町一宮	捕獲	成獣	♀	117	55	6月11日	陰性
15	6月7日	浜松市浜名区堀谷	捕獲	成獣	♀	80	30	6月10日	陰性
16	6月7日	島田市相賀	捕獲	成獣	♂	95	50	6月10日	陰性
17	6月7日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♀	65	5	6月11日	陰性
18	6月8日	伊豆市矢熊	捕獲	成獣	♂	120	55	6月10日	陰性
19	6月8日	静岡市葵区楯尾	捕獲	成獣	♂	90	40	6月10日	陰性
20	6月8日	森町亀久保	捕獲	成獣	♂	92	21	6月11日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	6月8日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♂	60	51	6月11日	陰性
22	6月8日	島田市伊久美	捕獲	成獣	♀	80	35	6月12日	陰性
23	6月8日	島田市伊久美	捕獲	成獣	♀	60	25	6月12日	陰性
24	6月8日	島田市伊久美	捕獲	成獣	♀	130	60	6月12日	陰性
25	6月9日	島田市野田	捕獲	成獣	♂	100	40	6月11日	陰性
26	6月9日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♀	50	38	6月12日	陰性

\* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。  
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)  
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/06/13  
タイトル ふじのくにCNFプロジェクトによる支援で製品化した商品が全国のセブン-イレブンで販売されます  
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課  
連絡先 技術振興班  
TEL 054-221-2985



ふじのくにCNFプロジェクトによる支援で製品化した  
芯なし・超長尺トイレトーパーが全国のセブン-イレブンで販売されます！

静岡県が実施している「ふじのくにCNFプロジェクト」の支援により、丸富製紙株式会社(富士市)の芯なし・超長尺トイレトーパーを製品化することができました。

令和7年6月12日(木)から、全国のセブン-イレブンにて「超ロングトイレトーパー7.11倍巻シングル1ロール」が販売されます。

1 製品の概要

区分	内容
販売開始	6月12日(木)から順次(販売開始時期は店舗により若干異なります)
取扱店舗	全国のセブン-イレブン店舗(一部店舗では取り扱いがありません)
製品の特徴	従来の芯なし・長尺トイレトーパーは、長く巻いた分ロールが固くなり、製造・輸送の過程で中心部が変形しやすい課題がありました。 そこで、植物由来の新素材「セルロースナノファイバー(CNF)」で芯孔を補強し、長尺でも変形しにくいトイレトーパーの製品化に成功。本製品では従来比「約7.11倍」の長さ(※)を実現しました。 ・交換頻度が少なく、利便性が高い ・持ち運びが容易で、高齢・単身世帯のニーズに適合 ・省スペースでの収納が可能で防災用の備蓄にも最適
パッケージデザイン	
販売価格	298円(税抜き)

※一般的な芯のある50m巻シングルトイレトーパーとの比較

2 ふじのくにCNFプロジェクトによる丸富製紙(株)への支援状況

時期	内容
令和元～3年	CNFを活用した芯なしトイレトーパーの開発(※)
令和3～4年	トイレトーパーの紙製包装体の開発、特許出願(※)
令和7年～	富士工業技術支援センター内CNFラボ共同研究室に入居して工業技術研究所との共同研究を開始

※静岡県富士工業技術支援センターへの技術相談、技術指導、機器使用などを活用

提供日 2025/06/13  
タイトル 6月は食育月間です！  
～県内各地で、体験活動や料理教室等の食育  
の取組が行われます～  
担当 健康福祉部 健康局健康増進課  
連絡先 地域支援班  
TEL 054-221-2975



## 6月は食育月間です！

～県内各地で、体験活動や料理教室等の食育の取組が行われます～

国の食育推進基本計画では、毎年6月を「食育月間」と定めています。  
この食育月間にあわせて、食育に対する理解を深め、食育推進活動への積極的な参加を促し、県民に望ましい食生活及び食習慣の  
定着を図る取組が、県内各地で行われます。

### 1 令和7年度重点事項

- (1) 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
- (2) 持続可能な食を支える食育の推進
- (3) 新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進

### 2 県内の取組（抜粋）

月日	内容	主催者（問い合わせ先）
6月	特定健診受診者に減塩料理の試食提供	南伊豆町健康増進課 (0558-62-6255)
6月16日	食育月間・食育の日の啓発、ベジメータ測定	御殿場市健康推進課 (0550-82-1111)
6月14日、 15日	食育フェスタ(食育クイズ等)	富士市食育推進室 (0545-67-0201)
6月19日 9時～12時	野菜マシマシ食育キャンペーン！	伊豆市健康長寿課 (0558-72-9861)
6月19日 10時～12時	ベジチェック測定等の健康啓発イベント	袋井市健康長寿課 (0538-84-7811)
6月20日	栄養と歯科と禁煙についてのイベント	伊東市健康推進課 (0557-32-1630)
6月24日	寄り道試食会の実施、啓発	裾野市健康推進課 (055-992-5711)
6月26日	保護者向け「野菜摂取量増加」に関する講話・ ベジチェックの実施	伊豆の国市健康づくり課 (055-949-6820)
6月29日	食推協会員が地区交流センターでお料理教室を 開催	藤枝市健康推進課 (054-645-1111)
6月30日	牛乳乳製品料理講習会を開催	東伊豆町健康づくり課 (0557-22-2300)

※その他の取組予定及び問い合わせ先等は、県ホームページに掲載しています。  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/kenkozukuri/kenkodukuri/itorikumi/1039980/1024542.html>

### 3 昨年の取組



(市民の野菜摂取促進を目指したキャッチフレーズの募集：伊豆の国市)



(ふるさと給食週間：西伊豆町)



(“ふじだ健やか弁当”協働開発及びケーブルテレビによる周知：藤枝市)

提供日 2025/06/13  
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！  
（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）  
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課  
連絡先 静岡県感染症管理センター  
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—

**マダニに咬まれないように注意しましょう！**  
～県内で「日本紅斑熱」の患者が確認されました～

1 要旨

県内で日本紅斑熱患者（今年8人目）が確認されました。  
例年、4月から11月にかけて患者が発生しますので、より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。  
**また屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。また、発熱・発疹・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がとても大切です。**

2 患者概要（患者さんが公表を認めた内容を記載しています）

東部保健所管内在住の60歳代男性

<経緯>

5月31日 発熱し、発疹が出現

6月4日 医療機関を受診

6月5日 解熱しないため入院

症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施  
（マダニに咬まれた自覚なし、刺し口確認できず）

6月6日 日本紅斑熱の病原体遺伝子を血液、皮膚、傷のかさぶたから検出

発症前の期間に、山林を散策していたことから、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。患者は現在も入院中ですが、快方に向かっています。

3 マダニが媒介する主な感染症

(1) 日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- 県内では、令和2年以降、年間5～14人、合計50人（本年は今回の報告を含めて8人）の感染が確認されており、50人のうち死亡者が3人報告されています。

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）>

年	令和7年は現時点の暫定値 ( ) 死亡事例再掲					
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	421	487	460	501	523	169
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	8(1)

(2) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- 感染経路は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- 県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～6人、合計18人（本年0人）の感染が確認されており、18人のうち、届出時点での死亡者はいません。

<SFTSの最近の患者数(人)>

令和7年は現時点の暫定値

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	78	110	118	134	122	68
静岡県	0	4	6	3	5	0

4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

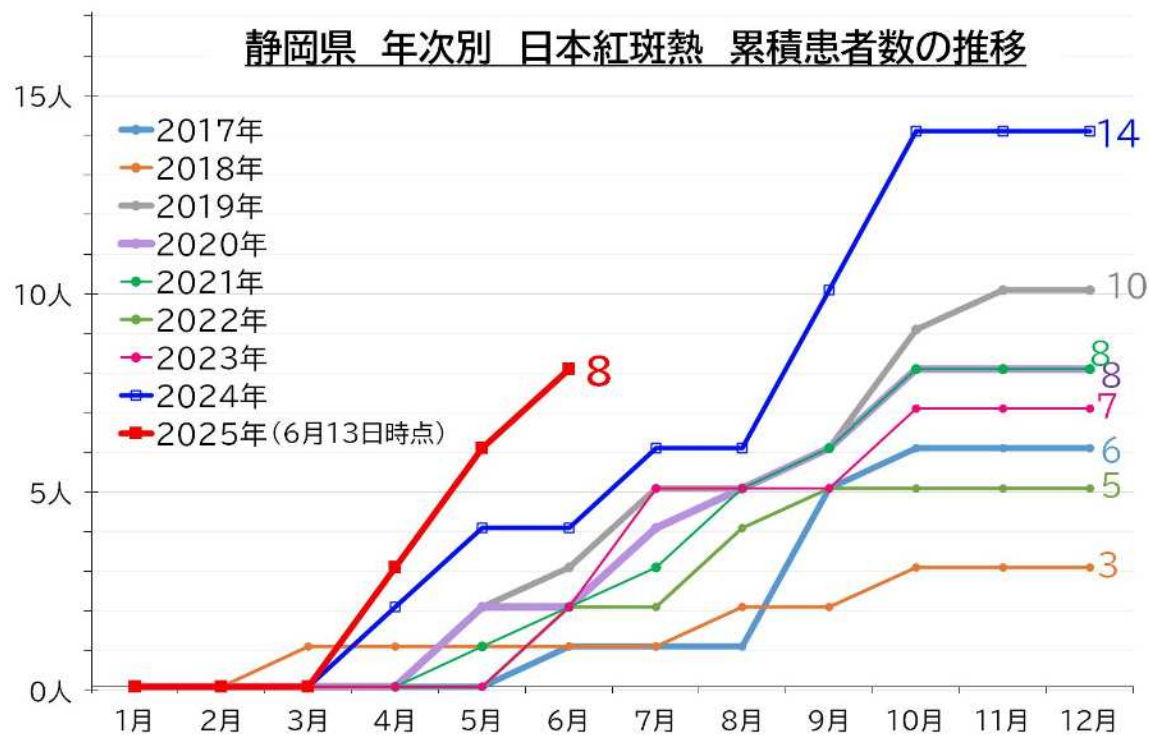
(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているか分かりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

静岡県 年次別 日本紅斑熱 累積患者数の推移



5 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は現時点の暫定値）

（表中の※は亡くなった方）

年次	全国	静岡県 ( )内は死亡患者数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生日
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	169	8(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内、男・60歳代・東部保健所管内

参考：全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/06/13  
タイトル 【変更】市町職員を対象に個別避難計画意見交換会を開催します！  
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課  
連絡先 企画班 久保田  
TEL 054-221-2363



※賀茂会場を変更しました。(6月25日14:00変更)

## 市町職員を対象に個別避難計画に係る意見交換会を開催します！

近年、豪雨災害をはじめとする大規模災害が頻発していることから、令和3年5月の災害対策基本法改正により市町の努力義務とされた「個別避難計画の作成」など要配慮者の支援を着実に実施するため、意見交換会を開催します。

### 1 日時・会場

開催日時	会場	対象市町
令和7年6月17日(火) 13時30分～16時40分	【中部会場】藤枝総合庁舎別館2階第1会議室A B (藤枝市瀬戸新屋362-1)	静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、川根本町、吉田町、牧之原市
令和7年6月19日(木) 13時30分～16時40分	【東部会場1】県東部総合庁舎別棟2階会議室(沼津市高島本町1-3)	熱海市、伊東市、沼津市、裾野市、伊豆市、清水町、富士市
令和7年6月23日(月) 13時30分～16時40分	【東部会場2】県東部総合庁舎別棟2階会議室(沼津市高島本町1-3)	三島市、伊豆の国市、函南町、長泉町、御殿場市、小山町、富士宮市
令和7年6月26日(木) 13時30分～16時40分	【賀茂会場】 <del>県下田総合庁舎別館2階第8会議室(下田市中531-1)</del> 県賀茂危機管理庁舎3階方面本部室 (下田市敷根765-15)	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町
令和7年7月4日(金) 13時30分～16時40分	【西部会場】県中遠総合庁舎404会議室(磐田市見付3599-4)	御前崎市、菊川市、森町、袋井市、掛川市、磐田市、浜松市、湖西市

### 2 意見交換会概要

- ・個別避難計画作成のポイント
- ・各市町の取組状況や課題に係る意見交換
- ・有識者からの助言

### 3 参加者

市町の防災部局・福祉部局の職員、市町社会福祉協議会の職員など

### 4 助言者

- ・静岡県立大学短期大学部 准教授 江原 勝幸 氏 (中部、東部1、賀茂)
- ・社会福祉法人長泉町社会福祉協議会 渡邊 麻由 氏 (東部2)
- ・認定NPO法人 静岡市障害者協会 松山 文紀 氏 (西部)

### 5 主催

静岡県、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

提供日 2025/06/13  
タイトル 【訂正】テレビ放送受信機のNHK放送受信未契約について  
担当 総務部 総務課  
連絡先 TEL 054-221-2736 (総務部総務課)、3675 (教育委員会教育総務課)



※知事部局の未契約の放送受信機のうち、公用車(テレビ機能付カーナビ)の台数及び未払額(試算)を訂正しました。(6月13日11:30訂正)

一部所属でテレビ機能付カーナビの契約漏れが判明したため、知事部局及び教育委員会が所有する受信機について再調査を実施したところ、~~67~~ 77台の未契約機器があることが判明した。

1 未契約の放送受信機数

	未契約(台)			未払額 (試算)
	テレビ	公用車 (テレビ機能付カーナビ)	合計	
知事部局 (がんセンター局を除く)	22	<del>25</del> 35	<del>47</del> 57	<del>4,344</del> 5,333千円
教育委員会	11	9	20	3,067千円
合計	33	<del>34</del> 44	<del>67</del> 77	<del>7,411</del> 8,400千円

<参考1:既契約の放送受信機数>

知事部局 :822台(テレビ 778台、公用車 44台)  
教育委員会:668台(テレビ 667台、公用車 1台)

<参考2:公用車の調達>

令和5年度納車分から、原則カーナビにテレビ受信機能を付けない仕様で発注している。

2 原因

受信機能がある場合は、設置場所ごとに受信契約が必要との認識が不足していた。

3 今後の対応

NHKとの協議を進め、未払額を確定させ、速やかに支払う。

4 再発防止策

- 年度末に行う受信機数の調査時には、各総務部門が報告対象に誤りがないよう確認を徹底する。
- 現有の機器については、テレビの視聴が不要な場合、機器の撤去や改良を実施する。
- 新たにカーナビ等の機器を購入する場合は、原則テレビ機能がない機器の選定を徹底する。

提供日 2025/06/13  
タイトル 朴振前韓国外交部長官が平木副知事を表敬訪問します。  
担当 企画部 地域外交課  
連絡先 海外交流班  
TEL 054-221-3066



## 朴振前韓国外交部長官が平木副知事を表敬訪問します！

### (要旨)

韓国外交部長官時代、日韓の関係改善に御尽力された朴振（パク・ジン）氏が来静し、平木副知事を表敬訪問します。朴氏は、県の朝鮮通信使顕彰事業として、同日午後に静岡市内で行われる徳川みらい学会の講演会で特別講演を行います。

### (概要)

日時	令和7年6月19日(木) 10時30分～10時50分 (20分間)	
会場	浮月楼「雪」(静岡市葵区紺屋町11-1)	
参加者	韓国側	・朴振 (パク・ジン) 前韓国外交部長官 ・金玉彩(キム・オクチェ)駐横浜大韓民国総領事 他
	静岡県側	・平木 省 県副知事 他
言語	韓国語-日本語 (通訳あり)	

### (参考) 徳川みらい学会主催「徳川みらい学会第2回講演会」

日時	2025年6月19日(木) 開演13時30分～終演16時00分
場所	しずぎんホール8F ユーフォニア (静岡市葵区追手町1-13アゴラ静岡8F)
内容	【特別講演】13時30分～14時10分 「朝鮮通信使から引き継いだ現代の日韓外交」 講師：朴振 (Park Jin/パク・ジン) 氏 (韓国科学技術院 (KAIST) 特別招聘教授、前韓国外交部長官、前韓国国会議員) 【講演】14時30分～16時 「大御所家康の全方位外交朝鮮通信使とイギリス国王使節の駿府訪問」 講師：上垣外憲一 (かみがいと けんいち) 氏 (東京大学学術博士、中国華東師範大学碩学教授、岡崎信用金庫顧問)

### (問合せ先)

- ・朴振前韓国外交部長官に関する問合せ：県企画部地域外交課 TEL 054-221-3066
- ・徳川みらい学会に関する問合せ：徳川みらい学会運営事務局 TEL 090-8420-5733

提供日 2025/06/13  
タイトル 本県のUCLG(世界都市自治体連合)への加盟承認  
担当 企画部 地域外交課  
連絡先 地域外交戦略班  
TEL 054-221-3254



## 本県のUCLG(世界都市自治体連合)への 加盟が承認されました

### 1 要旨

6月9～12日まで、フィリピン・ボラカイ島で開催されたUCLG ASPAC(世界都市自治体連合・アジア太平洋支部)執行理事会において、本県のUCLG加盟が承認されました。

今後はUCLGのネットワークを活用し、本県のプレゼンス向上や欧州等との連携強化を図っていきます。

※加盟日:6月9日。UCLGアジア太平洋支部、世界組織両者に加盟

※同執行理事会には、村川未帆 静岡県東南アジア駐在員事務所長が出席し、メンバーシップ証明書を受領

### 2 UCLG概要

- ・2004年5月設立の世界最大の地方自治体連合組織で、140以上の国・地域から1,000以上の都市が加盟
- ・日本の加盟自治体は浜松市のみで、都道府県としての加盟は初
- ・国際政治における地方自治体の影響力の強化や、地方自治体間の交流促進等を目的に、国際会議やセミナー等を実施



証明書授与の様子

**【知事コメント】**

この度、都道府県として初めて、本県のUCLG（世界都市自治体連合）加盟が承認され、大変嬉しく思います。UCLGへの加盟により、世界的な都市が取り組む先進的な活動事例を学ぶとともに、人や情報のネットワークを構築することができます。今後は、UCLGが持つ世界の1,000以上の都市とのネットワークを最大限に活用し、世界への本県のプレゼンス向上や欧州等新たな国・地域との連携強化を図ってまいります。

提供日 2025/06/13  
 タイトル 令和7年6月公表予定の統計データ  
 担当 企画部 統計活用課  
 連絡先 管理・普及班、人口就業班、商工・経済班  
 TEL 管理・普及班 054-221-2298、人口就業班  
 054-221-2995、商工・経済班 054-221-2248



国が所管する基幹統計調査を含め、県が実施している統計調査について、当月に公表を予定しているものをお知らせします。

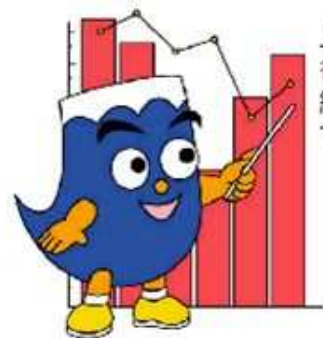
<令和7年6月公表分>(注)内容は変更となることがあります。

統計調査名等 (所管)	公表 予定日	公表内容等	調査時点	担当班
静岡県の推計人口 (静岡県)	6月20日 (金)	県及び市町別 推計人口・世帯数 県及び市町別 推計人口動態	令和7年 6月1日現在	人口就業班
毎月勤労統計調査 (厚生労働省)	6月26日 (木)	県内の事業所における賃金、労働時間、雇用の概要	令和7年 4月分	商工・経済班
静岡県鉱工業指数 (静岡県)	6月26日 (木)	鉱工業の生産、出荷及び在庫の各指数	令和7年 4月分	商工・経済班
静岡県景気動向指数 (静岡県)	6月30日 (月)	景気動向指数(CI、DI、累積DI)	令和7年 4月分	管理・普及班
しずおかけんの 地域経済計算 (静岡県)	6月30日 (月)	県内の地域別・市町別の総生産及び所得	令和4年度分	管理・普及班

<PICKUP>

鉱工業指数とは

- 鉱工業の生産活動の水準の推移を総合的に表す指標で、各製品の生産・出荷・在庫の数量等を調査し、基準年（現行：令和2年）の平均を100とした比率で表したものです。日本銀行静岡支店の短期経済観測や県内金融経済動向などで景気動向判断の材料として活用されています。
- 経済産業省が実施している生産動態統計調査のデータと、県独自に選定した事業所を対象に調査しているデータ（静岡県鉱工業生産動態調査）を合わせ、指数を算出しています。



上記統計データは、各公表予定日に記者提供するとともに、統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載します。

しずおか 統計

※「統計センターしずおか」へ →<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

提供日 2025/06/16  
タイトル アメリカ・ロスアラミトス高校と国際交流事業  
担当 教育委員会 静岡県立静岡城北高等学校  
連絡先 教頭 山田光俊  
TEL 054-245-5466



## 静岡城北高校 アメリカ・ロスアラミトス高校と国際交流事業

～米国生徒25人が来校しホームステイをします～

本校では、アメリカ・カリフォルニア州のロスアラミトス高校との相互訪問およびホームステイによる国際交流を継続して実施しています。ロスアラミトス高校生の来校は隔年で実施しており、今回で2回目となります。

6月12日から6月19日の日程で、ロスアラミトス高校の生徒25人が本校の生徒宅にホームステイしながら本校に通います。また交流最終日となる6月18日(水)には以下のとおり、お別れ会等を実施予定です。特に授業交流は、双方の生徒同士の自然な交流の様子が御覧いただける貴重な機会となりますので、ぜひ御取材ください。

なお、同年11月末から12月初めには本校グローバル科の生徒が同校を訪問する予定です。

- 日時  
令和7年6月18日(水)午後2時15分から午後4時30分
- 会場  
静岡県立静岡城北高等学校 体育館および視聴覚室  
(静岡市葵区北安東二丁目3番1号)
- 内容  
午後2時15分から午後3時05分 授業交流(アメリカ高校生スピーチ)  
午後3時15分から午後3時25分頃 お別れスピーチ(体育館)  
午後4時頃から午後4時30分頃 お別れ会(視聴覚室)
- 参加者  
全校生徒728名、ロスアラミトス高校生徒25人
- その他  
期間中は、1年生から3年生の各クラスに1人から2人ずつ入り、本校の生徒と共に授業を受けます。  
授業内でアメリカについて紹介するプレゼンテーションも実施予定です。
- 問合せ先  
静岡県立静岡城北高等学校  
担当 教頭 山田光俊  
電話番号 054-245-5466 FAX 054-245-2788

静岡県教育委員会

提供日 2025/06/16  
タイトル 富士山登山道（富士宮ルート）五合目～六合目の  
冬期閉鎖の解除  
担当 交通基盤部 道路局道路保全課  
連絡先 維持舗装班  
TEL 054-221-2752



## 富士山登山道（富士宮ルート）五合目～六合目の冬期閉鎖の解除 ～宝永山までハイキングを楽しめます～

富士山登山道（富士宮ルート）のうち、五合目～六合目の区間については、登山道の残雪がなくなり、案内標識や誘導ロープなどの安全対策が整いましたので、**令和7年6月23日（月）午前9時に冬期閉鎖（全面通行止め）を解除**します。

### 1 冬期閉鎖解除区間

路線名：一般県道富士公園太郎坊線  
区間：五合目～六合目（富士宮ルート）

### 2 規制解除日時

令和7年6月23日（月） 午前9時00分

### 3 その他

- ・六合目から山頂までの登山道は、引き続き全面通行止めです。危険ですから通行しないでください。
- ・富士宮口五合目には緊急用仮設トイレしかないため、二合目の水ヶ塚駐車場、高鉢駐車場のトイレをご利用下さい。

※富士宮市記者クラブ（富士宮市経由）及び東部地域局へ同時に記者提供を行います。

### 問合せ先

静岡県 交通基盤部 道路局 道路保全課  
電話 054-221-2752  
静岡県 富士土木事務所 維持管理課  
電話 0545-65-2237

提供日 2025/06/16  
タイトル 2年目の取組が始まります！  
-令和7年度第1回 静岡県海業推進本部 開催-  
担当 経済産業部 水産・海洋局水産振興課  
連絡先 経済産業部 水産・海洋局水産振興課  
TEL 054-221-2744



## 2年目の取組が始まります！ -令和7年度第1回 静岡県海業推進本部 開催-

静岡県海業推進本部（会長：東海大学 李銀姫准教授）では、漁協や漁業者の所得向上を目的とし、海業に関する情報発信や関係者の意識醸成に取り組んでいます。  
令和7年度第1回本部会議を開催し、2年目の取り組みが始まります。

《日時》令和7年6月19日（木） 午後2時から

《会場》静岡中央ビル5階第1会議室（静岡市葵区追手町9番18号）

《出席者》委員、県漁業協同組合連合会、海業取組漁港、県水産・漁港所管課

《内容》事業概要説明、国の動向等情報発信、各地区取組報告、取組内容協議

（令和6年度の取組）

取組	回数/時期	内容
本部会議	第1回 R6.6月	本部発足、キックオフ会議
	第2回 R6.9月	海業推進セミナー (漁協・市町職員、漁業者等98名が参加) ・基調講演、海業推進にかかるグループワーク
	第3回 R7.3月	先進地視察（漁協・市町職員等45名が参加） ・西伊豆町取組 (海釣りGO、西伊豆&アングラ、はんばた市場等)
専門家派遣	計12回	専門家を漁協に派遣し、各地区をブラッシュアップ
視察対応	計2回	静岡県産業委員会、漁港漁場漁村整備促進議員連盟

■「海業」とは、海や漁村に関する地域資源の魅力を活用して所得向上を図る取組です。

提供日 2025/06/16

タイトル 静岡茶ブランディングプロジェクト  
総合プロデューサーが知事を表敬訪問、並びに県内茶業の現場を視察します

担当 経済産業部 農業局お茶振興課

連絡先 お茶振興班

TEL 054-221-2674



## 1 要旨

グローバルブランド「静岡茶」の構築に向け、クリエイティブディレクター佐藤可士和氏を「静岡茶ブランディングプロジェクト」の総合プロデューサーに迎え、

茶業関係者が一丸となってプロジェクトを推進します。

今回、佐藤氏が知事を表敬訪問するとともに、静岡茶の生産現場の視察を行います。

プロジェクトは、今後「静岡茶ブランディングプロジェクト」を正式名称とします。

## 2 日時

令和7年6月18日（水）午前10時00分～午後5時00分

## 3 スケジュール

時間	内容	備考
10:05～ 11:05	<b>視察1：株式会社 美緑園（生産者）</b> (菊川市牛淵2128-1)	・平坦地大規模茶業の現状（茶畑、工場等） ・徳川旧幕臣により開拓された牧之原台地
11:15～ 11:35	<b>視察2：茶業研究センター</b> (菊川市倉沢1706-11)	・7/4キックオフ会場見学 ・本館1階カンファレンスホールほか
11:45～ 12:15	<b>視察3：茶の都ミュージアム</b> (島田市金谷富士見町3053-2)	・輸出茶ラベル「蘭字」見学 ・常設展2階 輸出関係展示ほか
14:10～ 15:10	<b>視察4：山水園（生産者）</b> (静岡市葵区栢沢421)	・中山間地茶業の現状（茶畑等） ・本山茶発祥の地
16:30～ 17:00	<b>知事表敬訪問：県庁知事室</b> (静岡市葵区追手町9-6)	静岡県庁 東館5階 知事室

※現地での取材を希望される場合は、前日15時までに社名、担当者名、人数について御連絡をいただきますようお願いいたします。

※ふじのくに茶の都ミュージアムでの取材を希望される場合は、撮影不可表示の展示物等が写り込まないように注意いただきます。

万が一写り込んでしまった場合は、加工等で写らないよう編集した上での御利用をお願いします。

## 4 問い合わせ先

静岡県経済産業部農業局お茶振興課お茶振興班（担当：池田・藤井）

住所：420-8601 静岡市葵区追手町9-6

電話番号：054-221-2674

メールアドレス：[ocha-shinko@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:ocha-shinko@pref.shizuoka.lg.jp)

提供日 2025/06/16  
タイトル 静岡県カスタマーハラスメント防止条例骨子案に係る意見の募集  
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課  
連絡先 労働政策班 渡邊・矢野  
TEL 054-221-2817



静岡県カスタマーハラスメント防止条例の骨子案に係る意見の募集  
～県民意見提出手続（パブリックコメント）の実施～

1 趣旨

県では、カスタマーハラスメントによる被害が深刻化している現状を踏まえ、すべての人が互いに尊重し合い、カスタマーハラスメントのない静岡県の実現に向け、令和7年度中にカスタマーハラスメント防止条例の制定を目指すこととしました。このたび、条例の骨子案を取りまとめましたので、広く県民の皆様から御意見を募集いたします。

2 概要

- (1) 募集期間 令和7年6月16日(月)～令和7年7月7日(月)
- (2) 閲覧方法  
インターネットで閲覧（静岡県公式ホームページ）  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>  
(ホーム→県政情報→行政改革・情報公開→情報公開→静岡県の情報公開→政策形成過程情報・県民意見提出手続)

3 提出方法

持参、郵送、FAX又は電子メールのいずれかの方法で意見を提出してください。様式は自由ですが、意見及び理由を含めて記載してください。なお、いただいた御意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先（電話番号等）を明記してください。

4 提出先

- (1) 持参又は郵送の場合  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号（静岡県経済産業部産業人材課）
- (2) FAXの場合 054-271-1979
- (3) 電子メールの場合 [sangyo-jinzai@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sangyo-jinzai@pref.shizuoka.lg.jp)

5 その他

いただいた御意見（類似する御意見はまとめた上で）に対する県の考え方は、県のホームページでお示しします。御意見を提出された方、お一人おひとりには直接回答いたしませんので、御了承ください。電話での御意見は御遠慮ください。

6 問い合わせ先

静岡県経済産業部就業支援局産業人材課労働政策班  
(電話番号 054-221-2817)

提供日 2025/06/16  
タイトル 全国初の「男性育児休業長期取得応援手当」を創設!  
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課  
連絡先 こども政策班  
TEL 054-221-2037



## 全国初の「男性育児休業長期取得応援手当」を創設！

### 【要旨】

- 男性の育児休業の長期取得(29日以上)を促進するための手当を創設
- 県では引き続き、女性に偏りがちな家事・育児を分担し、男女が共に子育てをする「共育て」を推進することで、仕事と子育てを両立できる社会の実現に取り組む。
- 令和6年度は28日間までの取得を対象とする県独自の「男性育児休業取得応援手当」を支給(264名、計8,974,241円)
- 令和7年度から国が28日間までの出生後休業支援給付を開始したため、県では29日以上の取得を支援する手当を全国初で創設した。

### 【概要】

#### 1 令和7年度 男性育児休業長期取得応援手当

制度名称	男性育児休業長期取得応援手当
対象者	(1)県内に住所を有すること (2)中小企業等(従業員数300人以下)に勤務していること (3)雇用保険被保険者であること
支給要件	子の誕生日から8週間以内に、 29日以上の育児休業を取得していること
支給額	賃金日額×29日以上の育児休業取得日数(上限28日間)×13% ※上限5万円

#### 2 令和6年度の制度

##### (1) 制度の概要

制度名称	男性育児休業取得応援手当
対象者	(1)県内に住所を有すること (2)中小企業等(従業員数300人以下)に勤務していること (3)雇用保険被保険者であること
支給要件	子の誕生日から8週間以内に、 14日以上の育児休業を取得していること
支給額	賃金日額×育児休業取得日数(上限28日間)×13% ※上限5万円

(2) 支給実績 264名 計8,974,241円(支給平均額33,993円)

##### (3) 手当受給者の育児休業取得日数分布(平均取得日数39日)

期間	14日以上30日未満	30日以上180日未満	180日以上
人数	183人	74人	7人

##### (4) 手当受給者の勤務先従業員数

従業員数	9人以下	10~29人	30~49人	50~99人	100人以上
手当受給数	14人	40人	28人	68人	114人

#### 3 男性育児休業長期取得応援手当の申請、問い合わせ

静岡県健康福祉部 こども政策課  
電話 054-221-2037

提供日 2025/06/16  
タイトル 富士登山ルール・マナー動画およびポスター  
担当 スポーツ・文化観光部 富士山世界遺産課  
連絡先 交流・継承班  
TEL 054-221-3747



## 富士登山ルール・マナー動画およびポスターについて

富士山の関係者で構成する「富士山における適正利用推進協議会」では、国内外から多くの利用者が訪れる中、混雑による満足度の低下や弾丸登山や軽装登山、ルール・マナー違反等オーバーツーリズムの課題があることから、2024年3月に富士山の現状と課題および対策を整理し、「オーバーツーリズム対策パッケージ」としてとりまとめました。

その対策として、富士山の安全登山、ルール・マナーについての動画および今夏の登山規制についてのポスターを作成しました。

### 1 富士登山ルール・マナー動画の概要

富士登山を計画にするにあたって必要な情報(ルート、装備等)および登山をする上でのルール・マナーについての動画

10分版 : 日本語(英語字幕) / 英語(繁体語・韓国語字幕) / 英語(簡体語 / ベトナム語)

4分版 : 日本語(英語字幕) / 英語(繁体語・韓国語字幕) / 英語(簡体語 / ベトナム語)

1分版 : 日本語(英語字幕) / 英語(繁体語・韓国語字幕) / 英語(簡体語 / ベトナム語)

掲載箇所 Youtube(チャンネル:富士登山オフィシャルサイト)

<https://www.youtube.com/channel/UCA4OdG8mZfeNJPolUUedDaQ>



### 2 富士登山規制ポスターの概要

今夏、富士山にて実施される入山料徴収および入山時間等の登山規制の周知についてのポスター

(規制の詳細は、富士登山オフィシャルサイト特設ページを参照)

<https://www.fujisan-climb.jp/for-every-climber.html>



### 【添付資料】

別添1:2025年版富士登山規制ポスター

提供日 2025/06/16  
タイトル 週に1度はスポーツをしよう！ニュースポーツふれあいフェスタin吉田の開催  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課  
連絡先 生涯・パラスポーツ班  
TEL 054-221-3375



## 週に1度はスポーツをしよう！ ニュースポーツふれあいフェスタin吉田の開催

子どもから高齢者まで、誰もが気軽に楽しむことができる「ニュースポーツ」の体験イベントの開催についてお知らせします。

- 日時 令和7年6月22日（日） 10:00～15:00  
※12:00～13:00は種目入れ替えのため中断します。
- 会場 吉田町総合体育館（榛原郡吉田町住吉180-1）

### 3 内容 ニュースポーツ体験コーナーの開催

時間	体験できる種目
10:00～12:00	ペットコン、スポーツウエルネス吹矢、スポック、ファミリーバドミントン、バウンドテニス、ソフトバレー、ダーツ、ノルディックウォーキング
13:00～15:00	ディスクン、ブローライフル、モルック、ミニトランポウウォーク、スポレック、フーバ、手のひら健康バレー、ドッジボール

※体験種目は都合により変更になる場合があります。

- 参加方法 当日、直接会場にお越しください。（申込不要、参加無料）
- 中止のお知らせについて 静岡県レクリエーション協会ホームページにてお知らせします。

<URL><https://shizuoka-rec.jimdofree.com>

### 6 主催 静岡県、静岡県レクリエーション協会

※ニュースポーツふれあいフェスタの今後の予定  
・令和7年9月23日（火・祝） GasOneアリーナ牧之原（牧之原市）  
・令和7年10月13日（月・祝） 狩野ドーム（伊豆市）  
・令和7年11月22日（土） 伊東市体育センター（伊東市）

提供日 2025/06/16  
タイトル 静岡ブルーレヴズ応援ポロシャツを一齐着用  
【6月23日実施】  
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-2504



## 静岡ブルーレヴズ応援ポロシャツを一齐着用 【6月23日実施】

静岡ブルーレヴズの設立日に合わせ  
パートナーシップ協定を結ぶ18の県内自治体が連携し、  
応援ポロシャツを一齐着用する取組を実施します。

昨年からはまった本取組により  
地域をあげて静岡ブルーレヴズを応援する姿を発信し、  
静岡ブルーレヴズとワンチームで  
静岡県全域を盛り上げていくことを目指します。

### 【詳細】

区分	詳細
日時	2025年6月23日(月) ※チーム設立日は6月22日
参加自治体	・【当日取材可】 静岡県、磐田市、袋井市、掛川市、森町、菊川市、牧之原市 川根本町、焼津市、富士市、沼津市、御殿場市、西伊豆町 ・【当日取材不可】 湖西市、浜松市、御前崎市、藤枝市、静岡市
取材可能内容	・各自治体(上記参照)の職員がオリジナルポロシャツを着用する様子 ・自治体職員・担当者へのインタビュー取材 ・当日庁舎を訪れた来庁者へのインタビュー取材 ※一般の来庁者への取材は、必ず各メディアにて許諾を得たうえで 行ってください。
申込先	以下、どちらかにご一報下さい。 ・【静岡県:スポーツ政策課 倉石】 TEL:054-221-2504 / MAIL: <a href="mailto:sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp">sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp</a> ・【静岡ブルーレヴズ 笠原】 TEL:0538-32-0206 / PHONE:080-4857-3158 / MAIL: <a href="mailto:kasaharats@shizuoka-blueeves.com">kasaharats@shizuoka-blueeves.com</a>

提供日 2025/06/16  
タイトル ビジネスを通じた環境課題解決に向けた取組事例  
等を紹介し！～静岡県SDGs×ESGウェ  
ビナーを開催～  
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課  
連絡先 企画班  
TEL 054-221-3597



県では、脱炭素社会への移行、ESG金融の拡大等の潮流を踏まえ、ビジネスを通じた環境課題の解決やESG金融の活用を促進するためのWEBセミナーを開催します。  
SDGsのビジネスデザインの考え方や環境ビジネスの事例を学び、事業活動に活かせる講座です。

1 日時 令和7年7月11日(金)午後1時30分～午後3時30分

2 会場 オンライン開催

3 対象 企業、各種団体、金融機関、自治体等

4 参加者 200名程度

5 参加費 無料

6 内容

- (1) 講演1「地域循環共生圏の創造について  
～ウェルビーイングの実現に向けた「新たな成長」の実践～」  
講師:環境省 地域循環共生圏推進室長 石川 拓哉 氏
- (2) 事例紹介
  - ア 株式会社ソーイ(沼津市)  
「UP 0 TECKでサーキュラーエコノミーへの挑戦」  
(令和6年度静岡県SDGsビジネスアワード県知事賞受賞)
  - イ 株式会社丸源竹内組(浜松市)  
「窓ガラスの遮熱塗料開発～丸源のSDGs・ESG経営へ～」  
(第10回グッドライフアワード実行委員会特別賞SDGsビジネス賞受賞)
  - ウ 中村建設株式会社(浜松市)×有限会社燦有機研究所(焼津市)  
「コーヒー粕由来バイオ炭を活用した桐植林プロジェクト」
  - エ 株式会社アサギリ(富士宮市)  
「株式会社カインズと連携した商品展開について」
- (3) 講演2「SDGs時代の地域金融と中小企業支援  
-ESG地域金融の展開と裾野拡大への課題-」  
講師:神戸大学経済経営研究所 地域共創研究推進センター長  
家森 信善 氏
- (4) 県事業紹介
  - ・静岡県SDGsビジネスアワード、SDGsスタートアップ講座の紹介  
総合プロデューサー ビジネス・ブレイクスルー大学教授 谷中 修吾 氏
  - ・静岡県環境政策課
- (5) 各種支援制度の案内
  - ・静岡県経済産業部
  - ・公益財団法人静岡県産業振興財団

7 申込方法

専用の申込フォーム(<https://ws.formzu.net/dist/S61587059/>)からお申し込みください。(応募締め切り:7月10日(木)午後5時)  
お申し込み後、原則開催前日までに視聴ページのURLをお送りします。  
ただし、締め切り間近のご応募の際には、当日のご案内となる場合がございます。



←登録フォームQR

8 問い合わせ先

事務局:一般社団法人静岡県環境資源協会  
TEL :054-270-6165  
E-mail:[kankyou@siz-kankyou.or.jp](mailto:kankyou@siz-kankyou.or.jp)

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/06/16  
タイトル 令和7年度第1回静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します  
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課  
連絡先 消費者支援班  
TEL 054-221-2175



## 令和7年度第1回 静岡県消費者教育推進県域協議会を開催します

県では、令和4年3月に策定した静岡県消費者基本計画に基づき、自ら学び自立し行動する消費者を育成するため、消費者教育を推進しています。18歳で成年となった若者をはじめ県民の皆様が、消費者トラブルに巻き込まれることなく、自立した消費者として行動することができるよう、具体的な取組について議論するとともに、第2次静岡県消費者基本計画の策定に向けて意見交換を行います。

- 日時 令和7年6月23日(月)10時から12時まで
- 場所 県庁西館4階第一会議室C(静岡市葵区追手町9-6)  
オンライン併用
- 出席者 静岡県消費者教育推進県域協議会 構成員  
(学識経験者、消費者団体、事業者団体、教育関係者、静岡県(県民生活課ほか)等で構成)
- 議題 (1)「静岡県消費者基本計画」の総括評価について  
(2)「第2次静岡県消費者基本計画」の策定について(骨子案)  
(3)令和7年度の消費者教育の取組  
(4)県民生活センター等からの報告
- 傍聴 (1)定員 4名  
(2)手続 会議の傍聴を希望される方は、開始時間の10分前までに、受付で氏名・住所を記入したうえ、会場に入場してください。定員になり次第、受付を終了します。
- 問合せ 静岡県 暮らし・環境部 県民生活局 県民生活課 消費者支援班  
電話番号 054-221-2175  
FAX番号 054-221-2642  
電子メール [shohi@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:shohi@pref.shizuoka.lg.jp)
- 参考 静岡県消費者教育推進県域協議会は、消費者教育推進法第20条第1項の規定に基づき、消費者教育に関する施策の検討、情報交換等のために設置された機関です。

参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/06/16  
タイトル 逢初川土石流災害に係る不動産取得税の災害減免  
適用期間の延長  
担当 財務部 税務課  
連絡先 課税班  
TEL 054-221-2041



(要旨)

被災した不動産の代替として取得された不動産に係る不動産取得税は、災害発生の日から3年以内の取得に限り減免するとしている。  
逢初川土石流災害については、警戒区域内にあった被災不動産の代替として取得された不動産に限り、特例として適用期間を1年間延長することとしていたが、さらに1年間、当該取扱いを延長する。

(概要)

1 不動産取得税の減免の内容

対象者	要件	減免の内容
逢初川土石流災害に係る被災不動産の所有者※1	当該災害発生の日から5年以内に警戒区域内にあった被災不動産の代替として不動産を取得した場合	代替不動産の不動産取得税について、被災不動産に相当する税額

※1 個人の場合で相続があった場合はその相続人

2 手続き

減免を受けるためには、減免申請書等の提出が必要です。  
必要書類を添えて、財務事務所へ提出してください。

必要書類
・不動産取得税減免申請書 ・不動産取得に係る申告書 ・罹災証明書等 ・固定資産課税台帳に登録された被災不動産の価格を証明する書類 ・その他財務事務所が必要と認めるもの

3 問い合わせ先

詳細は、熱海財務事務所課税課(0557-82-9071)にお問い合わせください。

提供日 2025/06/16  
タイトル 第27回参議院議員通常選挙速報事務担当者会議  
担当 総務部 市町行財政課  
連絡先 静岡県選挙管理委員会 速報担当  
(総務部市町行財政課)  
TEL 054-221-2051



(要 旨)

7月20日(日)に執行が見込まれる第27回参議院議員通常選挙における投票・開票速報の事務を円滑かつ的確に実施するため、各市区町選挙管理委員会を対象とした速報事務担当者会議をWeb上で開催します。

(概 要)

- 1 主 催 静岡県選挙管理委員会
- 2 参加者 県及び各市区町の選挙管理委員会速報事務担当者(約90名)

3 内 容

- (1)日 時 令和7年6月23日(月)10:00～(2時間程度)
- (2)会 場 県庁別館2階第1会議室D ※オンライン(Zoom)による配信
- (3)内 容
  - ア 投票・開票速報基本方針  
・選挙当日の速報体制及び事務内容等について
  - イ 速報事務要領  
・選挙当日の速報事務手順  
(当日のスケジュール、端末の使用方法等について)
  - ウ 速報事務のリハーサルの実施  
・スケジュール等について
  - エ 期日前投票の中間状況及び最終結果等の報告
  - オ その他留意事項等

4 その他

7月18日(金)16:00から公開で投票・開票リハーサルを実施する予定ですが、詳細については、後日記者提供します。